夕刊 滿洲日報
十一月二十日

露支紛爭和平解決策を近く東鐵幹部で決定
蔡氏重要使命を帶びて歸哈し 支那幹部更迭具體化

【ハルビン特電二十日發】露支紛爭解決に對し重要使命を有する蔡運升氏は十九日午後四時半范其光氏其他多數の出迎へを受け哈爾賓驛到着驛貴賓室に入り少憩の後歸宅したが、露支正式會議に對する東鐵側の提案に關し近く幹部協議會て決定する意嚮で交渉成立の望みあり、呂榮寰、張景惠兩氏等の更迭問題も具體化する模樣である

奉派單獨交涉方針
蔣馮戰結果如何により

【東京廿日發電】張學良氏は國民政府の諒解を得外交部支持の下に對露交渉を開くため張作相湯玉麟氏等を奉天に招き協議を重ねてゐたが、最近河南の戰局蔣介石氏に不利に進展し廣東方面の反蔣運動と相俟つて蔣介石氏の前途悲觀さるゝに至つたので、張學良氏は暫らく形勢を觀望することゝなつた即ち交渉を開始するとも途中で蔣介石氏の下野となれば中央政府に斷擄を來し滿足する交渉を進めること不可能なれば河南に於ける戰局が今一段の變化を見せ馮玉祥軍の鄭州進出ともなれば直に國民政府と絶緣し相當讓歩して對露單獨交渉を開くべく見られてゐる

和平解決の促進論漸く擡頭
勞農の積極行動から

【ハルビン特電二十日發】東支管理局長范其光氏は時局につき往訪の記者に對し

露支交渉が開始されるか、又は現狀の儘であるか、一切政治方面に關係ないので知らぬ、又政治上の事は耳にしたくもない

問題に觸れるを避け

達賴諾爾附近の鐵路破壞個所復舊のため技師を派遣し駐屯軍隊の應援を得て修復に努めつゝあるが、勞農飛行機が爆彈を投下する危險あり、何日滿洲里まで運行するに至るや不明で第四號列車の乘客につき何等報告に接せず、食糧の如きも如何にしたか知らぬ、達賴諾爾、滿洲里間は軍隊輸送の外、現在は旅客貨物の輸送なく鐵道としては問題ではない、鐵道の破損個所其他一切不明である、尚今後ロシアが如何なる攻擊を加へるか豫測を許さぬ

と語つたが、鐵道の復舊は容易でなく悲觀されてゐる、之がため東鐵の管理は飽くまで支那の手で行へとの一部强硬論に對し遂に和平解決せよとの反對論が擡頭して來た

排日宣傳ビラも撒く
奉天省城内に

【奉天特電二十日發】最近省城には對露宣傳文を到る處に撒布し又は貼付してゐるがその中には多數の排日的宣傳ビラもある

蒙古軍動員
呼倫貝爾擾亂のため

【ハルビン二十日發】其後の消息として支那側は左の如く發表した

飛行機二十臺大砲三十門タンク二十臺を有す露軍數千は滿洲里海拉爾を砲擊し二百の爆彈を投下し露軍三百機關銃二十門は支那軍のため鹵獲された支那軍の死傷二百

尙露軍は呼倫貝爾擾亂のため一萬の蒙古軍を動員してゐると

露軍退却か
列車乘務員の歸來談

【ハルビン十九日發電】去る十七日達賴諾爾方面で露、蒙、支、鮮人より成る國際赤色軍の爲めに襲擊された旅客列車乘務員三名は十九日午後九時ハルビンに避難して來たが、其談に依れば露軍三百名は鐵道を破壞し列車を襲ひ四十名の赤色軍は列車内に躍り込み片つ端から掠奪を始め悲鳴を揚げて逃げる老若男女の露支人旅客約百名に危害を加へ多數殺害されたが詳細不明、同地方は一晝夜に亘る露軍の砲擊に依り大混亂に陷り達賴諾爾全市は黑煙に包まれ名狀し難

資源調査法
十二月一日より實施
關東州滿鐵附屬地にも適用

【東京二十日發電】去る四月公布された資源調査法の施行について は資源局其他關係官廳にて之が運用の組織に關する資源調査令等につき審議してゐたが、愈々十二月一日帝國の全領土に亘り同法令の施行を見ることゝなり二十日左記勅令が官報號外を以て公布された、なほ資源調査令に關する總理大臣の指定の告示も同時に發布されたが、關係各省令も民地各

勅令

朕資源調査法施行期日ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日
内閣總理大臣　濱口雄幸
各省大臣

資源調査法ハ昭和四年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

勅令

朕資源調査法ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日
内閣總理大臣　濱口雄幸
拓務大臣　松田源治

資源調査法ハ朝鮮、臺灣及樺太ニ之ヲ施行ス

附則

本令ハ昭和四年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

勅令

朕關東州及南滿洲鐵道附屬地並ニ南洋群島ニ於ケル資源調査ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日
内閣總理大臣　濱口雄幸
拓務大臣　松田源治

關東州及南滿洲鐵道附屬地並ニ南洋群島ニ於ケル資源調査ニ關シテハ資源調査法ニ依ル

附則

本令ハ昭和四年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

勅令

朕資源調査令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日
内閣總理大臣　濱口雄幸
各省大臣

資源調査令

第一條　内閣總理大臣は資源調査法の施行を統轄す

第二條　各省大臣資源調査法第一條第二項の命令を發せんとするときは内閣總理大臣に協議すべし

第三條　各省大臣は別表の定むるところに依り定期に人的及物的資源の統制運用計畫の設定及遂行に必要なる資源調査を行ひ内閣總理大臣に報告すべし

第四條　各省大臣前條の資源調査を行ふにつき必要ありと認むるときは關係各廳に對し調査報告を求むることを得

第五條　各省大臣第三條の資源調査を行ふにつき第二條の規定に依る命令に依らずして必要なる資料を整備せんとするときは内閣總理大臣に協議すべし

第六條　内閣總理大臣人的及物的資源の統制運用計畫の設定及遂行につき必要ありと認むるときは第三條に規定するものゝ外臨時に關係各廳に對し資源の調査報告を求むることを得

第七條　資源調査法第二條の證票は別記樣式に依り資源局に於て之を交付す

第八條　工業的發明に係り其他特殊なる業務上の秘密に屬する事項又は設備にして資源調査法第三條の規定の適用を受くべきものにつきては主務大臣之を指定す

第九條　本令中各省大臣又は主務大臣の職務は朝鮮に在りては朝鮮總督、臺灣に在りては臺灣總督、關東州及南滿洲鐵道附屬地に在りては關東長官、樺太に在りては樺太廳長官、南洋群島に在りては南洋廳長官之を行ふ

主務大臣前項の指定をなさんとするときは内閣總理大臣に協議すべし

附則

本令は昭和四年十二月一日より之を施行す、軍需調査令は之を廢止す

荻川放談（122）
金値跳る

現内閣成立とゝもに、經濟國難と云ふことが、今更のように叫び出され、國民も今更のように それに驚いた感もするが、之れが惡かろう筈はなし、現在官民一致して、國難突破に努力する こそ愉快である、曾て大和魂は多く戰時兵馬の上に顯れたが、今度は平時經濟の上にそれを顯さ、斯らなくちやならない、官民一致は豈戰時のみならんやで世界に列國が角逐する限り、其間に於ける生存の必要は、平時の諸問題にも官民の一致こそ大切で、これからは今度を機會に斯る機運の濃厚に醞釀されんことを祈る。

◇

而して此氣運こそ、經濟國難に次ぎては、隣國支那問題に向けられねばならぬと思ふが、之は暫く措き、當面の經濟國難に處するに、差當り政府は金輸解禁を目標とし、他方國民に對して は消費節約を以て臨み、而も既に金輸解禁と目當がついたと云ふ、さあ金値が跳る其處への消費節約と來て、其影響はまのあたり家賃低下なんどで、然と顯れ出したが、これからは金輸解禁と消費節約で、色んな問題が續出するに違はぬ、これ既に覺悟のことだが國民にはこれを消化すべき警戒が大切じや。

◇

惟ふに此我經濟國難は、世界大戰の結果に外ならぬ、併し其經濟國難は獨り我國に來たもので ない、大戰參加國が等しく遭遇せるところなり、いた參らずとも此泡沫を蒙つて居るが見渡せば、此等諸國のみな夙に其厄難を排除し終つたようなるに、唯我國のみがそれを持越しあるは、如何にも腑甲斐無いことで、それも好いとしても、國際經濟から破産の宣告でも受けたらどうする、國民の奮發が大切なるはこゝであろ、金輸解禁が出來たとて、之から起る問題を處理し得ねば、金輸解禁の効果はない譯である。

◇

簡潔に書くと、金輸解禁で物價は下らん、併し金値が跳て貴くなり、金廻りが惡くなるので、國民の購買力は減ずる、況んやそこへ消費節約國貨充實を獎勵するに於てをやで、從つて今後我國の生きんとする工業に對しても生産控と事業縮小が來り、たゞさへ失業問題に惱む今日に於て、更に之を擴大ならしむる傾向が生れもせん、但し幷は經濟國難打破の一時的變調と觀て之に屈すべきでない、之に常道を得せしむるが、乃ち我國民の奮勵點で、就中それには輸出貿易の振興と、產業の合理化こそ急務にして、在滿邦人は其使命として最も力を之に注ぐべし。

海軍工事中止を條件に日本の比率を低下
英首相のこの主張は見當違ひ

【東京二十日發電】マック首相は新嘉坡海軍根據地工事中止の交換條件として日本の巡洋艦に對する七割比率要求低下の意嚮を有するものゝ如く傳へらる、右に關し消息通は語る

日本の最大海軍國に對する巡洋艦七割要求は絶對的のもので殊に八吋砲一萬噸巡洋艦に於て然りである、英、米假協定に於ては問題の八吋一萬噸巡洋艦は米が英より遙かに優勢であるから日本は米の七割比率を主張するもので此點に關し英とは何等關係がない、殊に新嘉坡海軍根據地は數年前から工事に着手して軍港設備着々進められて海軍根據地として充分役立つに至つてゐる、それを今日將來の工事を中止したからとてそれを交換的に日本の勢力低下を圖るなどは全然見當違ひで問題でない

ポグラ方面の防備狀況

【吉林特電二十日發】ポグラ方面の多期國防に關し吉林駐司令部要人の語る所に依れば

ポグラ國境の第一防線は新式塹壕を設備し第二十一旅長趙芷香氏の主力部隊を其の第一線に配置された、前方總指揮司令部は既に下城子站に移駐し第七旅長趙維楨氏の率ゆる一ヶ旅は穆稜鐵道の終點梨樹鎭一帶の配置に着いた、前方副指揮趙芷香氏は本月十四日より特に前線に赴き各陣地、塹壕を檢閲し且つ軍隊の配置を完了した筈、尙過般勞農軍飛行機の爲めに爆破されたポグラ停車場の票房と商務代辦處等各建築物は其後修築中であつたが本月十日完全に竣工した旨報告があつたと

き光景を呈した、露支兩軍の損害甚大の模樣である露軍は既に退却したらしいので哈爾賓、滿洲里間の交通も信は一兩日中に復舊するだらうと

丁抹公使着平

【北平十九日發電】外交團新首席丁抹公使カウフマン氏は今朝十時半着平した

我全權の出發期
來る三十日横濱出帆

【東京二十日發電】ロンドン會議全權隨員の先發隊櫻井、福田兩中佐は二十日午前十時東京發神戸から鹿島丸に乘船、若槻、財部兩全權始め隨員の大部分は三十日午後零時半東京發三時横濱出帆のサイベリア丸に乘船に決定した、尙高橋中佐はシベリア經由全權出發後の書類を携へ會議直前迄に出發の筈

リアン外相と駐佛イタリー大使と

佛伊間の内交涉順調

【パリー十九日發電】ロンドン海軍會議前に潜水艦問題につき協定を遂ぐるため佛伊間に開かれた内交涉は順調に進行しフランスのブ

日銀幹部演説要旨
關西銀行大會の

【東京廿日發電】日銀は十九日午後四時から土方、深井正副總裁以下各理事參集來る二十六日の關西銀行大會に於ける土方總裁の演説内容につき種々協議した、右演説は通貨の統制、爲替相場の調節其他金解禁善後策に及ぶべく藏相の演説と共に注目されてゐる

の本日の會見に於て巡洋艦比率問題まで協議された

職制改正は本月末
仙石總裁は來月廿日頃上京 製鋼所設置の可否は未決定
大平滿鐵副總裁談

滿鐵職制改正及び人事異動の發表は本月末頃にならう、内容については勿論云へないが職制は滿鐵にとつて最も重要なだけ總裁も

特に愼重

に取扱つてゐられる改正の範圍は既に幾度も云つた通り極めて小範圍である、自然に發達して來た今日の職制をさう無茶に改正するやうなことは常識からでも考へられないぢやないか八年も要して作り上げられたといふ松岡案も勿論參考としてゐるが該案を其儘といふ譯にも行くまい總裁の健康は非常に良好で病氣前より元氣になられたやうである、總裁も滿洲の氣候のいゝのには頗る喜んでゐられるが

上京期は

多分十二月二十日頃になりはせぬかと思つてゐるそれまでには差當つての要務は大體濟む筈である、十二月二十四日

共產黨事件で公正會强硬

【東京廿日發電】共產黨事件を重大視し貴族院公正會は十九日午後政務調査司法部會を開き協議した が場合に依つては某國に對し强硬なる態度を採らしむべく政府に進言轢議を爲すことゝなるだらうと

仙石總裁奉天へ
けさ大連發急行にて

仙石滿鐵總裁は岡、齋藤兩理事、藤井、鍋島兩秘書役および木全社員らを從へ二十日午前九時大連發急行にて奉天に向つた驛頭には大平副總裁、石本市長ら多數の見送りがあつた

編遣所ぢやない對露問題が重大
歸寧の委員金氏の談

國民政府より東北軍編遣狀態視察の用務を擔はされ奉天にあつた國民政府編遣委員金乃仁氏は廿日大連丸にて國民政府に報告の爲上海へ向つたが同氏の漏らす所によると露支關係が頗る惡化し勞農側が積極的行動に移つた今日輕々に編遣なぞ思ひもよらぬ事で情報以上に露支關係が重大性を帶びてゐる事に可なり面喰つた形で恐らく同氏の報告によつて國民政府の對露策にも相當變化を見る模樣である

愛川村分教場設置問題

關東廳では愛川村の分教場設置問題に關し十九日藤田學務課長、市畑視學等現地に出張、金州民政署に於て池田署長、務取扱外岡島視學、鬼丸土地係長、鑑山校長等と會見、詳細に實情を聽取現地視察を終へて歸つたが藤田課長の歸來談に依れば學務課に於ては取敢ず明年度は三年生以下低學生の分教場を同地に設置する筈であるといふも校舎の新築は農場將來の發展等も考慮せねばならぬので來年迄は見合はせ單に教員だけを配置し校舎は適當なる家屋を借り受けることにするであらうと

到天津へ赴く豫定で滿鐵では同大使及び令孃を主賓として三十日午後零時三十分より滿洲館に招待午餐會を催すことゝなつたが滿鐵側出席者は仙石總裁、大平副總裁、大藏理事夫妻、木部庶務部長、安田囑託等であると

人事

▲安田忠治氏（關東廳高等法院上告部判官）二十日新任挨拶のため各方面歴訪
▲渡邊嚴氏　二十日朝奉天へ
▲長井九郎左衞門氏（株式會社永順洋行主）支配人藤沼誠一郎氏を伴ひ二十日關係方面を歴訪挨拶

敷地問題

頃が任期となつてゐる岡理事の退任とか其後任の物色とかについては絶對に考へてゐない、昭和製鋼所問題は敷地の何れを問はず製産費其他の數字についての研究は完全に出來上つてゐるが設立するか否かさへ決定してゐない今日などの決定はあり得ない、來年度の豫算問題は率天訪問の總裁が歸連されてから取りかゝる積りだ

ブハーリン氏罷免さる

【モスクワ十八日發電】ブハーリン氏は黨の意見との相違より共產黨中央委員會政治部委員を罷免された又ソウエート聯邦人民委員會議々長ルイコフ氏、聯邦中央執行委員會幹部カイントムスキー氏も譴責を受け若し其態度を改めざれば同樣罷免さるべしと警告を受けた

駐日英大使滿鐵招待午餐會

二十八日二十時三十分大連着列車で來連の豫定となつてゐる駐日英國大使チエリー卿及び令孃は二十九三十の兩日滯在十二月一日大連

大觀小觀

河南の戰線に宋子文財政部長が乘り出す。矢張り支那の戰爭である。

◇

桂粵の政局、いかに變轉するかそれも閻百川の態度の如く、形勢觀望の連中が、河南の戰況を睨みつゝあることは、これまた奉天側の對南態度と一般。

◇

露支の國境、盛夏以來の緊張。勞農式といはんか、支那式といはんか、とにかく寒空と共に緊張し來る。

◇

が南も北も、また西も、蔣馮の勝敗如何を眺めつゝある。蔣馮たるもの懸命たらずんばあるべからず。

◇

だが支那の喧嘩、容易に決をとらぬのが、彼ら得意の壇場。

◇

マアこんなことで革命支那は相當に永い當分、推移するものか。

天氣豫報

（廿一日）北西の風晴
日出　六、四二　日沒　四、三六
滿潮前〇、三〇　午後〇、四〇
干潮前七、一〇　午後　六、三五

各宮妃殿下お揃ひて
大日本婦人教育會總會御成

會員各自の智見を進むるため明治二十二年の創立以來前後四十餘年間の古き歴史を有する鍋島榮子、山脇房子、園田桂子氏等各名流婦人によつて組織された大日本婦人教育會では十六日午後一時から神田の帝國教育會館に總會を開催各宮妃殿下も台臨遊ばされ文部省選書などを御覽に供した

【寫眞は前列向つて右より閑院若宮妃、渡邊、鳩山女史、梨本宮妃、房子氏、伏見總裁御代理宮妃、本野子母堂、山脇殿下】

新年文藝寫眞募集

恒例により昭和五年新春の紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記の規定により應募を希望します

短篇小說　賞金一等三十圓、二等二十圓、三等十圓（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
和歌
俳句　（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
短詩
川柳　編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
寫眞　編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等二十圓
締切　十二月五日限（總て「滿日新年文藝又は同寫眞」と表記し本社編輯局宛送附の事）

滿洲日報社編輯局

山梨前朝鮮總督 遂に今朝召喚さる

直ちに取調べを開始

◇―秋山豫審判事の手によつて

【東京二十日發至急報】前朝鮮總督山梨半造大將は今朝六時十五分鎌倉發、某疑獄事件に關連し東京地方檢事局に召喚されたが同大將は午前九時半に東京地方裁判所に出頭直ちに秋山豫審判事の手で取り調べを開始された

（寫眞は召喚された山梨大將）

「俺は直ぐ歸るよ」

山梨大將鎌倉出發前に語る

【東京二十日發電】問題の山梨大將は東京地方裁判所檢事局の召喚を受け二十日午前六時鎌倉の別邸を出で自動車にて上京、午前八時十分親戚なる上目黒の江原卓彌氏邸に入つた、江原氏の談によれば大將は檢事局よりの召喚に依り本日朝檢事局に出頭することゝなつてゐるがこれは證人としてゞありその他の意味は含まないと、更に山梨大將は鎌倉出發の際昨夜裁判所から電話で今朝出頭する樣通知があつたから之れから上京するが俺は直ぐ歸つ歸つて來るよと語つた

隱居手續

【東京二十日發電】山梨半造大將は十七日鎌倉の別邸から上京四谷大番町の自邸に入りろくく子夫人並に長男訪一氏に對し隱居するとの悲壯なる決意を打ち明け、家人の引き留めるのも聞かず十九日朝四谷區役所戸籍係に隱居屆の打ち合せに出頭、その結果二十日中にはその手續を終るものと見られてゐる、華やかにして傲岸なりし大將の此の悲痛なる決意は徐ろ寂寞なる大將の心事を思ひ遣られる

佐竹三吾氏も召喚取調べ

越鐵疑獄事件に絡み

【東京二十日發電】越後鐵道疑獄に關し久須美前代議士の召喚以來疑惑の目を以て見られてゐた勅選議員前鐵道政務次官佐竹三吾氏は遂に二十日午前八時任意出頭の形式で東京檢事局へ召喚された、これよりさき氏は午前七時三十分小石川區雞龍町二一九の自宅から黒の背廣 黒のラクダ外套を着し金緣眼鏡中折帽を冠りステツキを突いて書生に門前まで送られながら倉皇として立ち出で直に自動車に乘り檢事局に向つた、自宅出發に先立つて語る

俺は昨日裁判所から出頭せよとの電話を受けた、新にはいろいろ書かれてゐるが久須美の事は本年四月越後鐵道總會席上久須美が越後鐵道の金を費ひ込んだことが

あばかれ たゝめ同總會が紛めたといふことをその當時聞いた、久須美がさう云ふことをして居やうとは知らなかつた越後鐵道事件で自分が中に入つて金を撒いたように疑惑を掛けられてゐるがそんな事は知らぬたゞ一人民政黨の某代議士に選擧費を世話したことがあるだけだ

【寫眞は佐竹三吾氏】

貴院議員、政友起つ

越後鐵道事件を有耶無耶に葬るは司法權獨立のため默過出來ずと

【東京二十日發至急報】越後鐵道事件が政府の壓迫によつて有耶無耶の裡に葬られんとする氣配なるに鑑み、政友會は重大なる決意の下に廿日正午本部に緊急代議士會を開き、本事件は久須美氏の自白により現內閣の大官及び名士に重大なる關係あること明瞭となりたるに拘らず、政府の壓迫により之を不起訴若くは形式的召喚に止めて事件を有耶無耶に葬らんとするは法治國として司法權獨立のため斷じて默過すべからずとなし、政友會所屬の二百四十名の代議士及び貴族院議員三十七名は一木宮相を通じ正規の手續きを履んで上奏するとの決議をなし、直ちに一木宮相を訪ひ次いで牧野內府、鈴木侍從長、倉富樞府議長、牧野大審院長等を歷訪し右の決議を示して司法權の獨立のため考慮を促すことに決定した

起訴不起訴で重要協議

【東京廿日發電】檢事總長代理矢追大審院次席檢事、鹽野檢事正、松坂次席檢事は本日午前十一時より東京檢事局檢事正室に參集、佐竹三吾氏の起訴不起訴問題につき重要なる協議を爲した

政黨を超越 醜事を摘發

司法部態度强硬

【東京二十日發電】越後鐵道疑獄事件については司法部では其の政友たると民政たるとを問はず徹底的に醜事を摘發すべしと强硬なる態度を持し、此處に民政系最初の關係者として佐竹勅選議員の召喚を見るに至つたものである、しかして更に第二第三の政府側巨頭連も召喚さるゝ模樣である、尚貴族院側にも數名の關係者ある模樣で非常に狼狽してゐる、同鐵道の買收價格は一千二百六十萬圓である

井出代議士も召喚さる

【東京廿日發電】元鐵道省監督局長政友會代議士井出繁三郎氏は廿日午前東京地方檢事局に召喚され木寺檢事の取調べを受けてゐる、同氏は越後鐵道買收問題に絡まる疑獄事件にも關係しをり佐竹氏と對質訊問の必要から召喚されたものである

問題のドイツ汽船々員 拳銃の密輸に失敗

埠頭正門で水上署員に發見され 七名が珠數つなぎ

武器積載ですつかり注目の的となつた埠頭十六番バース繋留中のドイツ汽船リツクマース號をめぐり廿日午前、拳銃持出しと云ふ極めて興味あるパイプレイヤーが現れ更に同船を忘れる事の出來ないものにした、親の心、子知らずで船長ヘルムス氏の苦い

立場を 知らない下級船員によつて拳銃密輸が行はれたものである、即ち同船下級船員ハンブルグラインシツプン街生れ火夫リツツケー（二二）水夫ウイリー・ホルケツラー（二九）石炭夫ハスス・オツクセー（二三）水夫ロメイガツト（二三）ほか三名は、同船が八月ハンブルグ出帆の際購入して襲寨下に隱匿して置いたジヤピター拳銃二十六挺、彈丸二千五百發をそれぞれ身體に巻つけ山縣通邊りで同國人に賣却せんと

目論見 埠頭正門を出構せんとする處を水上署員が發見、珠數つなぎとして司法係に連行直ちに留置場にブチ込んだ、水上署ではなほ船中に餘品があるものと目星をつけ松岡部長ほか十三名は同船に到り嚴重な搜査を行ひ彈丸、拳銃を續々發見したが、その數は夥だしいものに上るらしい、因に右拳銃、彈丸は全く例の武器目錄とは別口であると

更に長春で連累捕はる

モヒ密輸事件

大連兒玉町一番地四の四滿鐵列車區荷物係岡島壽雄一味にかゝる五萬圓のモルヒネ密輸事件に關しなほ連累者多數ある見込みで取調べ搜査中、長春日本橋通り藥劑師川上金一も本事件の關係者なること判明、長春署へ手配の結果、十九日夜逮捕した旨二十日朝大連署に飛電があつたので、岩田刑事は同夜身柄引取の爲め赴長する筈である

姉弟三人の誘拐犯人大連にゐる

名古屋から說諭願ひ

名古屋市中區西脇町八九番地伊藤秀五郎二女まさ子（一七）及び四男博（一三）五男直一（九）の三名は去る十一月九日午前三時ごろ住所不明の酒井玉吉なる者のため誘拐され行方不明となつたので、兩親親戚は勿論各方面を搜査せるが發見せなかつたところ、去る十四日玉吉より大連眞金町山縣某方とある通信が名古屋にある玉吉の友人のもとに屆いたので兩親は廿日沙河口署へ歸國說論方の嘆願書を添附して來た

敦賀丸乘船の馬賊二名捕ふ

廿日早朝青島より入港した敦賀丸を檢疫臨檢中、青島公安局李探偵が二名の馬賊尾行中の旨を水上署に告げたので大騷ぎとなり、兒玉刑事、張巡捕に男羅馬賊と稱する山東濟寧縣生れ高宗文（二二）同曹州生れ周德公（二八）を逮捕、本署に連行取調べたが、所持の拳銃は航海中海中へ投げ込んだらしく、本事件は山東の事なので身柄は尾行の公安局員に引渡した

金解禁を「控へて猛烈な舶來品の投賣戰

【B】

愛煙酒家連にはモツけの幸ひ 小賣値段も引下げ?

▽…**愛煙家** 愛酒家にとつて金解禁こそ儲けものだ、つい最近までスリキヤッスル十本入三十錢のが現在二十七錢、ウエストミンスター二十八錢……それに近く更に二、三錢の値下を發表するらしいから正に五割方の低落である その他の洋煙草もこれに伴れ相當安くなつてゐるが、こゝ等の高級煙草になると値段が安くなつたからと云つて賣行きがよくもならぬ變りに高くなつたからと云つて購買力が減退せぬそうだ、だから緊縮節約が騒がれても

▽…**街頭に** みなぎるけふこの頃でも寧ろ昨年より賣行が增加したと某煙草屋さんは語つてゐる、次は洋酒だが（主としてウヰスキー類）御値は爲替關係で既に五分低下、それに小賣値は一向安くなつてゐないそうだ、これだけ小賣屋が太い利益を得てゐるわけで、洵に以つて不合理な話、だが政友會內閣當時から比べたら小賣値だつて一割方は下げてゐますよと或る小賣屋さんのキヤツイ抗議―御値は近く更に

▽…**五分方** 引下げることになつてゐるといふから、當然小賣値も濱口內閣相場に引下げることだらう――。

時計屋さん受難 切り拔けの窮餘の一策

次は時計類だが、流行時代も昔の夢と變り、緊縮風も手傳つて賣行は惡く、だと云つて解禁準備にストツク處分はせにやならぬので今頃の時計屋さんこそ誠にニガイ受難時代である、そこで窮餘の一策――スキツツル、ウオルサム等有名な舶來品の名を騙つたものは誤魔化しが利かぬが名もない原價十圓位の舶來品を廿五圓乃至卅圓の正札をつけ、五割引だの八割引だのと鳴物入りで宣傳でダムピングをやつてゐるのだ、處で爲替關係による御値の低落は五分位であるが、小賣値は競爭的ダムピングで實際のところ一割五分乃至二割方は低下してゐる

寫眞機は一割方下るらしい

イーストマンベスト、シネコダツクなんて一番掬けるアメリカ製寫眞機はザツト一割方の低落で、金解禁相場が既に織込まれてゐる、それに不景氣とか緊縮節約だといへば一番影響を受ける贅澤品だけに早くも仕入手控が行はれ大してストツクもないと云ふからこれ以下の

▽…**安値は** 期待されぬと商賣人は見てゐる、殊にドイツ製の如きは爲替高に逆行して最近二割方も値上げを斷行してゐる位だ 寫眞材料の如きは從來殆ど儲けがなかつたが爲替の騰貴で近ごろ漸く利益の餘地が出て來たといふ位で、この方は少しも安くなつてゐない

讀書子の福音 安く手に入る外國書籍

大連では支那の政治經濟を取扱つたアメリカ書籍が主として賣れますが今夏から約一割安くなつてゐませう、外國雜誌といへば特殊なものを除いてアメリカものが殆ど全部でこれも一割方下げてゐます爲替の騰貴で安い書籍が讀まれることは讀書子にとつて何よりの福音でせう、何しろ最近はお客さまの方から爲替が何弗だから小賣値は幾何だらうと突ッ込まれるのには一本參ります……と書籍店の話

ギル少年殺しの福永死刑執行

【ホノルル十九日發電】ギル少年誘拐殺害犯人福永寬は今朝八時十二分從容として死刑に處せられた寬は獄中で基督教に歸依し今朝五時彼の獨房でローマ舊教の僧侶が最後の告別を行つた

嫁入道具は何處へ

若い產婆さん青くなり屆出

十九日のうらる丸で來連した市內松林町五番地黒髮艷子（二二）さんといふ若い產婆さんは今回良緣があつて心中頗るウキウキしたものであつたのはよかつたが、折角內地から仕入れて來た嫁入衣裳道具約六百圓のものをギツチリつめた赤皮トランクを船中で間違はれたものか盜まれたものか紛失し、眞蒼になつて水上署に屆出たといふ一幕の悲喜劇を御紹介――

支那人死體浮上る

廿日午前十時半ごろ沙河口天の川下流富士見橋下水上に支那人の死體が浮きあがつて居るのを通行人發見し沙河口署に屆出でたので同署では係官竹澤囑託醫と共に現場に赴き檢視を行つた結果、一見廿四五歳の店員風なるも所持品なく身元判明せず外見他殺の疑ひなきため一先づ西山會に死體を引渡した

平安異香（175）

葉多默太郎作　中一彌畫

慾の行方（三）

「そいつは困りましたな」

「なあに、ちつとも困ることあねエ。何もお前、黄金でなくとも、砂金がある、寶石がある。何なと欲しいものをとりやいゝわけだ」

「へゝゝゝ」

くゞつの陣十郎の、例の唇ばかりの艶笑が、樹蔭に佇んでゐる幸に不氣味に聞える。

「折角だが九右衛門さんとやら、この話は打切りにして貰ひたい」

「なんだと！」

「昨夜の取引は黄金百枚と娘の取引だつた。黄金百枚がないんぢや話にならぬ」

「分らねエことをいふ男だな、手前は、なにもお前黄金に限るめえ。黄金百枚と同じだけのものを貰やあお前いゝのだらう」

「えゝ、まあ理窟はさういつたやうなもんだが、砂金といふ奴はどうも使ひにくいもんだし、寶玉とか、寶石とかいふ奴は、何しろあつし等は素人だもんだから皆目見當がつかない。石礫を持つて來て、これが天竺の金剛石だといはれても、へえさうですかつてわけなんで……」

「陣十郎どん、お前さん變なこと云ふな。相手は永年御贔負の唐五郎親方なんだぞ。ちつたあ物を考へて云つたらどうだ」

「何か變なことを云ひましたかね」

「俺らが、手前に石礫をでもつかませると思つてゐるのか。そんな事をやるくらゐなら、何も娘つ子一人にこんな手間暇をとらなくてもいゝのだ。なんぼでも手がある。俺ちだが尋常に取引しようと思ふからこそかうやつて話してゐるんぢやねエかい、いゝ加減にしやがれ」

「脅かされますね。さういろいろ手があられちや堪らない。が、まづお前さまの顔もあることだ。砂金で我慢をしませうか」

「いやに勿體をつけやがる。本來なら、お前、娘つ子の一人や二人熨斗をつけて差上げてもいゝのぢやないか。何故つてお前、昨夜の事の起りてえのがこの娘のことからぢやねえか。娘の身の代を取りに倉を開けたばかりに盗人につけこまれたんだ。今朝まで待ちや何事もなかつた筈だ。それをおぬしは、あの眞夜中になつて今欲しいと云やがつた。考へやうによつちや——變にも考へられねえこともねえおぬしの立場だ。御見舞のお印につてわけで、娘を今朝あたり屆けて來てもいゝぢやないか」

「へゝゝゝ、どうも信用のないことで……」

「チツ、厭味な盗人だな、手前は。面を見てゐてもむかむかすらあ——と默つてるたんぢや形がつかねえ、陣十郎どん、幸とかいふ娘を呼んでくんな。乘物もちやんと持つて來てるんだ」

「といふと、今すぐつてわけでぜうがそいつは困る」

「へん、また困つてやがる——なぜいけねえんだ」

「明後日が住吉さまの大祓で、この邊へやつて來たのも、實はそれがあてこみなんで、それが濟むまで待つて頂かなきや……」

「悠長なことをいつてやがる。此方は今夜にも船へ乘るんだ」

「今夜——」

「昨夜の一件で親方はすつかり氣を腐らしてしまひなすつた」

「さうですかい、なるほど——ぢや次にお歸りの時はたんまりお土産を頂くとして、娘は今お渡ししませう。おうおつね、おぬし濱へ行つて幸を呼んで來い」

落ちかけた運命は遂に止らなかつた、落ちる所まで落ちてしまつたのだ。遠からず自由になるといつた博士の才蔵の豫言は嘘だ。獸のやうな荒男ばかりの船に乘せられて岡土を離れて、どうして自由の體になれるものか——さうだ。自由になるといふのは死ぬことだらう——。

幸は唇を噛んで歩き出した。おつねに呼びに來られるまでもない自分から屯へかへらうと思つたのだつた。

が、その時おつねの聲だつた。それが再び幸の足を止める。

「船頭さん、ちつとは人情を出して考へて下さいな。あんな子供のやうな娘を、男ばかりの船になぞ乘せて、遠い所へ連れて行くなんて、可哀さうだとは思はないのかい」

醫大管絃樂團 大演奏會
新嘗祭に協和會館にて

滿洲に於ける唯一の學生音樂團である滿洲醫科大學管絃樂團は昨秋來スタヴロスキイ氏指揮の下に研鑽みつゝあつたが、今回同大學アイス、ホツケー部が歐洲遠征の基金募集のため來る廿三日新嘗祭當日午後六時半から滿鐵協和會館にて滿洲醫大同窓會主催滿鐵音樂會大連音樂學校滿洲體育協會並に本社後援の下に交響樂演奏會を開催することになつた、會費は一般一圓五十錢學生五十錢でその成功が期待されてゐる

大日活でジャズ演奏
新しい試み

開館を前にして新映畫館大日活にては着々と内部の陣容を一新し解說、映寫、音樂各部の改善を圖りつゝあるが、殊に音樂部は内容充實に力を入れ部員を九名に增員し時代に適應した映畫伴奏をなすと共に休憩中にジャズの間奏樂を行ふこととなり廿三日よりの第一回落成興行には「テルミー」「新議館」「サムフオエヤーインナポリス」「摩天樓」の四曲を演奏することになつたが、開館の曉は大日活の名物の一つとして大いに歡迎されるだらうと期待されてゐる

噂話

最近俄に樂壇が賑はつて珍しく次から次へと演奏會が催される▲協和會館を會場としたものだけでも廿三日の滿洲醫大の交響樂演奏會を始め廿六日には伊庭孝氏一行の講演と音樂の夕▲そして來月五日にはわれ等のテナー藤原義江の獨唱會が開かれる▲その間に挾まつて來る廿七日の夜歌舞伎座で常盤津操太夫門下の常盤津演奏會が人氣を呼んでゐる▲其上に來る廿三日から大日活で梅村蓉子が長唄「都鳥」の舞踊で映畫ファンの興味を唆つてゐる又梅村の舞踊の外に三田尻標が常盤津「三保の松」を開館式に出すからと巴に入り亂れて賑やかなこと▲更に映畫街は米濃常盤館が「今年竹」で花柳界の人氣を煽り耽多に時ならぬ興行戰を演ぜんとしてゐる

主婦之友 十二月號 榮養料理號

緊縮生活は先づ台所から 經濟で美味しい榮養料理の發表會

料理の一流の實際家が苦心の結果を發表されたもので、これさへ御覧になれば、經濟と美味と榮養をかねたお料理が自由にお出來になります。時節柄どこの家庭にも是非必要なお料理ばかり。

- ▲僅か月六圓の健康料理
- ▲老人向の溫い榮養料理
- ▲姙婦向の美味しい料理
- ▲産後一週間の榮養料理
- ▲授乳中の母の榮養料理
- ▲離乳後の赤坊のお料理
- ▲成長盛りの子供の料理
- ▲肥りたい人の榮養料理
- ▲瘦せたい人に向く料理
- ▲頭を使ふ人の榮養料理
- ▲精力を旺盛にする料理
- ▲十錢以下で出來る美味しい西洋料理
- ▲經濟で美味しいモッ料理
- ▲國自慢の冬の名物料理

映畫女優の 冬の化粧と着附の座談會

日活 入江たか子　日活 滝口富士子　日活 夏川靜江　松竹 浦波須磨子　マキノ 大林梅子　松竹 淺間昇子　日活 酒井米子

美人の本場京都で、特に開いた人氣映畫女優を網羅しての大座談會であります。冬の化粧と着附けの秘訣に就て、特に人知れず行つてゐることを根こそぎ發表して貰ひました。美しくなるための秘法は何んなものでせうか。これこそぜひ讀んで頂きたい特別内容であります。美容に一番苦勞する冬が來ました。これだけは早く御覧下さい。

純益四千圓の養鷄法

副業としても專業としても養鷄ほど有望なものはありません。養鷄で利益の擧らぬのは方法が惡いからです。これは在米卅二年、實地に養鷄法を研究された中山光治氏が、獨特の方法で一年間に樂々と純益四千圓を擧げた實驗の公開です。この方法に依れば一人で三千羽までは飼育されます。養鷄をなさる方は必ず御覧ください。

▲暴漢に襲はれた時の婦人の護身秘術

― 練習もいらねば武器もいらず、どんな力の弱い御婦人にも出來る護身法の秘法です。物騒な時節柄、これだけは是非。

▲收入の減った家庭の上手な暮らし方

― 收入の少い時こそ暮らし方の上手下手がハッキリします。矮田みか子夫人と田中よし子夫人とが體驗上から秘訣發表。

▲男女學生を狙ふ誘惑の魔手

― 東京の男女學生々活の恐るべき内幕を警視廳の不良少年係飯島警部が發表。愛子を東京に出してゐる方々への警告。

簡單な方法で 風邪を引かなくなった祕法の公開

風邪は萬病の本なり 健康は風邪退治から

風邪を引き易い方がこの方法を實行し初めてから、絕對に風邪を引かなくなつたといふ保證つきの秘法です。どこの御家庭でも、金もいらねば時間もいらぬ、至つて簡便な方法ばかり八種を、説明圖その他を添へて詳しく發表しました。こればかりは是非御覧下さいませ。

頭痛根治の家庭療法

持病として頭痛ほど苦しいものがありませうか。醫者でも治らなかつた慢性の頭痛を徹底的な家庭療法で拔つたやうに全治した秘法六種を公開しました。費用もいらねば時間もいらぬ特效の療法を直ぐお試みください。

- ▲小兒の肺炎の家庭看護の心得 (田村博士)
- ▲寒い時に多い扁桃腺の治療法 (高木博士)
- ▲肺病を自分で發見する診斷法 (西川博士)
- ▲神經衰弱を根本的に治す療法 (中村古峽)
- ▲十二月中の毎日の運勢の豫言 (熊崎健翁)
- ▲女中の上手な使方祕訣百ヶ條 (某匿名氏)
- ▲婦人參政權運動先驅者の一生 (總當編輯)

漫畫漫文 美人國探訪記 (小野賢一郎)

事實物語 女優情史 (相手は新舞踊の…)

婦人哀話 小林孝子の懺悔 (…伯爵夫人の悲慘な過去…)

傳記小說 奥村五百子 (愛國婦人會の生みの母たる女史を描いた小説で目下帝劇當り狂言として大評判)

- ▲探偵小說 青い眼の女 (ルブラン)
- ▲長篇小說 火刑 (三上於菟吉)
- ▲諧謔小說 夫婦百面相 (佐々木邦)

簡單に出來て溫かい 新案の防寒着十一種の作方

栗島すみ子さんの著てゐる新型の防寒コートも掛けてゐる材料もショールも、作り方を詳しく上に發表。

- ▲新案の兒童カバーの製方 (中村古里)
- ▲赤ちゃん用帽子つきケープ (藤井茂子)
- ▲防寒用和服上つぱりの製方 (日比萬代)
- ▲老人用の目出し帽子の編方 (柴田たけ子)
- ▲男兒用のオーバーと帽子 (江藤寿代)
- ▲婦人用オーバーセーター編方 (佐伯周子)
- ▲毛利用の婦人ショール (婦人記者)
- ▲男子用防寒着袖無し胴著 (野中よね子)
- ▲毛糸女兒用ケープの作方 (松本信子)
- ▲女兒用オーバーの作方 (並木伊三郎)
- ▲(新型)婦人コートの仕立方 (中島貫司)

金五十錢 (送料三錢)　半年(六冊)三圓廿錢　一年(十二冊)六圓廿錢

東京 神田 駿河台　主婦之友社　振替東京一八〇番

石炭、煉炭

滿鐵代賣店

鶴田號

電話五九〇〇番 六〇〇〇番

ラヂオ

内地聽取最適 高級セット各種

交流式＝電池のいらぬ電灯線より聞ける

蓄音機＝電氣擴大裝置

映畫館に――ダンスホールに

大連西通卅四番地 内藤商會 電話四二五七番

ノーヒン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

日支關係の心理的研究

最新刊

東亞經濟調査局調査課長 佐田弘治郎著

菊判寫本九十餘頁 定價金五十錢 送料四錢

日支關係の處理は政黨屋のその日暮し政策や、出先官憲の氣分外交や、所謂支那通の見當違ひな議論では、最早や決し兼ねる時代となつた。今秋京都に開かれる太平洋會議の論壇上に議せられる滿洲問題は世界の視聽をそばたてゝ居る問題である。此際に於て著者は平常の蘊蓄を傾倒して、飽迄も學的良心の命ずるところに從つて、著者一流の觀察研論を以て現下の日支關係を心理的に考察し、兩國民族の闘爭角執の聯鎖を忌憚なく論斷して、對支政策を合理化したものは本書である。敢えて時務を正解せんとするの士に一本を勸む。

根本的對支問題の指標

- 小澤茂一氏著 山東避難民記實 (新刊) 定價二圓二十五錢 送料二十錢
- 滿鐵調査課編 北滿洲支那農民經濟 (新刊) 定價四圓 送料十六錢
- 滿鐵調査課編 最近支那財政概說 (新刊) 定價三圓 送料十四錢

發行所 中日文化協會 大連市紀伊町 電話三八〇五
發賣所 大阪屋號書店 大連市浪速町 電話五一八八

各地書店ニモ販賣

黑松 白鹿

酒界ノ權威

灘辰馬本家釀

大連 辰馬商會

株式會社 大連商業銀行

一、資本金 二百萬圓(拂込濟)

大連市西通

一般銀行業務確實に御取扱可申候

電話 (三〇四番・二〇三七番・四八五番・一二番)

眞鍮看板 ネームプレート 調製

大連市淡路町十七 沖本ブリキ店 電話六二一六番

最新刊

- 木村鷹太郎先生著 訂正補 新の書道研究 實價三圓十五錢 送料十四錢
- 渡邊政臣著 提要 文檢教育科の組織的研究 實價四圓九錢 送料二十錢
- 石川光春著 植物學通論 上卷 實價二圓九十四錢 送料十錢
- 東京帝國大學獨逸文學會編 獨逸文學研究 實價一圓五錢 送料十四錢
- 狩野正夫著 商戰秘話 實價一圓五十七錢 送料十四錢
- 安富正造著 海軍軍縮問題 實價五十二錢 送料六錢
- 陽新堂主人著 姓名判斷 實價一圓二十六錢 送料十二錢
- 土岐善麿著 柚子の種 實價一圓九十八錢 送料十四錢
- 德富猪一郎著 時勢と人物 實價一圓五錢 送料十錢
- 榛原茂樹著 麻雀精通 實價二圓十錢 送料十錢
- 多見登郎著 日本植民地統治論 實價三圓六十七錢 送料十六錢
- 谷崎潤一郎著 蓼喰ふ蟲 實價二圓六十二錢 送料十六錢
- 清標俱樂部著 準麻雀必勝の作戰 實價一圓五十七錢 送料十四錢
- 川崎今朝彌著 幸德秋水 思想論 實價一圓五錢 送料六錢
- 坂井源次郎著 平易に說いた自動車講話 實價一圓廿六錢 送料八錢
- 滿蒙研究叢書第一輯 露支と東支鐵道 最近の時局 特價六十錢 送料六錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 中里介山著 大菩薩峠 第三卷 實價三圓六十七錢 送料十八錢
- 日夏耿之介著 明治大正詩史 卷下 實價四圓二十錢 送料五十五錢
- 西谷勢之介著 天明俳人論 實價一圓六十八錢 送料八錢
- ヘエウッド著 細井一六譯 地理發見史 世界 實價三圓三十六錢 送料十錢
- 野依秀市著 歐米徹底觀 實價一圓五十七錢 送料十錢
- コマダドブレス卜著 龍本二郎譯 洋裝 心得と洋食作法 實價二圓十錢 送料八錢
- 池崎忠孝著 日本 潜水艦と太平洋作戰 實價九十四錢 送料六錢
- 三宅克己著 寫眞のうつし方 實價二圓八十九錢 送料十錢
- 芹澤一登著 としての乃木夫人 母 實價一圓三十六錢 送料八錢
- 與謝野晶子著 感想集 光る雲 實價二圓十錢 送料八錢
- 佐々木信綱著 和歌に志す婦人の爲に 實價二圓十錢 送料八錢
- 櫻井忠溫著 煙幕 實價一圓七十八錢 送料十錢
- 同 土の上水の上 實價二圓十錢 送料十二錢
- 服部文四郎著 我國の金融と景氣 實價三圓九十九錢 送料廿錢
- 九條武子著 薰染 實價一圓八十九錢 送料八錢
- 村井政善著 結婚及諸禮儀式 實價三圓六十七錢 送料十六錢
- 宮原欣著 未來 實價二圓六十二錢 送料十四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部 電話五五一六番 振替大連二〇番

愈よ本日閣議を開いて金解禁斷行期を決定
クレヂツト正式調印の入電
上奏して今夕發表

【東京特電廿日發】津島財務官よりクレヂツト正式調印の旨二十日午後三時入電があつたので政府は廿一日午後一時半より緊急臨時閣議を開き解禁斷行期を決定し上奏、午後五時ごろ發表する筈である

短期々限附解禁

【東京二十日發電通】政府は明二十一日午後一時半より閣議を開き午後五時短期々限附金解禁を發表するに決した

クレヂツト契約內容
手數料一分、利率は米五分英五分五厘
井上大藏大臣談

【東京特電二十日發】井上藏相は二十日午後四時十九分水戸から歸京、直に官邸に到り河田次官、富田理財局長、青木國庫課長等と鳩首協議の結果、五時二十分急遽首相官邸に濱口首相と會見、約二十分にして歸邸し左の如く發表した

豫て英米に於て交渉中のクレヂツト契約は昨日を以て完了した即ち英米兩市場各五千萬圓づゝ契約當事者は日本政府日銀援助のもとに正金銀行、米國モルガン、ナショナル・シティバンク、クーンロープ、ファースト・ナショナル銀行、英國ウエストミンスター・バンク、ホンコン・シャンハイバンク、其他數行（此の數行は從來のシンジゲート團に新たに加盟せるものであるが發表を差控ふ）手數料は英米共一分、利率は米國五分、英國五分五厘である、明日午後一時半から臨時閣議を開き總てを決定、すぐ發表するが期限附か即時斷行かはその上でないと判らない

解禁は期限附で明年一月十一日に內定したと傳へられてゐる

首相に報告
井上藏相から

【東京二十日發電】金解禁に關し津島財務官と米國財團との間に交渉中のクレヂツト二千五百萬弗は一切の契約手續完了し正式に調印を了したる旨本日午後三時大藏省に入電あつた、依つて藏相は直ちに濱口首相を訪問し右の旨を報告した

大藏省議

【東京二十日發電】大藏省は午後六時より省議を開き金解禁に關する一切を決定し明日の臨時閣議に報告することゝなつた

對外爲替は保合
材料消滅で

【東京二十日發電】二十日の對外爲替市場は金解禁時期と其發表日決定して全く材料消滅し大勢略前日に保合、期近物對米四十九弗八分の七對英二志十六分の一の賣唱へに對し買手約半ポイント高の對米十六分の十五對英卅二分の三を唱へ先物は十二月四十九弗丁度來年一月四十九弗八分の一を買唱へである

學生青年團員四萬名御親閲
聖上、水戸練兵場で

【水戸二十日發電】十九日夜を霞ヶ浦に過させられた天皇陛下には二十日午前八時御宿所御出門土浦驛より九時十五分水戸行在所に還御小憩の後九時四十五分より水戸地方裁判所、專賣局、武德殿、講道館等を御巡幸正午一旦御還幸御晝食後二時再び行在所御出門茨城、栃木、群馬三縣下の各學校生徒青年團、在郷軍人等四萬名を練兵場にて御親閲午後三時十分行在所に還御あらせられた、なほ陛下には明廿一日午後三時廿分上野驛御着車宮城に御還幸の御豫定である

滿洲里は陷落せず
邦人無事

確なる筋への情報に依れば滿洲里は依然露軍の猛烈なる包圍攻撃を受けつゝあるも尚支那側の手にあり支那軍は達賴諾爾南方二里近く迄救援列車を運轉し續々救援軍を輸送しつゝありと尚滿洲里に於ける邦人の消息に就いては露軍側が國際關係化するを虞れ市街地の砲撃を控へ戰鬪は專ら市街の砲戰を中心に行はれつゝある爲め今の所邦人の生命財產には別條なきもの如しと

琿春攻撃を露軍宣傳

【吉林特電二十日發】吉林省政府は昨日琿春縣知事より左の電報報告に接した

赤衛軍は國境黒頂子に騎兵八百餘名を增派せり、なほヘアマトウにも別働隊五百餘名現はれたそのうちには支那、鮮人共產黨員三百名參加してゐる、該部隊は精銳なる野砲を所持し機會を見て琿春縣城を攻撃すべしと盛んに宣傳しつゝあるので戰々兢々たる狀況である

右に對し吉林軍部では萬一赤軍侵入せば對日關係を惹起する虞あるため恐らく單なる示威運動に過ぎないと觀てゐる

給與不足や減俸等で文武官が不平の聲
勞農側は之に乘じて赤化宣傳
支那側內部的に危機

【奉天特電二十日發】國境方面に出動中の支那軍隊は軍費缺乏のため給與も殆ど不渡りの狀態で此等將卒は多大の不滿を懷いてゐる、此時機に乘じて勞農側は早くも赤化宣傳員を多數に侵入せしめ東北軍の赤化を勸め、又勞農軍に占領されたる各地においては同地在住民の財產を沒收して出征將校に分與し婦女子は共妻命令を下して全く共產共妻の實を擧げてゐるといはれてゐる、一方奉天城內でも當局において軍費捻出等として各軍事機關の官吏職員等の減俸を行ひ不滿の態度を示してゐるが之に學生も加はつて軍閥又は勢力家の橫暴なる處置に憤慨し善後策を講じてゐるといふが、然なくとも赤化せんとする傾向を示してゐる今日支那側は內部的に孕み其成行は非常に注目されてゐる

積極的といふも示威運動の程度
支那側は和平解決を急ぐ
早川齊々哈爾公所長談

滿鐵齊々哈爾公所長早川正雄氏は夫人同伴二十日朝來連ヤマトホテルに滯在中であるが露支問題紛糾に際し齊々哈爾地方の狀況に就いて語る

露支紛爭は最初勞農軍のために滿洲里が占領されたと傳へられた當時は今にも齊々哈爾も戰亂の巷と化するやうな恐怖を一般商民に與へたものだが其後漸次

平穩に歸し 最近では表面平常と異らぬ冷靜さで省城の治安が維持されてゐる、何分兩軍の睨み合つてゐる場所が遠いのと省城が東支本線から入込んでゐる關係上西部國境方面からの避難民など哈爾賓へ素通りして終ふので最近の如き西部戰線の異狀があつても直接それらしい慌だしさは感ぜられない、勿論勞農機など一度も飛來した事はない、露人は多少居住してゐるが皆白系で、それも最近は餘程減じた、一般支那人が勞農軍の積極的行動、脅威を感じてゐる事は事實で勞農軍の

國境侵入 を非常に惧れてゐる、滿洲里附近の支那軍の防備は可なり嚴重で戰壕など殆んど半永久的なものだが、直ぐ近くの露領ダヴリヤには帝政時代からの素晴らしく大きな兵營があつて相當多數の軍隊が集中され、飛行機も數十臺用意されてゐるといふことで、實際戰爭となれば勞農軍の空中襲撃だけでも支那軍は一とたまりもない事が支那軍自身にもよく判つてゐる結果、交渉再開を急いでゐるのは支那側で、積極的軍事行動を起し常に壓迫の氣勢を示してゐるのは勞農側であるが、其勞農側とても本腰で戰爭するといふ事になれば種々

內面的惱 みも多いので結局交渉を有利に導く爲めの武力的示威運動にしか過ぎないのが昨今の小ぜり合ひといふわけ、況んやこれから愈々北滿は本調子の結氷季に入るのでたとひ交渉は長引き或は再び決裂しても兩軍の驚天動地的決戰など當分あり得ないと思はれる

倒產支那商救濟請願

【奉天特電二十日發】金融逼迫による奉天省城の不況狀態は言語に絶してゐるが最近の倒產者のみでも實に二千餘戸に上り商工總會內の商事公議會は目下倒產者の實情の調査を行つてゐるが十八日外交協會青年會等は之が救濟に關し張學良氏に請願する所あつた

閻馮の合體
愈よ具體化せん
西北軍勝利の見込みつけば

【奉天特電二十日發】當地某所着電によれば閻錫山氏の對國民政府態度は依然として灰色にして而も一方馮玉祥氏とは暗に氣脈を通じてゐるらしく之がため若西北軍にして平漢線の某地點を占領せんか、態度を明らかにし閻馮合體を如實に現はさんと觀られてゐる

產業合理化と共に失業救濟に努力
官制による大調査會を設け
新經濟政策を確立

【東京特電二十日發】金解禁豫告も愈々兩三日中に發表されることゝなり、問題の重點は解禁後の對策如何に移つて來た、政府も夙に之を豫想し三大審議會を設置して對策を講究すると共に日銀においては

金融統制 につき連日會議を開き協議中であるが、解禁によつて物價は愈々低落し經濟界は益々引縮つて今日以上の不況狀態となること疑ひないので、政府は取急ぎ新經濟政策を確立し之に對せんとしてをり、十九日の閣議に其一要點として產業の合理化が提案されたのであるが、其具體的方法として閣內に行はれてゐる代表的意見は

一、官制による大調査會の設置
二、與黨政務調査會をして更に具體的調査を爲さしめ、其決定を待つて政府の施設を爲す
三、右の如き計畫を避け現存の商工審議會、電力統制委員會等を有效に利用すべし

等であるが、三大審議會の存續期限も遠からず盡きるので第一案たる大調査會設置が最も有力である然し產業合理化は必然失業を增す虞あるので政府は

社會政策 審議會の答申を基礎とし其救濟につき努力する筈で、產業合理化、失業救濟の二問題は解禁後政府の重要政策の双璧を爲すものと觀らる

疑獄事件打切の反對を決議
政友會代議士會を開いて
委員が首相を訪問

【東京二十日發電】二十日正午開會された政友會緊急代議士會は鈴木、久原、前田、松岡、森、吉植等の幹部も出席し越後鐵道買收に關する疑獄事件打切に反對する事を決議したが、委員十名を擧げ其の內吉植、安藤、藤井の三代議士は午後二時十分官邸に濱口首相を訪ひ若槻禮次郎氏が渦中に在りとすれば國辱問題であると述べた、之に對し首相は檢擧打切說は風說に過ぎぬと否認した、一方島田氏以下七代議士は司法省に渡邊大臣を訪ひ不在の爲め泉二刑事局長に反對決議の傳達を依賴し更に矢追檢事總長代理、鹽野檢事正に面會、司法權獨立の爲め徹底的に檢擧されたいと陳情した、尚有志代議士會は幹部に進言して目的貫徹に努めると共に更に必要の場合には代議士一同請願上奏の非常手段を採る事を申合せた

司法權壓迫重大化す
司法首腦會議

【東京二十日發電】司法權壓迫問題は囂々たる輿論を喚起し來つたので、二十日午後三時より司法省では川崎政務次官、泉二局長が愼重協議の結果渡邊法相に即時歸京するやう電報を發した因つて二十一日夜司法部首腦會議を開くことゝなるべく問題は政治的に重大化して來た

檢事總長の指揮を仰ぐ

【東京廿日發電】佐竹三吾氏取調の結果略久須美氏との關係も明かとなつたので鹽野檢事正は目下水戸に出張中の小山檢事總長に對し之を報告指揮を仰ぐため午後三時半上野發水戸に赴いた、同檢事正は水戸にて總長と協議の上何分の命令を石郷岡檢事に傳へる筈

越鐵疑獄事件と久須美氏の陳述
豫審請求書の內容

【東京二十日發電】與黨方面にも飛火せんとしてゐる越後鐵道疑獄事件につき本年三月二十五日新潟地方裁判所檢事局原檢事が久須美東馬氏につき豫審の請求書に於ける取調べの問答を見れば左の如くである尤も久須美氏は民政黨方面に撒いた四十二萬圓は加藤高明伯、早速整爾、鈴置倉次郎氏等の故人に贈與したものと爲し事件を糊塗せんとしてゐたが、最近久須美氏が保釋を取消され東京地方裁判所にて再取調を受くることゝなるや前の陳述を訂正し現在の政府側巨頭に贈與した事を自白したものである、問答要旨左の如し

▲檢事の問　越後鐵道國有の爲め運動費又は鐵道買收法案が議會通過後に買收價格決定を同社に有利に導かんが爲め運動資金として支拂を受けたものではないか

▲久須美氏の答　四十二萬圓程の金を當時私が憲政會の政務調査委員たり評議員たりし關係上故加藤高明、鈴置倉次郎、早速整爾氏へ憲政會黨費として提供し又私は絶へず黨員とも折衝し斯くて越後鐵道國有を實現する機運を作るに間接に努力した

▲問　憲政會黨費として提供せる四十二萬圓は當然被告が憲政會黨員たる關係上提供したものか或は專ら越後鐵道を國有とする事を促進する爲めであつたか

▲答　勿論兩樣の意味を含んでゐる然し四十二萬圓を黨費として提供したのは越後鐵道國有問題が具體化し大正十年春の議會で建議案が提出せられて以來大正十三年三月三派聯立內閣成立し總選擧が行はれる迄の事で主として越後鐵道國有を實現させたい爲めであつた

尚久須美氏は當時の買收委員長酒井忠正伯との關係を左の如く述べてゐる

▲久須美氏答　昭和二年五、六月中私は片桐廣二（久須美氏の秘書手形ブローカー）に越後鐵道社印や取締役印を預け置きたるに片桐は之を利し三十萬圓の手形を作り融通してゐた、此の僞造手形に就ては酒井伯出入の者が關係し居り酒井伯の迷惑を思ひ十萬圓を出して其の後始末を付けた

▲問　酒井忠正伯の名譽の爲めに心配したか

▲答　片桐救濟より其の方を心配した

歲入歲出總額
九月末現在の

【東京廿日發電】大藏省發表、大藏省調査に依れば昭和四年九月末歲入歲出額は（單位千圓）

歲入總計	四三三、五七八
經常部	四二二、九一七
臨時部	一〇、六六一
歲出總計	六〇〇、〇二六
經常部	四一五、五三九
臨時部	一八四、四八七

で歲入中租税收入の狀況を見るに租税收入總額は二億七千五百八十七萬五千圓となり前年度に比し七百五十四萬圓の增加で其主なるものゝ內譯は（單位千圓）

税目		前年同期比較
所得税	三三、一六六	三、三六六增
地租	一九、一四三	三六增
營業收益税	六、三五六	[illegible]
資本利子税	六、八二三	一、〇五一增
相續税	四、八九九	一六一增
酒税	七一、七七二	一、四九九增
砂糖消費税	一七、四四七	三、三三二減
織物消費税	一四、一二三	九七〇減
取引所税	四、〇五	一七一增
關税	六二、一三九	七八增

同成會例會

【東京二十日發電】貴族院同成會例會は二十日午前十時より昭和會館に開かれたが疑獄事件につき意見交換の結果「最近不祥事件は與黨方面にも波及し檢擧打切說傳へられるが此際徹底的嚴正な司法權の發動をして將來此禍根を絶つべし」と意見一致し正午散會した

破棄通告と滿鐵の交渉
重役會で協議

滿鐵の東支鐵道に對する輸送超過數量の拂戻協定破棄通告に對し東鐵側は滿鐵哈爾賓事務所を通じ具體案を以て交渉に入つてゐるが、滿鐵は近く宇佐美鐵道部長が赴哈その交渉に當るべく傳へられゐるも該問題は鐵道部長の交渉に先立ち重役會議にかけその決定後になるだらうと見られてゐる、而して交渉地を哈爾賓にするか長春にするか大連にするかも未定の模樣である

生糸市價維持對策

【東京廿日發電】蠶糸中央會では十九日總會終了後直ちに市價維持對策實行委員會を開き審議、議論百出の結果左の事項を決議した

一、昭和四年十二月十五日から二週間一齊に操業を休止する事、但し從來舊暦の地方は實行委員會の承認を經たる後舊暦に依ることを得
一、昭和五年二月一日より五月三十一日迄運轉釜數の二割（十二月五日現在の釜數に對し）封印すること
一、實行細則は更らに實行委員會を設けて總て之れに一任する事之れに伴ふ費用は前例に依る
一、共同保管五萬梱迄擴張を實行

以上は二十日の總會で報告する筈

土產品尊重を力說
沿線の邦人農園の成功を喜ぶ
奉天訪問の仙石總裁

【奉天特電二十日發】東北省政府代表張學良氏並に省首腦等に對する着任挨拶のため二十日朝大連發赴奉の途についた仙石總裁は大連發と同時に岡理事、鎌田囑託、藤井、鍋島兩秘書役等と共に展望車に納まり、窓外に展開する麗かな沿線の收穫を賞しつゝ岡、鎌田兩氏等の說明にて通過、各地方の農事業の現勢に熱心に耳を傾けてゐたが、果樹園、煙草の栽培等に邦人が多年苦心して進出漸く成功の域に達しつゝありと聽き非常に感動し總裁の持論として土產品の尊重を力說し、折から湯崗子、熊岳城等の生產者が驛にて寄贈せる葡萄林檎の見事な出來榮を喜び中其の際隨行者と共に新鮮な果實に舌鼓を打つた、かくて通過各驛に於ける驛所長等の挨拶を受けつゝ大石橋、出迎への千秋所長より鞍山何事か詳細に聽取するところあり十五時四十八分無事奉天着別項の如き日支官民の盛な歡迎裡にホテルに入つたが、總裁は大連より著るしく寒きにも拘らず頗る元氣にてホテル着後も鍋島秘書を誘ひ城內見物せんとの意を洩らしたが林總領事の訪問を受けて取止め八時ごろ寢についた、なほ總裁今回の奉天訪問は單に着任の國際的儀禮のためなりとし日支官民の一切の招待會等を今回は謝絶して居り既定の日程通り廿二日夜歸連の筈

奉天に着く
日支官民の出迎えを受けて
けふ張學良氏と會見

【奉天特電二十日發】仙石滿鐵總裁は二十日十五時四十八分着急行にて着奉、驛には林總領事、乾奉天署長、守田居留民會長、太田地方事務所長、鈴木鐵道事務所長、富村商議副會頭、村田聯隊長、野原郵便局長、稻葉醫科大學長、驛勤務職員其他官民多數出迎へあり支那側からも張煥相氏（學良氏代理）を初め政務廳長（翟省政府首席代理）王家楨氏、陶尚銘氏其他附屬地商務會頭等で迎へ、驛長室に於て出迎への名士に對し挨拶を爲し、大連と比較しては遙かに寒氣を覺えるなどと頗る元氣で直に自動車に乘りヤマトホテルに入つた、二十一日は忠靈塔、奉天神社に參拜後學良氏、翟首席、總領事館等を訪問する筈である

中旬貿易
出細つた
上旬より減少

【東京二十日發電】大藏省發表＝十一月中旬の對外貿易は昨年同旬に比し輸出は千七百五十九萬二千圓輸入は千百七十八萬八千圓を夫々增し出超額では五百七十六萬四千圓の增しである尚一月以降入超額は七千六十萬二千圓で昨年に比し一億八百五十六萬六千圓を減少し更に一昨年同期に比し九千五百四萬二千圓の減少である本旬にて殊に增加を示してゐるのは生糸の輸出、棉花の輸入で本月上旬の出超額千五百萬圓より一躍六百萬圓に減退せる原因は棉花の著るしき輸入增によるものである

青年議會の議案
各地支部よりの提出の

來る廿三、廿四兩日奉天において開く滿洲青年聯盟第二回議會の各支部提案中既報以外の分左の如くである

一、滿洲に於ける敎育體系の確立を其の筋に要望するの件（公主嶺）
一、在滿邦人失業者救濟案（請願案長春）
一、家庭副業奬勵機關設置案（請願案同）
一、滿洲警察官吏後援會設立案（建議案同）

滿洲青年聯盟本溪湖支部

一、青年聯盟會員指導に關し有力なる具體的方法なきや（長春）
一、青年聯盟は思想善導を高唱する計畫なきや（同）
一、邦人利權擁護に關して青年聯盟の採るべき行爲の範圍如何（同）
一、日華青年協和聯盟組織の件（安東）
一、墳墓の築造を奬勵する件（同）
一、柞蠶業の世界的市場たる安東縣に之が發展と開發に必要なる機關の設置要望の件（同）
一、治外法權撤廢反對に關する輿論喚起の件（撫順）
一、商租權確立に關する輿論喚起の件（同）
一、華語奬勵の件（同）
一、政府は關東州及南滿洲鐵道附屬地に借地借家法を施行すると共に調停裁判制度を施行すべし（四平街）
一、國家は滿蒙に於て商租權の獲得又は邦人の自由居住權確立するまで租借地の實質的確保を期すべく適當なる政策を樹立すべし（同）
一、政府は左の邦人信用保證所を設立して在滿邦人中小農商工業者の臨時運用資金融通並に商取引上の便利を計り滿蒙に邦人の經濟的發展を期し以て我が滿蒙政策の根本を確立すべし（同）

東歐諸國の賠償委員會
協定成立せず
商議打切り

【パリー二十日發電】所謂東歐諸國賠償問題委員會はブルガリア國代表とは意見の相違甚だしく到底協定に達する見込みなく下交渉を之以上繼續するも全く無益なる旨本日會議々事錄に記載した、殊に同國に對しては年額千五百萬金法を三十七年間支拂ふ事に依り賠償義務を完了せしむべしとする案が持出されたが其の後協議の結果非公式乍ら右年賦金額を千二百五十萬金法迄減額することになつた、然るに之に對し同國は對案を提出せざるのみならず承諾を澁つてゐるので委員會は本日右の記錄を作り商議を一旦打切るに至つたので ある、尚ハンガリーの賠償問題に就ても二週間前に同樣の結果となつて居り結局東歐諸國の賠償問題はドイツ賠償問題と並んで厄介な姿を晒すに至つた譯である

商工會議所令細則審議終了

關東州及び滿鐵沿線商工會議所令は近く勅令を以て施行の運びに至る筈であるが關東廳では既に小川殖產課長を上京せしめ目下主務省法制局と折衝中である、而して愈々實施するに於ては廳令の施行細則の制定を要するが右に就いては過般來本廳に於ても研究中の處二十日を以て審議終了となつた爲め急遽中山屬を上京せしむる事に決定し同氏は二十一日大連出帆のうらる丸にて東上する

軍縮全權に陪食仰付らる

【東京二十日發電】天皇陛下には若槻、財部兩全權以下隨員一同に對し來る二十五日渡洲の意味を兼ねて正午豐明殿に於て御陪食を賜はる旨廿日御沙汰あらせられた

香港丸船客

【門司特電二十日發】廿二日大連入港豫定の香港丸の主なる船客

旅順工大學長井上禧之助、大磯義勇、田經世、女優梅村蓉子、高橋梧郎、田中亮平諸氏

人事

▲早川正雄氏（齊々哈爾公所長）二十日朝來連ヤマトホテルへ
▲榊原政雄氏（北陵農場主）ヤマトホテル滯在中の處同朝歸連

一千名の不良職工が青島日本紡で暴動
負傷者を出し陸戰隊出動準備

【青島特電二十日發】廿日午前十一時ごろ突然日本紡績の日人宿舍に不良職工約一千名は鐵砲及び棍棒を携へ顏に赤いインキで印をつけ一見出血した體を裝ひ各宿舍の窓硝子その他を手當り次第破壞し更に二隊に分れ本工場を襲ひ就業中の職工に暴行し遂に負傷者を出した、日支官憲に急報したが、支那官憲は一時間を過ぎて漸く憲兵の一隊が來場したのでその間は全く工場は占領された形であつた、この暴行は勿論計畫的で首謀者が今朝十時に馘首職工に供給するから集れと命令集合せしめたものである、負傷者は工場側十八名不良工八名である日本總領事館は支那側に嚴重抗議をなすと共に萬一に備へ碇泊中の木曾と對馬に陸戰隊出動の協議をなした

安樂椅子

露支國境では勞農軍が攻防の準備を總り愈々積極的行動に出でんとしてゐる▲此現實に直面したハルビンの宗教家連は「これではいまはしい戰爭とならぬとも限らぬ」とあつてキリスト教の人道主義が先づ蹶起し天主教、佛教、道教、回々教、等々の僧侶等は宗教聯盟を組織して「神よ、佛よ、孔子よ、孟子よマホメットよ」とばかりに地下の先聖を呼び起し「どうか戰爭のないやう、出來たことは仕方がないからせめて平和に解決のできるやう」と毎日聯合大祈禱會を擧行することになつた

本日廳報を添ふ

大連市公報を添ふ

特產

定期後場（錢建）

▲大豆（歡調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百五十二車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆油（保合）單位錢

出來高 二萬二千枚

▲高粱（保合）單位厘

出來高 四千五百箱

▲包米（出來不申）

出來高 十四車

現物後場（錢建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六五三〇	六五一〇
普通大豆（袋物）	六四六〇	六四六〇
豆粕	二二二五	二二二五
豆油	一八〇五	一八〇五

大豆（裸物）出來高 二十車
普通大豆 出來高 一車
豆粕 出來高 二千枚
豆油 出來高 千箱
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近）百五十五萬圓（遠期）四十四萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）九萬三千圓（銀對洋）六千圓

商品後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋（保合）錦筋	延十二月末	[illegible]	一〇〇
同	延一月末	[illegible]	一〇〇
同	延一月末	[illegible]	一〇〇
同	延十一月末	[illegible]	一〇〇
出來高	五萬枚		

銘柄	約定期	値段	梱數
綿糸（保合）扇面	十二月中	一八四〇	二五
同	十二月末	一八四〇	二五
出來高	五十梱		

神戸特產（二十日）

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物		六六〇
豆先物		五六〇
豆粕先物		一九八
滿洲小麥		四二〇
豆油現物		二二九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

東北政權今後の去就奈何

南京軍と西北軍との勝敗如何は豫め逆賭し難きも、之がために支那の形勢に又復大きな變化を生ずる事ともならば、東北政權は此際如何に去就せんとする乎。是れ注意すべき問題である。彼の北伐完成後、謂ふところの大勢順應主義に則りて、若き張學良を首腦とする東北政權は、五色旗を青白旗に易へ、南京政府の一政權として其の存在を保つたが、支那の形勢更に一變すれば、改めて其の去就を決せねばならぬであらう。東北政權の易幟は、一種のカモフラージユであつたから、大勢順應主義によりて、今後も勿論如才なく立廻るであらうとは思ふが、東北政權の立場として、日露關係には特別の注意が肝要である。

◇

差當り決定すべきは對露關係である。東北政權は東支鐵道を回收せんと欲し、赤化防止に名を藉りて哈爾賓のロシア總領事館の家宅捜索をなすなど、餘りに高飛車に出たので、遂にソヴエート政府とロシア國民の怒りを買ひ、支露間に現在の如き險惡なる事態を生ぜしめたのであるが、此の支那の遣口は列國の同情を得なかつた。第三インターを本營とするロシアの赤化政策も厄介物なれど、その防止に名を藉りて、東支鐵道回收を目的に行つた東北政權の遣口も當を得なかつた。外交權を中央に委讓したと云ふのは名ばかりで、この東支鐵道に關する問題は、東北政權において主として解決すべき性質のものであるから、此際一日も速かに之が平和的解決を圖るべきであらう。南京政府の前途が怪しくなつて來た今日、猶更急いで解決すべきものであらう。

◇

若しそれ日本に對する東北政權の態度については、我等にも種々の言分あれど、得意のトリツクを弄して、日本への敵對意志を表示するが如きは、今後大いに愼んで貰ひたいものである。日本の遣口にも日本人の態度にも間違ひがないとは云はないが、東北政權の支配する南北滿洲の地は、一方に對露關係を好轉し、他の一方に日本との關係を良化せねばならぬ運命を有つてゐる處で、この對外關係を良化してこそ、滿洲の前途に光明があると云ふことを考へたならば、東北政權たるもの、此の東北四省の特異性と東北政權獨自の立場に鑑みて、今後その對外政策を一變して可なりである。敵對意志を表現して事態を險惡化せしむるが如きは、滿洲の平和を保持する所以にあらず、その產業と文化を進むる所以にもあらず、そしてそれは、東北政權の存在を危うする事にもなるであらう。

◇

我が京都に開かれた第三回太平洋問題調査會には、滿洲問題の平和的解決についての種々の意見が現はれ、日支間に特別の委員會を組織しては如何との善意的な提案もあつた。之れは我が日本としても勿論考慮を拂はねばならぬ事柄であるが、支那としても、殊に東北四省の實權を掌握する東北政權としては、この意見に餘程傾聽する所がなくてはならぬ。日支露關係の最も複雜を極めてゐる滿洲において、或は理窟に走り、或は感情に馳せ、各自に互讓の精神を發揮せぬならば、滿洲を謂ゆるバルカン化する事になり、太平洋の平和がこの一角から破れる事になるかも知れない。滿洲問題に對して日本が愼重の態度を執るべきことは言ふ迄もなけれど、支那の當局、殊に此の方面の實權者たる支配者たる東北政權は、廣く大きく眼光を太平洋問題の上に輝かせ、大所高處に立脚して、滿洲問題の平和的解決に特別の深思を廻らさなくてはならぬ。排日や排日の變形たる在滿鮮人壓迫の如きは、事態を險惡化するのみで、滿洲の平和に害があるとも益はない。東北政權は國際關係を善化して滿洲の平和のために努力して欲しい。」

◇

支那の形勢が今後どう變るか知らないが、南京軍と西北軍との爭覇戰の歸結如何によりて、東北政權は更に去就を決せねばならぬ事であると思ふ。その去就如何は我等の注意すべき事であるが、日露兩國と東北四省との國際關係が特別のものであるに鑑み、東北政權はこの點を中心として爾後の形勢に適應すべき政策を定めなくてはならぬ。この國際關係を除外しての對策は、滿洲のためにも、東北政權のためにも、決して好い結果を齎らすものではない。若し東北政權が依然として此の中心問題に目醒めぬならば、滿洲の事態を層一層惡化し、それが滿洲における產業と文化の發達を妨げ、延いて極東の平和を攪亂する事になるのは極めて明瞭である。

支那側が誠意を示す迄は現狀の儘で進む
今後は黑河齊々哈爾を襲擊か
露國側の態度强硬

【ハルビン發】支那側が吉黑の兩軍を大動員し奉天軍を北上せしめ國境に集中し飛行機や高射砲を各部隊に配置し東鐵を半永久的回收に出た攻勢の有樣に、憤慨したソウエート極東軍は「何を猪口才ナ高射砲で我が赤軍の精鋭なる飛行機が射落せしめることができると思ふか」とばかりに高射砲や飛行機が東、西兩部の

戰線に配置 された、恰度其の時期を狙つて西部線では十七日午前六時半東部線では午後二時頃飛行機を以て一は札蘭諾爾、一は牡丹江を襲擊したことは既電の如くであるが、九月初旬以來の第二回目の猛擊に再び人心は極度の不安を感ずるに至つた、勞農軍はチヤライノール、牡丹江のウロークが充分支那軍に徹底せぬ場合は黑河からチチハルを襲擊するプランを立てゝゐると云ふ、北滿が結氷すれば黑河からチチハルまで一晝夜半で自動車が通じ嫩江を足溜りとしてチチハル省城を飛機で襲へば威嚇を與へることに勞農は成功するだらう、若し其の計畫が實行された曉はハイラル以西の支那軍は

退路を遮斷 され進退に窮するばかりでなく現在安達、滿溝から高粱、粟の如き食糧品を滿洲里方面に輸送してゐるが、其の通路が杜絕して軍隊は食糧難に陷り、どうすることもできぬであらうと心配されるのである、ソウエートとしては支那側が誠意を示すまで現狀のまゝで進むるに態度を決し一時的の正式會議開催で從來有してゐた管理局の權限を放棄する考へは微塵もない、東北政權としてはこれまで勞農軍が屢々與へたウロークを單に露支交涉開催の促進運動に過ぎないと輕視してゐるやうでは益々ソウエート側の反抗心を刺戟するばかりで、其の影響は

一層深刻味 を帶びて來るは當然で、支那側は飛行機や高射砲を盛に各部隊に移動しても其れは單に自國民に對する對內的示威運動に過ぎないであらうと見られてゐる

航務公會の成績
東鐵問題發生せるため
四百三十萬圓の損害

【ハルビン發】東北航務公會の發表する處によると、本年は露支紛爭のため松黑下流航行に充分なる活躍をすることができず、東鐵問題の發生直後多數の輪船をソウエートのために拿捕されブラゴヘ、ウスリースクで十艘の船と一艘のバルヂを

抑留された ので金額約四百三十萬元の損害を受けた、本年一ケ年間の輸送貨物は合計二三九〇八一三布度で其のうち一五六六三五三一布度は大豆其他の穀類であつた、この數量は一千九百十七年のソウエート革命當時に於ける一ケ年の輸送數一九七九三四六一よりは稍多いが、一九二八年の二三五二一一五五布度よりは約二百十三萬布度餘減少した、貨物は穀類が主位で次は鐵道材料、海州方面の材木等である、尙航業公會としては本年度アメリカ技師によつて三姓附近の淺瀨其他上流の河床を浚渫し、江岸工事を施し航路の水運を深くして船舶の航行を自由にし

大量運輸の 方法を講ずる筈で、アメリカ技師の該工事に要する豫算は二百四十萬元と計算されてゐるが、既に其準備を遂げた、これに要する勞働者及加工技手などはハルビンに於てロシヤ人間から求める方針であると、因に三姓附近の淺瀨は滿朝時代の北清事變の時、政府がロシヤの南下攻擊を防ぐために多數の岩石を河底に沈め船舶の航行を阻止したもので、若これ等の岩石を一掃し浚渫が完成すれば艦に運行の便は得られハルビン、ブラゴヘ間現在三日間を一晝夜で充分航行することができる由で、松黑河航の

舟筏の便は やがてハルビンの都市繁榮に對して一層目ざましいものが生れるだらうと期待さる

何れ劣らぬ見事な出品
水稻と果實の品評會

【熊岳城發】熊岳城農事試驗場に於ける全滿水稻品評會並に試驗成績展覽會は十六日午後一時より開始せられたが、滿鐵本社興業部長田村羊三氏始め廣く全滿に亘れる

來賓出品人 の出席があつた、定刻黑澤農務課長の開會の辭に始まり、久武種藝課長(陳產業助手支那語通譯)の[illegible]告、渡邊場長の[illegible]次いで賞品授與[illegible]の式辭終れば、[illegible]試驗場長、支那[illegible]古川殖產事務[illegible]に出品人總代水[illegible]萩岡文太郎兩氏[illegible]辭に充ち滿ちた[illegible]これより渡邊場[illegible]內にて會場を巡[illegible]場に陳列された水稻の出來ばえ內地產にも勝る各地產に大いに意を强うした、林產園藝病理昆蟲の各科室には科員の

懇なる說明 あり、新築の果實品評會場に入れば各農園丹誠の自慢の苹果、梨等數十種熊岳城果樹組合員より出品せる參考品等各地時有の發達を示し、何れ劣らぬ出來ばえは其の成績の著るしく向上した事を以つて證せられた、最後に農具陳列場を一巡し第二會場春蠶室に入れば滿洲に於ける蠶業の發達の跡も知られ將來又有望なる同業の發展も想はれた、かくて美しく滿場萬國旗を以つて飾られた宴會場に入り、百數十名の來賓出品人一同大いに滿洲農業の將來を祝福し盛會裡に隨時散會した因みに同日の光榮ある受賞者

水稻 ▲一等賞「萬年」堀內運次郎(愛川)宅島猛雄(旅順)連成武、連承旭「京租」歸租奎「嘉笠」金順根以上六名▲二等「紅糯」淸水勝義(愛川)綠川五右衞門(愛川)宮崎雄(同)「萬年」西園慶助(金州)「嘉笠」土屋鶴太郞(昌圖)撫順農業公司以下十五名▲三等佐志雅雄以下三十三名▲四等趙元錄以下十五名

果實 ▲一等國光川上農園紅玉同人▲二等國光小田切農園紅玉同人、倭錦川上農園倭紅江入理▲三等國光藤山滿男紅玉同人、倭紅萩岡文太郞、紅梨形田寬▲褒狀國光入江、萩岡紅玉萩岡、倭錦入江、柿居、倭紅大宮、同和田、大珊瑚川上、鷄冠川上、群玉同人、コンマース同人、寶玉大宮、紅梨小田切鴨梨山口、秋白梨入江、今村秋山口

牡丹江驛における露機の襲來
實狀を目擊して歸哈した
岡田滿鐵社員の話

【ハルビン發】既電—牡丹江驛に勞農機が襲來した當時、混合保管檢査のために同地に出張してゐた滿鐵社員岡田郭造氏は十八日午後三時歸哈避難し來り語る

十七日午前括馬講から電話があり勞農機の爆彈投下は最初試驗的であるが、第二回目からは本調子となるのが普通であれば

注意せよと あり、午後二時頃であつた裏間に複葉、單葉の飛機各三臺の六臺が姿を現はし低空飛行を試みた後市街の東方に建造中の丁字形飛行格納庫—棒杭を立てアンペラで屋根を造りつゝあつた—に安置されてあつた支那飛行機に向つて盛んに爆彈を投下し、一機は全然破壞され他の三機は飛行の自由を失ふまでに損害を與へられた、最初自分等は前日支那の飛行機が市街上空を旋廻し示威運動をしたのでそれ位の程度のものだと考へ、赤機の飛翔し來た時、空を覗つめてゐると、驛構內から三十間ばかりの地點に設けられてあつた支那の高射砲から三、四彈發砲したが、農農機から其れに向つて爆彈を投下したらしく白煙がパツト

四方に揚り 高射砲から發射する黑煙中に赤機は巧みな宙返りをして旋廻し皮肉な飛行振りを示して思ふ存分の破壞を試み、約十八彈程投下した後五臺は姿を消し、複葉偵察用の飛機一臺は尙ほも居殘つて低空偵察を行ひ上空から下界の混亂を嘲笑するが如く、約四十分間程グルグル旋廻した後、五機の後を追ふて飛び去つた、支那軍隊は勞農機から發射する機關銃に應戰し兵舍方面では盛んに機關銃、小銃を飛機を目がけて亂射してゐたが、三、四十分の後沈默した、驛員等は全部近村に避難し客棧に宿泊せる支那將校等は勇敢に武裝し應戰してゐた、私は驛の一部に事務所を有してゐたが、その夜十一時半のハルビン行列車が通過した後

一支那將校 が來り「赤機の襲來で今後再び危險が迫るかも知れぬから保護することは不可能であれば一先づ引揚げて欲しい」との勸說があり、同夜二時の列車で今避難して來た處である、尙ほ爆彈投下のために飛行場にゐた支那兵一名は重傷した

高尾國際運輸出張員も引揚げた

投書歡迎
新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

滿洲住人に答ふ
一學生

君は小役人生を侮辱したが余は君を侮辱する程馬鹿ではない、余は學生としてスポーツ大贊成である、遠征もよし、しかし物事は時と場合とを考へねばならない、今の日本は貴君も御承知の通り國難に見舞はれて居る、小學生までもが小遣錢を獻金して居る、其のさい數萬の金を費して行く程歐洲遠征は價値が有らうか、價値有るとするならば紙面に於て堂々と發表されたい、余は云ふスケートを買ふ金が有つたら獻金せよと、ウインタースポーツ、スケートだけ等と思ふ事は止めてもらひたい、其の代り朝早く起きて運動かたがた神社にでも參拜せよ

先づ時世を知れ
李生

滿洲にも一學生と名乘る君の樣なわからず屋が居るとは思はなかつた。成程今は緊縮のよび聲高き時である。御說の如く國難を救ふ秋かも知れない。しかし誤つてよく考へて見給へ。今の日本は昔の日本と違つて世界的の日本である學問に運動に、工業に商業に、その他あらゆる點に於て他國より以上のものにならうとして居る日本である。今、世界に取り殘されて居るスケートを世界的ならしめるが爲に滿洲醫大の學生達は全校必死になつて居るではないか。一學生と名乘る君に、それ位の事が解らぬ筈はない。尤も、君の血の中には、こんな事を解する分子が無いのかも知れない。全くお氣の毒な事である。先づ時世を知り給へだ。獻金は獻金でスポーツはスポーツ獻金とスポーツを一緒くたに考へて居るから、君の樣な非科學的な結論が出て來るのだよ。先づ時世を知れ！敢へて君に一言する。それから憂國生君。君は醫大の學生が滿洲の爲に渡歐すると思つて居るらしいね。日本の爲にだよ。全く日本競技會の爲にだ。君の議論は滿洲滿洲と小さな事を考へて、それに立脚して居るので、根本的に間違つて來て居るのだ。しつかりし給へ。楯の半面を見てその楯を許する勿れ。僭越だぜ！

南征雜錄 (39)
難波勝治

エスタンスエラ

エスタンスエラ耕地に於ける農業移民の紛擾は、昭和二年八月から翌年の初頭に驅けて世の物議を招いたが、斯うした事件が眞相の知れ難い遠隔の地にある母國人にメキシコに對する誤解を起させたのは遺憾千萬である、海外移民政策上

最も困難 な問題は當該移住地の事情を國民に理解せしめることであるが、エスタンスエラ事件はこの點に於て當事者並びに日本官憲に大なる手落があつた、移民事業は日本刻下の重要な國策の一つであり之に就いて官民間の努力も又頗ぶる熱心であるが、動もすれば事業計畫その者の調査研究を偏重し實際經營の樣子となるべき移住民の利害に就いて疎漏であつた爲に、折角の好思ひ付きを頓挫させこの頓挫が延いてその地方に對する全般的不人氣を醸成さすこと少なくない、私はエスタンスエラの現狀を實見するに及んで深くこの感を深うしたのである、

同耕地は メキシコ第二の商業都市グワダラハラを西に距る約二時間、ギチヨス驛から二哩許りの地點にあつて、總面積七千四十八エクタレス(一エクタルは約一町歩)その中[illegible]八百米突のテキ[illegible]三千餘町步が[illegible]ある、甘蔗、玉[illegible]及び豆科植物の[illegible]シトラン溪流を[illegible]の灌漑裝置は、三[illegible]に依つて三百六[illegible]て居るが、若し[illegible]利を完成せんか[illegible]八町步を灌漑す[illegible]

植附反別 和二年度の[illegible]步の甘蔗と、[illegible]百五十町步、[illegible]十町步の玉蜀黍[illegible]し該耕地の特產[illegible]マゲイ畑で、[illegible]二百七十町步の[illegible]一年乃至十四[illegible]を採取する一[illegible]を蒸餾して居る[illegible]

エルモ・コリンニヨス君は先代がザクセンから移住したドイツ系の人で、一千九百四年以來此地の經營に當つて來たが、革命以來資產を失くして活動意の如くなれず、且つ最近

一人息子 に死なれた爲に晩年を閑地に送りたいとの希望を持つて居た、それが圖らずメキシコ觀察に出掛けた井上勝介君との間に、該耕地賣買の交涉を成立さす端緒となつたのであるが、當時の井上君は大阪都土地會社の支配人で、兩者の間に假契約の締結されたのは昭和二年三月十六日、全面積七千餘町步の價格を五十萬金貨ペソ(一ペソは約我が一圓)と定め、內二十萬ペソを一時に仕拂ひ殘額三十ペソは年八分の利息を附して五ケ年間に分濟するといふにあつた、所が翌年の不況に禁られた都土地會社の事とて、井上君歸朝後の金策思はしからず、同年七月迄に

三萬圓を 入金した儘、一時延ばしに仕拂期限を引つ張る外なくなつた、之は商賣眼から見て市場の成行上無理ないとしても、會社當事者の大失策は契約不履行の間に移民を送遣した事である、即ち昭和二年五月から三回に亘つて渡航した者二十二家族、この人員六十四名、鹿兒島、山口二縣各一家族の外は、全部廣島縣の應募者であつたが、土地代すら完全に仕拂ひ兼ねた程であるから、耕地に於ける必要な設備が出來て居やう筈はない、取敢ず耕地事務所の一部を收容所に充當したが、その間に病氣に罹された者が數名あり

腸チブス 患者の森本七五三次君といふのが、經營中の要君を遺して死亡したなど、移民の不安とそれから起つた非難の聲とは現地の取締に任ずる者をして其處置に苦ませた、移民等は耕地を引揚て思ひ思ひに分散したのであるが、この報知が一たび日本に傳はるや地方の物議は囂々として低止する所を知らぬ、訛傳は訛傳を生んでメキシコ渡航の前途に、大きな暗影を投ずるに至つたのである

私はマサトランに於て當時の入植者と會談したが、其處にはエスタンスエラを脫出した八名の人々が

懸命に働 いて居る、その歸國の旅費を作る爲め語る所には種々誤解の點もあつたが、要するに責任の大部は土地會社當事者の負ふべき所で、耕地經營の主體たる移民の選擇と、その指導方法とを誤つたことを認めざるを得なかつた。

滿日地方版

奉天

緊縮實行の具體的方法決定
十九日幹事會にて

滿洲公私經濟緊縮委員會奉天支部の具體的運動方法に關する幹事會は十九日午後一時半から奉天倶樂部に於て開催された太田支部長を始め廿二名の幹事出席あり緊縮運動に關する要綱につき太田支部長より本部からの要綱を主題として協議を開始し一部改正した外乘物の節約をつけ加へ大體に於て本部案通り可決しその他安藤氏の寄附金制限、峰氏の國産品奬勵は種々の事情から一時保留することになり引續き會の事業につき太田支部長の説明があつて二、三の意見あり異論もあつたが實行項目は近く發表に決定した、幹事の部門組織は結局常任幹事を八名支部長之を指名し幹事會を月一回、期日を六日午後一時より開始午後二時打切りを嚴守し第一回委員總會日程を來る廿七日午後三時公會堂と豫定して四時頃解散した緊縮實行項目は左の通りである

一、時間の尊重　集會その他の時間を嚴守すること
一、宴會の改善　宴會は簡素を旨とすること
一、贈答の改善　祝儀及病氣見舞は簡素を旨としその返禮並に中元及歳暮の贈答を廢止すること
一、婚儀の改善　婚儀は質素を旨とし一時的式服の類は新調せざること、披露宴は簡素を旨とし招待すべき向はなるべく小範圍に止めること
一、葬儀の改善　花環は原則として贈らざること、香典返し及山菓子の類を廢止すること
一、家庭における剩餘時間の利用　保健、衛生、料理、裁縫その他家事の研究に努め家庭生活の合理化を期すること
一、服裝の改善　服裝は質素を旨とすること
一、豫算生活の實行　個人生活にも分に應じたる豫算を定めその實行に努めること
一、物價の研究　家庭においては常に物價並に通貨の比較研究をなすこと
一、現金賣買の實行　物品の購入はなるべく現金買とするごと、日用品はなるべく店舖市場等につき直接に購入すること、商店購買組合等においては現金賣には相當の割引をなすこと
一、貯蓄の勵行　毎月相當の貯蓄を勵行すること、各種團員の規約貯金又は月掛[illegible]を勵行すること
一、乘物の節約　なるべく[illegible]を實行する事
一、事業

商議の緊縮協議

奉天商工會議所では十八日[illegible]時より社會部並に商業部[illegible]門會を開催し公私經濟の緊[illegible]して協議し左の如く決定し[illegible]半閉會した
一、公私經濟緊縮に關する[illegible]審議の結果當地における[illegible]濟の緊縮についてはとり[illegible]左記項目の實行を期しそ[illegible]を圖ることを滿洲公私經[illegible]委員會奉天支部の委員會[illegible]幹事會に提案するとに決[illegible]

局員の節約

奉天郵便局でも緊縮に鑑み[illegible]を設け時々會合し局諸經費[illegible]を實行しつゝある

局員慰勞會中止

この種遞信局より現業員慰[illegible]豫算より節減されず至急慰[illegible]催方を要求に接した奉天郵[illegible]は緊縮の際且つ獻金を叫ば[illegible]る今日政府の金を以て慰安[illegible]くことは遠慮することにし[illegible]延期する旨回答したと

朧自轉車の數　二千餘臺に上る
奉天署車體檢査成績

奉天警察署では過般來附屬地内の車體整理を行つてゐるが更に自轉車の檢査を廿五日から來月七日迄一齊に行ひ新規の番號札を配布し嚴重取締をなす事となつたが奉天全市の自轉車は三千九百臺に上りその中納税者が千五百臺見當で二千餘臺も朧自轉車あり地方事務所の收入も七、八千圓となつてゐる由である

軍費武器輸送

國境鎭邊防第一騎兵第一師長から武器彈藥支給方要請に接した張學良氏は軍費十萬元步兵銃千五百挺、彈藥卅萬發、機關銃卅挺、彈藥廿萬發、高射砲五十門、彈藥卅萬發を十八日北寧線により一齊に輸送せしめたと

民會軍人會　發會式

奉天居留民會在鄕軍人分會[illegible]二十四日午後一時より[illegible]に於て發會式を兼ね總會を開[illegible]

怪力の實演

超人的怪力者北畑君の力技實演は青年團主催在奉三新聞社後援の下に十八日午後六時より奉[illegible]堂に於て開催された、學生、[illegible]團員、市民、定刻前より詰め[illegible]字通りの滿員である、定刻[illegible]れて北畑君は赤銅色その儘の[illegible]逞しい體を裸體で現はし[illegible]力技に入る、鐵アレイの自由[illegible]馬蹄の捻切り、鐵棒の腕卷き[illegible]に超人的の力技に滿堂の觀衆[illegible]然として拍手さへ出來ざる[illegible]た、かくて氏獨特の飄飛びに至つては鳥か人かを疑はしむる程で[illegible]客をして醉はしめた、最後に[illegible]の自由運動を公開しかくして體[illegible]上幾多の參考となるべき技を重[illegible]九時近く閉會した

十九日までの獻金高

[illegible]八日奉天署に左の如く獻金申出があつたが領事館取扱ひの獻金を合すれば十九日まで五千二百八十五圓十六錢に達してゐる
▲五十四圓五十錢奉天附屬地理髪業組合助手青年親和會有志▲二圓柳町七吉野よし▲二圓日吉町五細川そめ▲一圓日吉町五北野ひさ子▲一圓日吉町五仲田こ[illegible]

中日美術展　日割決定

[illegible]に於て開催する中日現代美術展覽會は、奉天に於ても開催すべく準備中で、奉天に於ては張學良氏を會長に推し日支兩方より贊助員を選出し、來月の三、四、五の三日間に亘り省城内宮殿で開催の筈である

兩畫會作品展

シベラ畫會、洗心會の作品展は來る二十三、四の兩日東拓樓上で開催されるが出品多數に上ると

亂暴學生處分

十六日夜サクラカフエーで來客に對し全治一ケ月半の重傷を負はした滿洲醫大本科生二名に對し學校當局では時節柄狼狽して善後對策を講じてゐるが近く開かれる教授會議に於てその處置につき審議決定されると

人事

▲[illegible]月少將　十八日歸鐵
▲[illegible]野滿鐵學務課長　十九日朝過奉歸連
▲[illegible]日仁所滿鐵奉天公所長　十九日朝歸奉
▲[illegible]ス、エムバーク、シー、ネルソン氏（太平洋會議英國代表）夫妻十九日朝安奉線にて來奉ヤマトホテル
▲[illegible]尚銘氏　十九日朝歸奉
▲王靖允氏（支那側太平洋會議代表）十八日安奉線にて來奉
▲[illegible]保實謙氏（萬國工業會議出席者）同上

瀋陽駄話

緊縮節約でさなきだに不況を喞つ商人に搗てゝ加へて喜び相手にもない提案を商工會で決議した▲其れは年末年始の贈答、吉凶禍福の贈り物廢止だ。これでは年末賣出しも思ひやられるが大義名文を明かにした遠道に感心である▲宴會の席上で醉ひ心頭に發し興乘ずるやオイドンがとデブ君そつくりの裸體で相撲一番と出る滿取の手塚君十八日夜の北畑怪力士の實演に恍惚として居たが▲果せる哉十九日午前中北畑君の先乘り人に「今日十二時頃自動車で御迎へするから」と呼出しをかけたとか▲眞逆力量競べでもあるまいが體自慢のテーさん北畑君のあの鐵軀を見ては其の儘に居れぬと相見える▲張學良氏を會長に日支現代美術展が來月早々奉天の宮殿で催されるらしい▲スポーツに將美術に斯樣な日支の融合は喜ばしい事ではないか

寒さと時化から避難する戎克

滿蒙植物の採集雜話（2）
旅順　佐藤潤平

第一編（三）　私が渡滿してから

こんな場面に飛び込んだ私が如何に鈍漢であつても何物かせずには居られなかつた。自[illegible]學を取扱ふものがその任地の[illegible]界をよく解せずに徹底した教[illegible]し得るとは思はれない。その[illegible]の滿蒙の自然界の如き場合は[illegible]に動物も植物もと云ふそんな[illegible]深いことは私のやうなボンク[illegible]頭の所有者では出來なかつた[illegible]私は先づ植物の方を選んだ。[illegible]て大正十二年の四月からは[illegible]起きて旅順附近を採集した。[illegible]は沿線の方へ土曜日から出掛[illegible]曜の朝歸つて來たのだ。

當時はバスもなかつたので多大の經費を投じて採集に出たものだが幸ひなるかな大正十三年の八月になつてから保々地方部長當時の[illegible]學務課長の椅子にあつて、私の現[illegible]に非常に同情して呉れ、滿鐵と[illegible]係をつけパスを發行して下さつ[illegible]此の時は實際有りがたかつた[illegible]又一方關東廳の方では藤田學務[illegible]吉川義憲氏其他諸氏の理解ある[illegible]援助を受け、學校に於いて[illegible]藤馬太校長及び同僚からあら[illegible]便宜を與へられた。又昨年か[illegible]田學務課長其他諸氏の御援助[illegible]り教職を離れて專門に研究す[illegible]ことが出來るやうになつた。[illegible]が變るが大正十四年七月の末であつた。瓦房店の杵淵彌太郎校長がまだ本溪湖で平訓導をしてゐた時であつた。杵淵氏は安奉線連山關を中心にして同好の士を集め博物採集會をやつた。我々は喜んで參加した。時に集つた顔觸れは撫順高女の八木校長、同じく同校の博物の教師小川識太郎氏、奉天高女の山蔦一海氏、鞍山中學の小野久七氏、同じく鞍山小學の岡田幾邦氏等であつた。

八木校長などは未明から起きて今日は摩天嶺上流、明日は草河江、明後日は鷄冠山と同行して我々を奬勵したものであつた。此の會合は實に有益であつた。此の會で始めて我々は支那原産のツキヌキサウを草河口の林中で見出して喜んだものであつた。其後私は八月に入つてから單身鄕家屯廻還方面に採集に出掛けた。會員は千山、奉天北陵と採集したやうだつた。

此の頃から採集家が多くなつて來たやうだ。中等學校の博物の教師其の他試驗所及苗圃の人々も採集してゐるのを見受けたいよいよ滿蒙の植物界に活氣づいて來た。

此の年即ち大正十四年に私は南滿洲植物參考書を公にした。次は昭和二年に「滿蒙の野外花卉」を出版した。又昨年私が教職を離れ植物を專攻するに至るや大連技藝女學校長島田道隆氏の援助によつて滿蒙植物寫眞輯を毎月二十枚宛刊行し大いに滿蒙植物界のために貢獻してゐる積りだ。

又三浦道成氏は大正十四年滿蒙植物目錄を編み續いて同年滿蒙植物誌の第一輯として禾本科を又翌大正十五年第二輯として豆科を公にした。又奉天高女の山蔦一海氏はスミレ科及百合科の中クユリ屬を一括して臘葉版にて同好の士に頒つた。又大連第二中生の北川政夫氏（弘前高校在學中）は同校を中心とした關東州植物目錄を公にした。

斯くして滿蒙の植物界は年を逐ふて開拓されつゝあると云へどもこれが日本の植物界の現狀位まで到達するには土地の廣大なると危險が多いこと等によつて今後數十年の後であらう。寫眞は草河口における一行（一）八木校長（二）小野久七氏（三）山蔦一海（四）小川隣太郎氏（五）岡田幾郎氏（六）杵淵彌太郎氏（七）筆者（八）杵淵氏小[illegible]

旅順

養蠶業者に資金を融通
最高二千四百圓まで
希望者は養蠶會へ

滿洲養蠶會旅順支部では豫て管内養蠶業者の資金難を救濟する目的の下に旅順糸廠の姉妹會社たる青島の日華蠶絲會社に對し蠶業資金貸與方交涉中であつたが、此程蠶糸會社との間に資金十萬圓借入契約成立し、調印濟となつたので、十九日附を以て管內蠶業者に對し資金貸與方の通牒を發したが、本資金は個人に對し最高二千四百圓迄を限度として希望者の資產信用に應じて適度なる貸出を行ふもので蠶業者が之に依つて受ける利便は蓋し尠からざるものと豫想されてゐる、因に借入希望者は左記書類を整備し二通宛旅順民政署內同會支部へ申込まれ度き由である

一、借用申込書
一、擔保物權明細書
一、資產調書（連帶保證人分共）
一、履歴書
一、事業計畫書
一、設計書、同圖面（及豫算書（既設のものは其完成年月日及決算書を添付のこと）

尚右の中第三項保證人の件は、同一人に二三名以上（借主たる時も含む）は認められざる由である

歸還兵に　記念品贈呈

帝國軍人後援會滿洲支部では今回關東州守備の任務を終へて內地へ歸還する第九驅逐隊定期交代兵約百名に對し慰問として旅順戰跡記念繪はがき一組宛を贈呈した

民政署小異動

旅順民政署では玉の浦砂利事件に連座して罷免された同署商工水產係雇松元盛（三〇）の補缺の爲め此程人事の小移動を行つたが、電氣係河内弘邦君は庶務係へ、庶務の小川隆太郎君は商工係へ、電氣係中村義一君は雇に昇進して河内君の後を襲つた

吉富大佐一行　廿四日戰跡視察

龍山第廿師團南山戰史旅行團參謀長吉富大佐一行十四名は廿四日午後一時五十五分來旅廿五日まで東鷄冠山北堡壘及び爾靈山、記念館、白玉山、博物館等を視察する由であるが、廿五日は三宅參謀長より支那事情に關する講話を聽き偕行社における招宴に臨む由

兵器檢査日割

在旅順各部隊の兵器檢査は二十三日關東軍、二十四日重砲大隊、二十五日要塞司令官部の日割にて施行の筈であるが檢査官兵器局長岸本綾夫少將は二十一日午後一時五十五分着旅二十二日軍司令部に於て檢査打合せを遂げ、最終日二十六日は檢査講評を試み二十七日大連發歸京すると

貸座敷のカフエー兼業
當局の意見聽取

旅順市內飮食店組合代表者五名は十九日午後三時頃旅順署を訪問し桑村保安主任に面會の上過般關東廳に於て協議された貸座敷業者のカフエー兼業に就き當局の意嚮を聽取して同三時半歸宅した

撫順

採用人員の十五倍應募
露天掘從業員試驗

楊柏堡露天掘從業員約十名の採用試驗は十九日午前九時より行はれたが、初日給二圓位と云ふにその應募者百五十名で採用人員の十五倍を示してゐた事は世の不景氣を充分語つてゐた

姦夫姦婦共謀して　本夫に毒を食はす
二回とも失敗して御用

姦夫姦婦共謀して本夫を毒殺せんとせる怪事件が起つた、龍鳳坑運轉士李盛雲（三七）の妻李馬氏（三七）は類のない淫奔女で、今までも十數回姦通沙汰を起したが、本年五月末頃から煙草行商人朱德和（三七）と道ならぬ戀に陶醉してゐたが、一その事本夫を殺害天下晴れて夫婦になるべく談合、朱は十月二十日頃千金寨支那町商場南門外藥種商萬春堂より毒藥を買込み同二十五日午前八時には酒のなかに、十一月一日午後三時には燒餅のなかに混入し食はせたるも兩回とも吐瀉[illegible]して目的を果さず、三度目の機會を覗つてゐたが洗石の李も不審を起し本月十六日午後八時夜勤に出掛ると稱して家を出で附近に潛伏樣子を覗つてゐるとも知らず姦夫朱が來訪馬氏と同衾情交の眞最中を押へ、すつたもんだの揚句十八日愈々撫順署に姦夫姦婦とも本夫毒殺未遂で檢擧されたものである

働いて儲けた　利益を獻金
健氣な高女生

撫順高女生徒は自らの勞作に依りて得たる利益金を悉くあげて國庫に獻金せんと企て差當り一、二年生は最も簡單なる甘納豆賣を三、四年生は自ら奔走各方面から實費本位で洗濯物の注文を取り、その利得金を全部獻金せんと涙ぐましき勞作を續けてゐる

撫順縣の人口

當局の調査したる十八日現在の撫順縣下の人口は三萬五千四百三十六戸三十二萬四千八百八十三人でこの內農業を營むものは二十萬五百六十一人でその他商工業に從事するもの九萬一千百十一人その他は三萬三千二百十二名である

長春

吉敦沿線における　改良大豆の普及
出廻り日を追ふて多い

長春方面に於ける改良大豆の出廻りは日一日と旺盛となり現在までの累計五百數十車に上つてゐる、殊に本年は奧地の農民が自發的に購入して廣く播種したが奧地は檢査が不可能である爲めに在來種中に混入し實數量は

極めて多い

模樣なので長春地事の藤原農務係員は數日前之が實地調査に赴き十八日歸長した、氏は奧地の實狀に關して語る

主として吉長沿線を見て來たが最も普及してゐるのは下九臺及び飮馬河方面で、下九臺から東へ吉敦沿線窰門に至る街道筋は行つて見なかつたが到る所改良大豆が播種されてゐるとのことであつた、改良大豆の聲價は案外よく、農民は一般に日本大豆と稱して珍重してゐる、奧地への配布は長春地方事務所が直接當つてゐるが充分需要を滿たし得ない狀態である、本年は農民が糧棧から購入したものが多いが調べて見ると

在來種との

混合物である、其他は知人、親族等のつてを賴つて分與を受けてゐる有樣であるから今少し直接奧地農民の手に渡るやうにしたい、最初滿鐵が改良大豆の無料交附を行つた處誤解を招いだが今でも鐵道からずつと奧地に行くと後日何か代償を要求するだらうなどゝ信じてゐたので、充分説明してやうやく納得させた云々

スケート場　まだ使へない

多季唯一のスポーツとしてスケートは近來益々普及したが、本年も愈々シーズンが近づいたので猛者連が手ぐすね引いて待つてゐるが本年は寒氣が遲れ市民のスケート場たる譚月池が現在二三寸しか凍つてゐない、昨年は十一月二十八日から開始されたが本年は十二月初旬になるだらうとこぼしてゐる

機械係で統一
長春の煖房

醫院、學校其他滿鐵の各施設に於ける煖房は從來地方事務所機械係が管理してゐたが、火夫其他の使用人は各個所に所屬してゐた關係上種々不便を生じてゐたので、今度之等人件費は一切機械係關係の豫算に移管することゝなつた、尤も集合社宅のスチーム煖房從事員を如何にするか未定であるが、多分之亦地方事務所に移し長春に於ける各施設の煖房はすべて機械係に統一することゝならう

遼陽

實習生入所式

遼陽商業實習所では十九日午前十時から第一部生（中等學校卒業以上）十六名、第二部生（高等小學卒業以上）外に中國人第二部生十名の入所式が擧行された、定刻に至るや一同着席關野教諭學事報告若林所長の諭告と保々地方部長の訓電朗讀に次で山崎副領事、杉浦工場長、田中驛長、渡邊遼陽社長安藤地方委員及び第一期生の祝辭生徒總代答辭で式を閉ぢ記念撮影をなし來賓教職員實習生と共に高粱飯の試食會があつた

防火宣傳施行

遼陽警察署では消防隊と協力十九日早朝から各戸に就き煖房設備の完不完調査と防火宣傳をやつた

金光教大祭

遼陽金光教會所では十六日午後二時から秋季大祭を催し鞍山奉天鐵嶺安東等の教會長信者參拜盛大であつた、因に同教會所では廿二日午後七時から文部省の教化總動員に基き金光教管長の特派布教師松原教正の講演會が催されるので、信者のみならず一般有志の來聽を希望すると

第六回　滿日勝繼碁戰

（乙部氏一回）（勝二回目）先相先　先番　乙部　井上　太市氏

●四一レの八　○四二ソの十一
●四三タの五　○四四ヨの五
●四五カの七　○四六ヲの七
●四七ヨの六　○四八トの四
●四九チの三　○五〇トの三
●五一チの四　○五二トの六
●五三チの五　○五四トの五
●五五への八　○五六ワの十六
●五七カの十六　○五八ルの十七
●五九ヌの十六　○六〇ワの十七

▲國崎四段講評　白四八の打込み黑に響かず四九に深く入りて何等の支障を見ず白五六大にあしく敗因をなせり此の手を以て（い）に曲り中央白の厚みにて黑地に對せば寧ろ白の方有望なる形勢ならん

安東

全滿を股にかけた　萬引專門の賊
安東署に逮捕せらる

安東を初め奉天、海城、大石橋、遼陽、營口の各都市にて四十數回に亘り價額數千圓を萬引した犯人を興隆街派出所巡查田之上、森兩巡查が逮捕した、去る十三日午後三時頃當地支那街乾增福綢緞莊店方にてチリメン二疋を萬引されたとの屆出に前記兩巡查は徹宵警戒見張り中、翌十四日午後三時半頃上川端町警第四十九號路上を擧動不審の一支那人通行せるを認め、直に誰何逮捕本署に連行取調るに原籍遼寧省營口縣五臺子住所不定無職修萬發（三七）と言ひ、滿洲を股にかけて萬引竊盜を常習とし贓品は各地支那質店に入質、飮食と女とに全部費消せし事を自白せるが共犯者ある見込みにて志賀刑事が主となりて探査の步を進めてゐる

花代は値下せぬ
相談に應じて勉强する
料理店組合の協議會

緊縮節約の聲は漸次盛んになり絃歌さんざめく花柳界方面へ迄及ぼし段々と客足が減つたと言ふので安東料理店組合では玉代の値下げを斷行し此の局面を打開しやうと十八日午後から組合事務所に於て協議會を開いたが、結局は値下げを見合せ現狀維持で進む事となり各料理店の營業狀態により或る程度迄融通性のある勉强策を各自自由にとることゝなり、節約の折の遊興客を僅かなる遊興費にて面白く遊興させる趣旨を以て進む事に決定した模樣である

大盛況　通信競技會

新義州郵便局主催の第七回通信競技會は十七日午前十時より同局に於て開催されたが、競技に先だち淺田會長より一場の挨拶あり振替貯金受入より競技は開始され午後五時過ぎ盛況裡に終了したが優秀者は左の通り

▲振替受入一等宮川椎葉峰利▲府縣區分一等新義州張天錫▲道內區分一等新義州宋日善▲押印一等宮川椎葉峰利▲傳票計算一等新義州村上義忠▲配達道順區分一等新義州角力宗次▲大行囊締切一等新義州金昌德▲和文送受一等同中本清郎▲歐文送受一等新義州岡田隆▲電話交換實務（イ組）一等新義州近江富子（ロ組）一等新義州川本貞子▲プラツキング（イ組）一等新義州崔瓊愛（ハ組）[illegible]みつゑ（ロ組）一等新義州前田ハル▲市外交換證記錄一等新義州猪口芳子

鮮人から獻金

國債償還獻金が國民の赤誠に依り續々と上納されてゐる際、當地朝鮮人方面にても朴文尚、金虎贊兩氏外數名の有志が發起となり在安朝鮮人の篤志家より獻金を取纏め上納せんとの議が提唱され、近く一般に向け具體的に醵金を進める模樣である

鞍山

沙河村に電燈
部落民見物に押かく

滿電鞍山支店長稅所壯吉氏は着任以來電路係主任牟禮勝司氏と協力し鞍山附近の主要部落に電燈の普及に努めた結果、昨年六月八卦溝に點燈するに至り當時の點燈數僅かに四百燈に過ぎなかつたが、漸次申込み增加し現在では千燈以上に達し繼動力使用者も漸次增加の見込みで益々好成績を示しつゝあるが、同支店では更に沙河村に點燈すべく工事中の處本月上旬竣工し六日から點燈を開始した、同村は立山驛より三千米突東北方に位置し戸數九百戸人口約三千人を有する部落で現在の點燈數二百燈であるが、將來は四百燈位に達するであらうと言はれて居る、沙河村に電燈が點ぜられて以來まだ電燈を見たことのない田舍の部落民は電燈見物に態々沙河村に出掛けて居ると言ふ

開原

國債償還獻金

當地平尾藥房の渡邊イチさんは國債償還基金にとて金十圓を赤誠籠めて警察署に差出したと

編物講習會

當社會係にて來る二十四日より開催の筈なりし尼子式編物講習會は講師尼子女史が長春に於て發病せる爲め中止する事となつたと

金州

愛川村分教場
藤田課長檢分

愛川村分教場設置問題に付ては關東廳側でも設置することに意が動き十九日藤田學務課長は實地檢分の爲來金、直ちに池田民政支署長事務取扱國島視學及鬼丸土地係主任並關山校長と共に自動車にて愛川村に向つた

袁金凱氏來金

故王永江氏の父君王益之氏の葬儀委員長として參列する袁金凱氏は二十日朝急行にて來金した

鐵嶺

滿鐵倶樂部　道場開き
各地選手招待

新築滿鐵クラブ內武道場では來る二十三日開館式を武道場開きを開催、各地から選手を招聘して武道大會を行ふべく、鐵嶺社會係から奉天、開原、四平街、公主嶺各地に選手出場の勸誘狀を發送したが、道場開きの事であり各地からも出場すべく鐵開四段陸上競技以上の大試合を見る事が出來よう

青年團役員會

鐵嶺青年團では廿三日鐵嶺會堂に於て役員會を開く由であるが同日は特に顧問及び各新聞支局長等の臨席を乞ひ映畫會利益金の處分方法を協議し猶「團服問題」に就て討議すると

坂口一等卒

鐵嶺駐箚獨立守備隊では本月四日第六中隊中山一等卒が病死し、更に續いて去る十七日午後九時豫て入院加療中であつた第七中隊一等卒坂口武雄君が腦溢血のため死亡、十九日午後二時本願寺に於て葬儀が執行され先輩戰友は勿論在鄕軍人青年團幹部市民等參列した

新郎新婦

當地領事館書記生伊知地吉次氏は近藤領事夫妻の媒酌により八ケ代副領事夫人の令妹中津海歌子女史と婚約整ひ、來る二十四日鐵嶺神社に於て華燭の典を擧げ午後四時より滿鐵クラブに於て披露の宴を張ると

鐵嶺巷談

師走近くなるに伴れ花柳界の出鑑入鑑漸く繁く大旺となり、金水の小菊拍子は長春の好景氣に憧れて轉套し、其後に稚妓十郎（一七）小蝶妓五郎（一七）の新妓が現はる▲久しく內地歸省中だつた同家の小奴は歸るまいと言はれてゐたが新妓を引連れて再び出現、花柳界唯一の活動ファンで滿活社のおつさんが喜ぶだらう▲松花ホテルの高葉君四年の年期も無事に勤めて滿期除隊となつたが好きなあの人の側を離れるが辛さに鐵嶺を去らうか去るまいかと目下思案中▲鐵嶺ホテルの萬年少女鐵者小太郎君此度目出度あつて粹な島田から丸髷に早變り小太郎から元のユキノさんとなる

新フオード箱型貨物自動車積二噸及積一噸半

新フオード
貨物自動車

二噸の運搬用に一噸半積新車を御使用あれ

新フオード貨物自動車は駸々乎として進展してゆく現代の運輸交通界に新紀元を劃する先驅であります
それは「制動確實迅速」と云ふ標語を翳して出現した…………確實なる制動機を裝備せる快速なる貨物自動車は安全にして有効なる新速力を發揮して・遠隔への運搬でも・短距離でも・何んなに頻繁に停止しても・發車しても・更に更に他日の役に立ち得るやうに工夫を凝してある貨物自動車です

新フオード貨物自動車は非常に優れたる特色を持つて居ります・ 所有者にも運轉手にも御滿足の出來るやうに理想的に製造されてゐます・ 冷却裝置から尾燈まで凡て新らしい貨物自動車であります・ 新らしい…………全く一年以上も馳驅した後で・工場に於て何んな亂暴なる試乘を續けても依然として新らしい・
如何なる遠路でも・何んな積荷でも運搬し得るやう…………迅速・確實・低廉を旨として…………製造されて居ます・
最初の原價が安いのみならず・その維持費も非常に低廉であります

新フオード貨物自動車の發動機は簡單にして强力・即確實の一言に盡きます

新フオード貨物自動車の動力の機構は・A型新乘用車で如何に操縦自在であり・無比の堅牢であるかを證明した發動機と同じであります…………四氣筩・四十馬力の機關が最大限度まで能力を發揮してゐます
車蓋を揚げて御覽なさい・ その簡單なのに一驚を喫します・ 一瞥しただけでは・之が動いて・何十哩でも何百哩でも・何年でも何十年でも・動き續ける生命を持つた機關であるかと意外に思はれるでせう

作動する部分は精密に均整を保たれてあります・ 從つて最大限度の動力が後部車輪に與へられます・ 「充分」と言ふ言葉は近來餘りに頻繁に使用され過ぎますが・それはフオードの機關について云ふ可き適當な言葉であります・之れこそ洵に「機關」と呼び得ると自然に御諒解がつきます

機關の滑油法は・喞子と・音響を低くする給油と・注油裝置・及び弇裝置の中にある油槽との連結から成り立つて居ります…………洵にフオードの獨創的の改良であります・ 誰でも研究すればする程・その簡單さを知り・摩擦と・磨滅を禦ぐその能力に充分の信頼を持たれます

經濟的運輸に成功す

新フオード貨物自動車の特徴を唯だ上げただけでも貨物自動車に知識を持たれる人の眼をみはらせるに充分であります・貨物自動車全體は部分品の總額に等しく・細目微項に亘つて詳說を要しますが・之等の綜合せられたる新フオード貨物自動車は正に現代に於て最も低廉なる費用の輸送に大成功を博したと申しても敢て自畫自讃ではありません

最寄のフオード特約店で貨物自動車を御覽下さい・ 運搬物の種目に依り・車體の型の好みを御指定下さい・ 貨物自動車を修繕工場へ廻す必要のないやうに絕えず仕事に耐えられるやうに・迅速なるサービスを準備して居りますから・詳細を御尋ね下さい
百聞は一見に如かず・兎も角も新フオード貨物自動車を御覽下さい

新フオードの自動車の特徴

四十馬力發動機
スタンダード優良型制動調整裝置
完全に掩蔽されたる擴大式制動機六箇
ハウデユ式水壓震動抹消器
五箇の頑丈なる十字型鋼材製フレーム
重量を節約し而も强力なる電氣容接式鋼鐵製平圓板車輪
六段速力增減と逆轉變向機構二箇との作動容易なる二重傳導裝置
(僅少なる費用にて裝置出來ます)
(アレマイト式滑油裝置車臺)
模範的設計の鋼鐵製車臺

パネルボデイー付AAシヤシー

特約販賣店
大連モーター・セールス商會
山縣通四十五番地 電話七六九八四六

フオード自動車輸出株式會社
上海

フオード乘用車及貨物自動車は他社製品より五割は簡單であります

文藝

文壇内輪話
其一―圓本と文士の前借

東京　南洋三

とても素晴らしかつたのは圓本の出盛つたときで、これがために浮び上つた文士がざらにあつたことは云ふまでもなかつた。老文士の江見水蔭なンかは、平凡社の大衆文學全集で、一萬四五千圓の印税が入つたとき、それを押しいたゞき三拜九拜したものだ。面白かつたのはこの大衆文學全集に加へられた文士中で、印税の前借々々で有頂天になり、いざ、自分の本が出版されたとき、印税を精算して見ると、豫約解約者が多くなつてゐたので、やつとかす〳〵までで前借したものがあつた。清水次郎長を書いた村松梢風の如きはその最たるもので、借りも借りた一萬圓、出版したときまだ一千圓ばかりもらへたのでやれ〳〵と安心したものだ。平凡社の實話全集は失敗だつたが、これに加つた松崎天民の如きは、印税で家を建るなど〻威張つてゐたものだ。

ところがこれは桁が外れて、二萬そこ〳〵の出版だつた、前借々々とやつたものだから出版したときには、一文もとり前がなかつたと云ふ騷動だ。圓本は文士共をたしかに有頂天にさせたが、この頃はぺしやんこになつてしまつた。今のところ、圓本でなく五十錢本の改造社版、世界大衆文學だけが上景氣。あとは皆珠盤玉に合はないが、それでもやつてゐる。やらなきや飯がくへないから無理もない。

出版社たるものは、やたらにもかひ切つてゐるが、食傷にかゝつた大衆の、飛びつきさうなメイ案もなく、そこをつけ込んだのは全集プランの賣り込みといふ珍商賣で、ちよつとした案を擔ぎ込み、たゞそれだけで五百圓、八百圓と出版社からせしめるヤセ文士がある。が、さう、ざらにメイ案はなし、また買つてもくれないのであれ、これと腦味噌を絞つてゐる文士があり、原稿そこのけの有樣何のことはない原稿を買ふやうなものである。

採用されたら、一時きりの手當でなくて、印税は二分位を毎月貰つてゐる文士もある、伊藤痴遊全集は、四萬そこ〳〵だが、これを世話した村松梢風、毎月八百圓からの歩合をせしめてゐるのを見てはたの文士たちはたまつたものではない、俺が一つと云つた調子である。文士も世智辛くなつたものだ。商業上手でなくては食へない、原稿の上下は第二の問題だ。

書くことは第二、販賣が大切なため、仲の好いのが五六人束になつて、お互に太鼓を叩き合ひ、雑誌社にうまく交渉つけて、それから現品を擔ぎ込む寸法だ、世間で見るやうに文士はラクなものでない賣れないと來たらカラキシ駄目そこで、落ちて行くのは赤本書きだ。

赤本とは岩見重太郎や宮本武藏の武勇傳をやたらに書きなぐり名もない神田ありの、名もない書店から出版する、勿論、印税ではない。原稿は買切りだが、一冊書くのに五日位かゝり、三四百枚のものが八九十圓となるもので、これに落ちたら二度と浮び上ることができない、古い作家の菊池暁汀などは、この赤本書きでその日を送つてゐる、みじめだが本人に取つてはかへつてこの方が樂だなど云つて居る。

もう一つのは、まるきり原稿の賣れないところの文士なるものゝ生活だ、が、これは三上於菟吉や菊池寛、その外の一流文士の玄關に出入して、お仕事のおあまりを頂戴することである、それは、この大家たちが外國ものゝ全集出版をするときの、飜譯をさせていくもので、一枚八十錢見當で翻譯する。それに著者はちよつと目を通して、出版に廻して、したゝか印税をせしめるから、いやが上にも收入はあらうといふものだ。

こんな下請負のやせ文士がざら〳〵と東京に居るが、ときたまにはうまいこともある。

俠客物で獨特の長谷川伸の、實話全集を下請負した名もない男はその印税千何百圓かをソックリと貰つて、福德の三年目とホクホクしたなどは、文壇のまた一美談である。こんな男は滅多にない大抵は、一枚、一圓見當でソックリ書かせ、當人が目も通さないことがありする。それの實は、何度も引合ひに出すが平凡社の實話全集で、多く代作だつたので、作品が甚だわるく、評判も自然よからう筈がない。それで、二萬そこ〳〵の出版數を見せたゝめ、この全集は失敗だつた。文士で出版をやつてゐるのは、文藝春秋の菊池寛と騒人社の村松梢風だ。村松梢風は落語全集をやり初めて、これは案外に當り、近來にない儲けものをしたものだと、文壇雀をうらやましがらせてゐる。

文藝同人雑誌の存在理由
―北村舞人君に應へて―

大庭武年

―承前―

次に北村は、同人雑誌は、發表機關を持ち合はさない有名無名の文學人の爲めに、彼等の本能的表現慾を滿足さすのに役立つてゐると言つてゐる。これは一理ある。然もそれがヂャーナリステックに限定された一部の人達にのみ占領されてゐる今日、如何に多數の文學人が徒らに彼等の創作本能を否定されてゐるか想像に難くはないのである。殊に北村が擧げてゐるやうに詩人の場合は一入であらう。有力雑誌中詩歌に頁をさいてゐるのは改造より外には先づ無い。然もそれが僅々四五頁なのだ。茲に於て生計の爲めと言ふ事など第二としても、發表機關に惠まれない人達は、自分達の表現慾の爲めに同人雑誌を企てずにはゐられない―と言ふのは頷かれる言葉である。

然し、僕は、相當エミネントな人達の此の雑誌ならば、それはそれで一般の眼も惹き、從つてレエゾンデエトルも持ち得るに到るだらう、この場合もし全く無名の人達のものだとすると、矢張り「自分の作品を活字にした」と言ふだけより外の意味は持ち得ないだらうと思ふのだ。それでは結局つまらない自慰的行爲に過ぎなくなるではなからうか（茲でや〻成功したと言はれる同人雑誌は大抵既成の人達の手に依つて爲されたものである事實を思ひ浮べるであらう）

（勿論、同人雑誌と言ふものはその文字の示す廣い意味から言つて前にも言つた通り、別段功利的な目的を持たない、即ち自慰的な行爲であつてもかまはぬアマツアの手すさびの爲のものであつてもいゝ筈だ。然し僕等の意味する同人雑誌は少くとも文壇に呼びかける事を目標としてゐるものであるのだ）

次に又北村は、同人雑誌はコムマシヤリズム其他の外力的壓迫にわづらはされぬ作品を產み出すによき環土だと言つてゐる。同人雑誌には作者の絶對藝術が思ふ儘示し得られるし、又一方にはナップの形成する戰旗のやうな立場も執り得る、と言ふのである。

然し今日、婦人雑誌、趣味雑誌、新聞等の場合ならば、その創作の受ける壓迫は如何にも露骨であらうが中央公論、改造、新潮、文藝春秋、等の藝術を重く見る雑誌ならば、もしそれが藝術的に優れてゐるものでさへあれば、いかに個性的な作品でも、それに頁を與へない筈だと考へる。

又、戰旗のやうな場合は、當然同人組織を執らなければならないのだ。第一經營を引受けてくれる金主がなし（尤も左傾劇の上演が儲かると言ふのでその經營を引受け始めた資本家がある世の中だから、いつ又新潮社あたりが文藝戰線？位を經營しないとも限らないが呵々）よしあつても、元來その雑誌の性質が營利ではなくアヂプロを目的としてゐるものであり從つて極端にリベラルな立場を要求してゐるものだから、うまくゆく筈はないのだ。

兎に角、斯う考へてくると、何も作家的に純粹な作が出來ると言ふ事が同人雑誌の他に見られない特徴だなぞとは言へない――又さう聲を大きくして言ふ程のものでもないと思ふのだ。

最後に、同人雑誌は多く其時代に企てられ、又それが屢々時代の眞理を創造した歴史的事實から同人雑誌は「人生の花だ」と言ふ詩人らしい言葉や、僕がいつそ功利的に企てるなら寧ろ個人雑誌の方がいゝと言つた言葉に對する反駁なぞも北村は述べてゐるが、餘り長くなるから僕は失敬する事にする。尻切蜻蛉だが北村よ、この邊で和睦しやう。――二九、一一、一八

明暗

われ等のテナー藤原義江が再び來連する。今度は狂[illegible]が尖端をゆく女性よ、態を愼み給へ。

◇

放送局の廊下でマネキのやうな眞似は斷然止めようじやありませんか？

◇

マダム×と何を語り出すか知れたものでないとその筋で惱々。

◇

今年中に北原白秋が來滿する。文壇人が遊びに來る滿洲ではある。

映畫界展望
映畫解説の重點
―大河内傳次郎の挨拶―

山村水太郎

映畫解説についての議論をまじめに聽いてくれる人があるので、私にも近頃抱懷の感想を少しばかりのべさしてもらひたい。

そのまへにコロンビア、レコードに吹きこまれてゐる大河内傳次郎の「沓掛時次郎」を聽いたときの感じからのべさして下さい。

彼が恩師澤田正二郎の追善供養をかねて、日活俳優第一同作品として「沓掛時次郎」をものするときの挨拶であるが、原稿を手にしての棒讀みのやうで何だか僧侶が讀經をしてゐるやうな感じがした、だが、再三再四それを聽いて見てゐるうちに何ともいひ知れない味が出て來た。

彼が再びカメラの前に立つことになつた晴れの挨拶がすんで、いよ〳〵時次郎が信州路放浪の旅姿を朗讀（？）する頃になつてくると、靜かに伴奏が入つてくる、その伴奏は帝國ホテルのオーケストラである。

流れ〳〵て涙も凍る冬の空……となつて來ると、尺八の追分節が聞かにも緩やかに哀調をそゝるかのやうに聽かれる、だが、傳次郎君の朗讀は依然として一本調子に進む。

だが……だが、その一本調子の棒讀みが却つて迫眞的に聽くものゝ心を喰ひ入つて來るのが不思議だ。そして、始め何だかまづさうに思はれてならなかつたその棒讀みが、しみ〴〵とした力に變つてくるのに氣付いたのであつた。

◇　◇

御承知の通りに、映畫にはタイトルといふものがあつて、全然メロドラマに非ざる限り、そのタイトルで充分映畫の筋は觀客にのみ込めるやうになつてゐるのであるが或場合にはそのタイトルが映畫の筋の代りに筋の運びを助成してゐるときさえある。

だが、我國ではこのタイトルの外に、更に解説を付けなければならない事情に立つてゐるので、映畫には必ず別に臺本が發行せられそれを基礎として解説者が適當に解説を試みることになつてゐる。

さらば、解説者には既に與へられた豫備智識があるのであるからそれによつてその映畫をうまくこなして行けばよいことになつてゐるのであるが、其處に聽衆といふものがひかへてゐる（觀客であつて彼等は聽衆でもある）だから、解説に當つていつも聽衆といふ對象につい氣がひかれるので映畫を觀てる大衆の耳を解説を聽く大衆としてしまふ傾向がないでもない。この重點が今日の解説者にとつて難解の問題でなからうか。

◇　◇

棒讀みでさえ、しつかりした伴奏とシンクロナイズしてゐると、迫眞性となつてくる、言葉に飾り氣はない、原稿以外の文字は朗讀しない、それでさへ、そのシーンの情緒は立派に聽いてゐるではないか、大河内傳次郎君がこの吹込をやるまでには、あれもこれもと研究の結果、とう〳〵この棒讀み型をとつたのだと聞いてゐるが、映畫解説の妙諦は、解説者が濫りに臺本以外のヨタを飛ばさぬことゝ觀客を聽衆だと見誤らぬ見識と靜かに映畫に情味を添えるだけの解説だと考へることにある。

◇　◇

楠高廣氏がトーキー解説について、その危機を救ふ名案を發表してゐるが、サイレント、ピクチユアーにとつても、此の程度の解説方法が或は理想的のものでないかと私は思つてゐる。願はくば映畫人の研究を促したい。

この頃、この事
冬日閑居その三

横澤宏

映畫「第七天國」を見た。あれを見て居て僕の興味をひいた事は、男が無神論者である、といふ點である。

もちろん、それは後半にいたつて頗る不明瞭になり、聽てアメリカらしい結末とはなつてゐるが、少くとも前半に於ける男の學ばさる無神論には一種の興味を呼んだ。

一體に今日までの映畫といふものに思想的な一本の血脈をすら見出すことが出來なかつたのは、映畫といふものが餘りにアメリカ的な所產となつた事にも起因するのであらうが兎角、僕には些か物足らないものがあつた。

勸善懲惡とエロチシズム。

およそ、之等の範圍をいでるものがどれだけあつたか（結局は勸善懲惡であり、つまりはエロチシズムであるものを手を換へ品を變へてみせられたところで共れだけのもので極端にいふならば女義太夫を聽いてゐた方がよいだらうではないか）」

であるから、僕は「第七天國」に於ける男の無神論――それはもう實際に一面的なものであり、そして學的根據も理論もないものではあるが――は、而も彼が「昔者」（？）であるといふ立場にあるだけ僕の興味をひきつけたのである。

僕は、あの映畫を見ながら、最近讀んでゐる、スチルナアの「唯一者とその所有」をちよつぴり想ひ出してみた。

それだけで、僕はあの映畫を賞讃することが出來る――勿論、それは難しく、そして今日の社會狀態から見たならば……いや思想狀態といはうか……とにかく彼の無神論にしたところで甘くチヤチなものではある。そして譬へばジョルヂュ、プレカアノフが謂つたように「唯一者の出現は、ちと遲すぎた嫌みがある」同様、今日「第七天國」の出現もちと遲すぎた嫌みがある。

▼

「年少にして社會主義者たらざるものは怯懦である、長ずるに及んで之れを捨てざるは痴愚である」と、ムツソリーニはいつた相である。

高畠素之は、ムツソリーニの思想は「思想そのものを無視する思想」と稱した。

▲

近頃の東京の新聞にあつた話。先般の萬國工業會議に支那代表として出席した奉天の東北大學教授姚文棟氏が東京のカフエー、朱雀といふ處に一つの戀を落して行つた、といふ事がのつてゐた。相手は朱雀の女給さんである。この戀愛に交換された文字が斯うだ。

「我戀貴女」

「不好戀之文字」

そこで姚氏は戀といふ字を「愛」と訂正した相である。そして別離の日、彼女は窓ガラスに息を吹きかけて

「再來、待」

と指先きで書いたとある。

僕が斯んな處へ新聞記事を再掲することの非議をとがめないで下さい。

とにかく、僕が此處へ斯んな下らない事を書きだした事は――如何に大連のキヤフエーのキヤフエー・ガールと東京のキヤフエーガールとが知識的に距離を持つてゐるかといふことを消極的にいひたかつたまでのことである。

結局、大連のキヤフエーは其所に生棲するところのキヤフエー・ガール達の痴愚的存在のために滅亡するか、ギヤフエーの本來的存在理由を飛び越えて墮落するかの二途よりはないだらう。

今日、非知識的美など醜よりも醜おとるものだからである。

モダン・マダムが描く圓内に躍るモボ

深夜のカフェーて怪氣焔

尖端をゆく…（8）

「おいら物理學の先生じやねエよだから中心移動説なんて事はしンねエけれど、コンパスの脚を西廣場に立てゝ、常盤橋あたり迄を半徑として圓を畫かくと、オヨソ大連の新らしい所はその圓の中に入ツちまうツて事位は知つてるぜ」

鵲たりよつたりの夜明し雀、トニカク浪速町の引け時を見なければおさまらないと云ふ連中の噂にトる、此のサークルの中の或るカフェーでの出來事である

▽——△

粉雪の降る夜更け、凍る程に純白な毛皮の襟巻をした……そうよ肉體美女優オルガ・バクローバと云ふ感じのする……すてきなマダムが、若い青年の手をとつてカフエー△△の扉を開いた。

「何んね、お入りよ、やけにおとなしいのね、あツしはお人形は嫌ひよ、ねエ。外は粉雪チーラチラ内にはふらんねるの氣分がしてますよ」

マーブルテーグルと植木鉢と光との線の間を隣間として隅のボックスに入り込むマダムには、大分バッカス様の御利益がきいて居るらしかつた。

▽——△

と俄然他のテーブルに止まつて居た夜明し雀共がさわぎはじめた「どうで、斷然すてえな、あのマダム……」

「あたぼうよ、だがあの若けえのは悪趣味だな」

「O、K……どう見たつて似合はしからぬカーブルつて事さ」

▽……△

マダムのボックスには紫色いライトがついて居た。

「あんた、煙草つけてくれない。あたしは煙草がすきさ……」

マダムは傍らの卓上を指した。やがて靜かに空色の煙が高い丸天井に上つて行つた。マダムは凝つとそれを見て居たが、

「……あのね、あんた、煙つて妙ね、今まで私がひろつた色々な人の顔に見えるわ……」

と云つた。若い青年は一寸、無氣味相に煙を見上げながら應へた「本當にさうですね、雲と同じですね」

▽——△

とマダムはプイと長い紙巻を灰皿に投げこんで、立ち上つた。

「あんた、さよならしましよ。あんたはとても詩人で、そして、お人形さんだわ、だから私どうも拾ひそこなつた様だわねエ、サヨナラ……バイ〳〵」

猛獣の合戰樹の枝をゆれて赤い光の線が流れて來る中をフラ〳〵と游ぎ出したマダムは、何思つてか雀共が駄べつて居るテーブルへ近づいて行つた。

「一寸お若い皆さん。私ハンドバックを持つて居ないでせう。だから私とても手持ち無沙汰なの……私あなた方の内に一人拾ひたい人があるんですけれど……」

▽——△

「學者の云ふ通り圓の中心は移動するかもしれねエからな、此の凄げエモダンマダムが今どこを中心とする圓の中に出沒して居るか、おいらからツきし見當が附かねエのさ」

と其の夜の雀の一羽が煙を輪にふいて云つた。

船内に隱匿の拳銃を發見

主謀者ら四名を送局

獨逸船員の密輸事件

ドイツ汽船リツクマース號下級船員にかゝる拳銃密輸事件は二十日午後に至つて更に水上署員の活躍となり結局彈丸一萬四千三百七十四發、ジユピター拳銃十四挺を船底に隱匿してあるを發見押收し更に犯人ウツカーマンの自白によつて同船バンカーの下に床板を仕切つて藏してある事を知り第二段の活動となつて結局船員等の自白した數量と同量の拳銃計二百挺を押收するところあつた

彼等の自供するところによれば船員等は漢堡出港前下船を命ぜられた火夫カツツナー兄弟がかねてより密輸の計畫で隱匿してあつたのを下船に際し同輩である彼等に金と換えて來て欲しいと賴まれたものであると、尙主謀者ロメイカツト、リツツケーフイシヤー、ウツカーマンの四名は罪狀明白なので一件書類と共に二十一日法院へ送局した

全滿男子籠球選手權大會

廿三日大連兩中學コートで

參加八チームに達す

滿洲體育協會主催の全滿男子籠球選手權大會は來る二十三日午前九時より大連一中、二中兩校屋内コートに於いて開始されるが、近く東北、馮庸、南開の三支那大學の來征を前にして漸く籠球の天下となつた際とて各チームとも非常な猛練習を積んでゐる事なれば定めし白熱戰を演ずるであらう、參加チームは昨年の

優勝校 南滿工專はじめ滿鐵、鞍山中學A、B組、大連一中、大連二中、大連商業、YMCAの八チームで組合せは次の如くである、因に入場無料

▲午前九時より大連二中對南滿工專（審判）黑田、小池▲午前十時二十分より鞍山中學A對YMCA（審判）小池、大井▲正午より准優勝戰（以上大連二中コート）▲午前九時より滿鐵對大連商業（審判）宮畑、岡山▲午前十時二十分より大連一中對鞍山中學B（審判）原田、角田▲正午より准優勝戰（以上大連一中コート）▲優勝戰午後二時三十分より大連二中コートにて

醫大管絃團の—

交響樂演奏會

愈よ近づく

諸準備も全く整ひ　プログラムも決る

滿洲醫科大學スケート部遠征基金募集のため同大學同窓會の主催にかゝる醫大管絃樂團の交響樂演奏會は諸般の準備漸く整ひ、本社後援のもとに來る廿三日午後六時半より滿鐵協和會館に開會することゝなつた、右につき醫大音樂部委員岩熊米志郎氏來連し更に開催の段取を進めつゝあるが當日のプログラムは左のごとくである

ルドウイヒ・フワン・ベートウフエン第五交響曲（ハ短調作品六十七）アレグロ・コンブリオ、アンダンテ・コン・モト、アレグロ（スケルツオ）、アレグロ、プレスト（休憩）ルウドイヒ・フワン・ベートウフエン序曲「コリオラン」作品六十二ピーターチヤイコウスキー歌劇「スペートの女王」中のリーザのアリア　オツフエンバツハ、ミユゼツト（十七世紀舞曲より）獨奏（チエロ－高坂）フランツ・シユーベルト軍隊行進曲

醜して今回來連すべき音樂部員は三十名で指揮者はスタウロウスキー氏獨唱者はボデレゾワ夫人である（寫眞はスタウロウスキー氏）

拔擢された佐藤警部

瓦房店署長に

新任の瓦房店警察署長關東廳警部佐藤雅助氏は去る大正十年八月撫順署より本廳高等警察課に入り翌年警部に昇進昨三年六月前任の保安課に轉じ今回拔擢されて署長に補せられた

氏は頭腦明晰警察官たるの剛勇なる反面最も周到綿密、學者肌の眞面目なる質の人にてその高等課在勤時代の八ケ年中には奉郭戰を初め大正十四、五年時代における同盟罷業又は先年の張作霖爆死事件等にはよく情報の蒐集惡思想の防止、管内の治安取締に獨特の手腕を見せ保安課主任に昇進した、氏は消防署の設置、强匪賊防止に備ふに刑事課の新設を計畫し常に和田課長を助け又警官練習所に出講新進の警官を激養した警察界稀に見る頭腦の人であるが目下放行單問題等の喧ましい折柄州境を守るに今回氏の就任を見たのは盛し刮目に値するものがあるであらう、因に氏は岩手縣生れ一男二女があるが二十七日頃家族同伴赴任の筈（寫眞は佐藤署長）

職業に醒む支那の若い女性

やがてタイピストたるべく

專心修業の雄々しさ

◇…從來　深窓の中に隱れ決して外へも出なかつた中國婦人も時代の流れに押されて或は女事務員に或は自動車運轉手にと生産闘爭場裡に雄々しくも活動する姿を見受ける樣になつた、市内山縣通日本タイプライター會社タイピスト養成所にも二人のうち若い中國女性が將來タイピストとして活動すべく目下熱心にタイプライターを練習してゐるが、これまた正に時代の

◇…尖端を切る一つでなくてなんだらう——二人は市内秋月町二劉玉琴（二七）及び市外西山會西山屯段翠鳳（二七）といひそれ〳〵本年伏見臺及び土佐町公學堂を優等の成績で出たお孃さん等だ、先月中旬より土佐町公學堂長板橋氏の推薦で來たもので、二人とも將來社會に出て働いてみたいとなか〳〵健氣な決心だ、なほ同所には先般も營口公安局より五人の中國

◇…女性　が派遣されタイプライターを習得して行つたと【寫眞は熱心に練習のところをパチリ】

山梨前總督

きのふ午後も引續き

訊問を受く

【東京二十日發電】午前中豫審廷で秋山豫審判事から取調べを受けた山梨半造氏は、正午一先づ豫審の取調を終へ休憩を許され午後一時より更に北條檢事の訊問を受けてゐる

山梨氏歸宅

【東京二十日發電】山梨前朝鮮總督は北條檢事の取調べを受け午後七時頃漸く歸宅を許された

久須美氏は釋放す

【東京二十日發電】檢事總長代理矢追大審院檢事、鹽野檢事正、松阪檢事の檢事局首腦部會議は二時間に亘つて凝議午後一時終了した協議内容は秘密にされてゐるが越後鐵道疑獄に關し久須美氏は結局起訴保留のまゝ釋放となる模樣であに釋放される氣配を見せぬ、然し一般の空氣は同動選は今夜中に釋放されるものと見られてゐるが檢事打ち切説に對して世論沸騰の折柄果してどうか判斷はつかぬ

佐竹三吾氏の取調べ峻烈

【東京二十日發電】佐竹三吾氏の取調べは石郷岡檢事に依り午前八時四十分から開始された、佐竹氏は案外平然と構へてゐるが同檢事は久須美氏の自白をつきつけて久須美氏の撒いた百餘萬圓の行方と其の間重要なる役割をした佐竹氏の行動につき微細に追窮し、時に現業關係が氏の手を經て互額の金を納めた點につき嚴重取調べをなした模樣である

引續き取調中

【東京廿日發電】本日午前八時檢事局に召喚された佐竹鐵道次官は午後五時五十五分に至るもなほ石郷岡檢事の取調を受けて居り容易

大連三業組合の改正規約を認可

白川組合長の辭任も許可

大連三業組合の紛擾に愛想をつかした組合長白川淳氏は花柳界より引退の目的で自己經營にかゝる淡月の名義書換を組合に屆け出た爲め役員會に於て之れを認めた事は既報の通りである處が右名義變更は命令條項第三條に該當するため認め難き事になつてゐるので十一日更に役員會を再開前回の決議を取消して只白川氏一身上の都合止み難きものありといふ理由で辭任を認める事に決定、二十日大連署に屆て來たので、大連署では組合改正規約を同日附で先づ白川組合長の辭任を許可し尙二十日附許可實施された改正規約による時は從來の役員會決議も總會の決議を經なければ效力を發生せざる事になり、役員中に新たに監査役二名を置く事とし、總會の開催は組合員半數以上の出席を要する事、役員の任期は一年に短縮しその上加入金が一樣になり、從來役員會で決めてゐた違約處分も總會の決議に基かねば行ふ事が出來なくなつた事等が改正の大體である

映畫館として浪速館存續

小田演藝館主が經營

注目される家賃の値下げ

日活映畫を上映しつゝあつた浪速館は經營者長次郎吉氏が磐城町に新映畫館大日活を新築し來る廿三日より大日活に引移り從前通り日活映畫を上映することゝなり、その後の浪速館は今後依然として映畫館として繼續するや或は商店として賣却するや映畫界及び

商店界 から大いに注目されつゝあつたが、最近に至り演藝館を經營する小田英澄氏と浪速館の家主である淺沼銀行の代理管理人の三澤氏との間に話が纏まり近く契約を取交して小田英澄氏が館主となり、現演藝館の解說者小笠原ライオン氏を事務主任者に拔擢して十二月より經營することになつた、詳細なる陣容及び上映々畫は不明であるが多分東亞映畫が上映されるのでないかと觀られてゐる、尙同館は近く發せられる改築命令により將來映畫館として存續するには幾多の

難關を 有し興行場取締規則による改築は甚だ困難とされてゐる、また同館は從來大連映畫館としても最高の家賃であつたが、今回各種の事情より四割見當の家賃値下を斷行されるらし、形勢にあり、浪速町の商店の家賃値下が叫ばれてゐる今日、その實現は大いに注目されてゐる

大連神社の新嘗祭

廿三日は新嘗祭につき大連神社では當日大連民政署長幣帛供進使として參向、石本市長、仙石滿鐵總裁初め氏子役員並に農園經營者等參列のうへ午前十時より大祭式に依り新嘗祭典を執行、田中民政署長幣帛を獻じ祝詞奏上の儀がある當日は各農園よりの農作物獻納多數あると

乃木町のボヤ

二十日午後零時十五分頃市内乃木町二番地大連驛長鎌田正暉方風呂場附近より發火し屋根裏約一坪を燒きしも消防隊の出動で間もなく鎭火した、損害約百圓、原因は家人不在中で不明取調中

嶺前自警團年末警戒

嶺前自警團では役員會を開き年末に於ける嶺前三區内の警戒事業に關する打合せ協議會を開いた結果、來る十二月一日より巡視警戒を實施することとなつたと

井出氏歸宅を許す

【東京二十日發電】井出繁三郎氏は十一時五十分歸宅を許された從つて佐竹三吾氏が單に取調のみで歸宅を許される模樣となつた

教化講演映畫

天業青年團主催で廿二日午後六時半より滿鐵協和會館に於て教化總動員の主旨に呼應し講演、映畫大會を開催、青年團員及び一、二名士の講演並に純粹日本雅樂「君が代」其他國性民曲、映畫「國難來」映寫等をなす筈で入場無料多數來會を歡迎すると

機關車接觸す

廿日午前四時埠頭東郷橋附近上り解結所において埠頭より大連驛に向つて七番線を驀進してゐた一三〇七五號機關車と大連驛より埠頭に向つて進行中の二一九號機關車が突然接觸、何れも速力を强めてゐた事とて双方ともに損傷甚大の見込で直ちに埠頭車庫において修繕中であるが、目下判明してゐる損害高三千圓程度で乘組機關士等の生命には異狀なしと

◎買物ニュース

▲磐城町滿壽屋モスリン店では廿日より廿二日迄モスリンの讀尺特價大賣出しをして居る

▲磐城町三井呉服店では廿二日より廿八日まで惠びす祭り正月衣裳調度品大賣出しをする

▲京都神山呉服店出張所は廿一日より廿七日まで磐城町東亞物産館樓上にて大破格均一大賣出をする

▲浪速町柳本呉服店では廿日より連鎖商店へ移轉の爲め全商品の大投賣をする

▲但馬町の鈴木京染呉服店は廿三日より廿七日まで思ひ切つた破天荒の多物大賣出しを斷行する由

▲浪速町洪來盛支那呉服店では二十三日より廿九日まで年一回の全店を擧つて職ざらへの大賣出しをする

▲磐城町田中屋呉服店は廿一日より廿五日まで多物全商品大投賣をすると

▲大山通り三越では廿四日まで同店特選染織逸品會催し銘仙小紋モス特價提供尙二十二日より廿七日までマーケツト特別賣出もする

▲浪速町丸三呉服店では廿一日より特價品大賣出をすると

●づつらに—ノーシン●

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿一日（木曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔株式、各地相場）

自午後零時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式各地相場）ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、宗教講座　佛教の信仰生活　西本願寺　淺井壽海

三、長唄　筑摩川　唄、三味線杵屋榮多賀

四、尺八　寒砧　都山流草崎主山森崎主晄

五、放送（新講談）河内山玄關場　田代寶二、東島

六、支那唱　五家坡　唱、劉金順

七、師付王振泉

八、天氣豫報

九、ラヂオ體操

愛慾の窓（164）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

狂瀾（一四）

茉莉は卓から離を起したが、そこにてる子の醉ひに青ざめた顔を見出すと、苦々しげに舌打をして手を振つてみせた。

「……何をしに來たんだ？僕はもう少しこゝに獨りでぢつとしてゐなけりやならないんだ！君は向ふに――奥さんのところにゐるがいゝんだ！」

「あら、そんな風に邪慳な云方をするもんぢやあなくつてよ！わたし、もう充分御馳走になつてしまつたの……」と、てる子はふらふらした歩調で一脚の長椅子の端に寄ると、倒れるやうにどかりと腰をおろした「……小森さん！あなたの奥さまはほんとうにおやさしい方なのね。あんな方をいぢめちや罰があたるわ！苦めちやあ勿體ないわ！わたし、だから心苦くて堪らなかつたけれど、とうたうあなたとの昔の關係、隱して隱しおほせたのはいゝけど、だん／＼心が責められてきて、ゐたゝまれなくなつたのよ……だからわたし、わざと卑しい女らしく、お酒もたんと飲いたのよ……で、すつかり醉つてしまひましたの……でも、あなたと二人切りでかうしてゐると、メリイ・ダンスホールの昔が思ひ出されるわ」

「……しようのない女だた！しかしお前までが草野の證人を買つて出たとは、少々意外だつたね。お前はメリイのダンスホール時代から、草野と馴染だつたんだらう？」

茉莉はてる子の前に立ちながら嘲笑的な調子で云つた。

「いゝえ！知らなかつたわ！知り合つたのは最近よ、ホテル・ヴイナスの地下室のホールへあの人があの晩醉つて落ちこつて來ただけさ……メリイ・ダンスホールへあの人と來たことなんか、あつたの？」

てる子は額に亂れてゐる捲毛を掻き上げながら、醉ひにとろんとなつた眸で、茉莉の顔を見上げた

「……一二度おれはメリイ・ダンスホールで草野の顔を見たおぼえがある」

「さういへば……わたしもあの頃に一度ぐらゐあの人と踊つたこともあつたかも知れない……けど、一度や、二度相手になつたお客の顔なんか、いつまでもおぼえてゐられるもんぢやアないわ……でも、若あの人、メリイ・ダンスホール時代からの知り合ひだつたとすりや、因縁があるんだわね。だけど、わたしなんかがなまじ邪魔者人に飛出したりもたせるで、よけいあの人の立場を不利益にしたとしたら……いゝえ！確にさうなんだわ！あゝ、わたしみたいな女もう世の中の廢れもので、邪魔もので……」

「……それも自業自得といふものさ！おれだつてお前のためには隨分ひどい目に會つてゐる！お前はおれから捲つた手切金で、赤ん坊を育てながら、地道に暮してゐることゝ思つてゐたんだが……それもおれの見込違ひさ！お前はそんな神妙な女ぢやなかつたんだ！ホテル、ヴイナスの淫賣ダンサアにまでおちぶれて……一體、赤ン坊は何うしたんだ？」

「……赤ン坊ですつて？あゝ、赤ン坊のことなんか訊かないで……」

急にてる子は泥醉になつて喘んだ。

「……何處かへくれてやつたのか？金を取つてしまへば、後は足手纏ひだらうからな……お前のやうな女のしさうなことさ！」

「……赤ン坊は……生れるとすぐ死んじまつたんですわ！お金は……マダムがみんな勝手にあなたから取つたんだわ、わたし、ちつとも知らなかつたのよ！わたしに内證であなたから手切金だの何だのつて強請つたんだわ……だから、わたし、重いお産の後、まだふらふらした身體を、ホテル、ヴイナスへ賣り込まなけりやあ、その日のお粥もすゝれない慘めな境遇に落ちてしまつたんです……でも、みんなわたしが馬鹿だつたのさ！あなたには騙される、マダムには喰物にされる、……揚句の果は、誰にも相手にされない淫賣女さ……」

てる子は涙の一杯になつた眼でぼんやり宙の一點を眺めてゐたが「……愚痴をこぼしたつてはじまらないわね、小森さん！ではそろそろおいとまするわ」

さう云ひながらふらふらと長椅子から起ち上つた。が、蹌踉と醉りない足取である。

新刊紹介

▲日米大學學窓　コロンビア大學日本人學友協會發行

▲滿洲建築協會雜誌（第九卷第十號）定價金六十錢　滿洲建築協會發行

▲明總論壇（十一月號）定價金十錢、東京市芝區田村町六十番地明總出版部發行

▲無線電話（十一月號）定價金五十錢　東京市日本橋區本石町三丁目二十五番地日本無線電話普及會發行

▲植民（十一月號）新渡航法に就て解說してある（定價金五十錢　東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社發行）

▲大連商工會議所統計年報（下編）定價金一圓、大連市霧島町大連商工會議所發行

▲素空山縣公傳（德富猪一郎氏編述）前遞信大臣前朝鮮總督府政務總監前關東長官故山縣伊三郎公の傳記でその功業を記述すると共に公の人格を寫しその日常を敍して遺憾なし、昭和三年三月起稿本年三月約一ケ年を費して脫稿したもので八百頁に近き大册、寫眞遺墨等多數挿入しあり、今や世はせち辛くなり公の如き大人の態度を有する者を見出し難き時本書を繙いたならば學ぶべき處が少くないであらう（非賣品、東京市麴町區丸の内ビル中央朝鮮協會內、山縣公爵傳記編纂會發行）

▲川柳きやり（十一月號）定價金廿五錢、東京市四谷區寺町六番地川柳きやり吟社發行

▲向上（十一月號）定價金二十五錢、東京市牛込區若松町八十二番地土上發行所發行

▲國際智識（第九卷第十一號）田川大吉郎氏の「第二軍縮會議前記」其他石丸藤太、藤澤親雄、横田喜三郎、山田三良、長野朗、西山榮久、芹澤眞一、若松虎雄諸氏の寄稿あり（定價金四十錢　東京市麴町區丸の内二の一二國際聯盟協會發行）

▲職業紹介年報（昭和三年）非賣品、東京丸の内中央職業紹介事務局發行

▲海友（十一月號）定價金三十錢　大連寺內通三大連海務協會發行

夕刊 滿洲日報
十一月二十日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

露支紛爭和平解決策を近く東鐵幹部で決定
蔡氏重要使命を帶びて歸哈し 支那幹部更迭具體化

【ハルビン特電二十日發】露支紛爭解決に對し重要使命を有する蔡運升氏は十九日午後四時半范其光氏其他多數の出迎へを受け哈爾賓驛到着歸賓館に入り少憩の後歸宅したが露支正式會議に對する東鐵側の提案に關し近く幹部協議會で決定する意嚮で交渉成立の望みあり、呂榮寰、張景惠兩氏等の更迭問題も具體化する模樣である

奉派單獨交渉方針
蔣馮戰結果如何により

【東京廿日發電】張學良氏は國民政府の諒解を得外交部支持の下に對露交渉を開くため張作相湯玉麟氏等を奉天に招き協議を重ねてゐたが、最近河南の戰局蔣介石氏に不利に進展し廣東方面の反蔣運動と相俟つて蔣介石氏の前途悲觀さるゝに至つたので、張學良氏は暫らく形勢を觀望することゝなつた即ち交渉を開始するとも途中で蔣介石氏の下野となれば中央政府に動搖を來し滿足する交渉を進めること不可能なれば河南に於ける戰局が今一段の變化を見せ馮玉祥軍の鄭州進出ともなれば直に國民政府と絕縁し相當讓歩して對露單獨交渉を開くべく見られてゐる

和平解決の促進論漸く擡頭
勞農の積極行動から

【ハルビン特電二十日發】東支管理局長范其光氏は時局につき往訪の記者に對し 露支交渉が開始されるか、又は現狀の儘であるか、一切政治方面に關係ないので知らぬ、又政治上の事は耳にしたくもない と問題に觸れるを避け 達賴諾爾附近の鐵路破壞個所復舊のため技師を派遣し駐屯軍隊の應援を得て修復に努めつゝあるが、勞農飛行機が爆彈を投下する危險あり、何日滿洲里まで運行するに至るや不明で第四號列車の乘客につき何等報告に接せず、食糧の如きも如何にしたか知らぬ、達賴諾爾、滿洲里間は軍隊輸送の外、現在は旅客貨物の輸送なく鐵道としては問題ではない、鐵道の破損個所其他一切不明である、尙今後ロシアが如何なる攻擊を加へるか豫測を許さぬ と語つたが、鐵道の復舊は容易でなく悲觀されてゐる、之がため東鐵の管理は飽くまで支那の手で行へとの一部强硬論に對し速に和平解決せよとの反對論が擡頭して來た

各宮妃殿下お揃ひて
大日本婦人教育會總會御成

會員各自の智見を進むるため明治二十二年の創立以來前後四十餘年間の古き歷史を有する鍋島榮子、山脇房子、園田桂子氏等各名流婦人によつて組織された大日本婦人教育會では十六日午後一時から神田の帝國教育會館に總會を開催各宮妃殿下も台臨遊ばされ文部省選書などを御覽に供した【寫眞は前列向つて右より閑院若宮妃、本野子母堂、山脇房子氏、伏見博義御代理宮妃、渡邊、鳩山女史、梨本宮妃殿下】

荻川放談 (122)
金値跳る

現內閣成立とゝもに、經濟國難と云ふことが、今更のように叫び出され、國民も今更のようにそれに驚いた感もするが、之れが惡かろう筈はなし、現在官民一致して、國難突破に努力するこそ愉快である、曾て大和魂は多く戰時兵馬の上に顯れたが、今度は平時經濟の上にそれを顯ろ、斯うなくちやならない、官民一致は戰時のみならんやで、世界に列國が角逐する限り、其間に於ける生存の必要は、平時の諸問題にも官民の一致こそ大切で、これからは今度を機會に斯る機運の濃厚に醞釀されんことを祈る。

◇

而して此氣運こそ、經濟國難に次きては、對國支那問題に向けられねばならぬと思ふが、之は暫く措き、當面の經濟國難に處するに、差當り政府は金輸解禁を目標とし、地方國民に對しては消費節約を以て臨み、而も既に金輸解禁に目當がついたと云ふ、さあ金値が跳る其處へ國民の消費節約と來て、其影響はまのあたり家賃低下なんどで、判然と顯れ出したが、これからは金輸解禁と消費節約で、色んな問題が續出するに違はぬ、これ既に覺悟のことだが國民には之を消化すべき覺悟が大切じや。

◇

惟ふに此我經濟國難は、世界大戰の結果に外ならぬ、併し其經濟國難は獨り我國に來たものでない、大戰參加國が等しく遭遇するところなり、いた參加國ならずとも此泡沫を蒙つて居るが見渡せば、此等諸國のみな既に其厄難を排除し終つたようなるに、唯我國のみがそれを持越しあるは、如何にも腑甲斐無いことで、それも好いとしても、國際經濟から破產の宣告でも受けたらどうする、國民の奮發が大切るはこゝであ、金輸解禁が出來たとて、之から起る問題を處理し得ねば、金輸解禁の効果はない譯である。

◇

金輸解禁で物價騰落に書くと、金値が跳て貴くは下らん、併し金廻りが惡くなるので、國民の購買力も減ずる、況んやそこへ消費節約國策の奬勵するに於てをやで、從つて今後我國の生きんとする工業に對しても生產控と事業縮小が來り、たゞさへ失業問題に惱む今日に於て、更に之を擴大ならしむる傾向が生れもせん、但し我は經濟國難打破の一時的變調と觀て之に屈すべきでない、之に常道を得せしむるが、乃ち我國民の奮鬪で、就中それには輸出貿易の振興と、產業の合理化こそ急務にして、在滿邦人は其使命として最も力を之に注ぐべし。

ポグラ方面の防備狀況

【吉林特電二十日發】ポグラ方面の多期國防に關し吉林副司令部要人の語る所に依ればポグラ國境の第一防線は新式塹壕を設備し第二十一旅長趙芷香氏の主力部隊を其の第一線に配置された、前方總指揮司令部は既に下城子站に移駐し第七旅長趙維楨氏の率ゆる一ケ旅は穆棱鐵道の終點梨樹鎭一帶の配置に着いた、前方副指揮趙芷香氏は本月十四日より特に前線に赴き各陣地、塹壕を檢閱し且つ軍隊の配置を完了した等、尙過般勞農軍飛行機の爲めに爆破されたポグラ停車場の票房と商務代辦處等各建築物は其後修築中であつたが本月十日完全に竣工した旨報告があつたと

丁抹公使着平

【北平十九日發電】外交團新首席丁抹公使カウフマン氏は今朝十時半着平した

編遣所ぢやない 對露問題が重大
歸寧の委員金氏の談

國民政府より東北軍編遣狀態視察の用務を擔はされ奉天にあつた國民政府編遣委員金乃仁氏は廿日大連川帆の榊丸にて國民政府に報告の爲上海へ向つたが同氏の洩らす所によると露支關係が頗る惡化し勞農側が積極的行動に移つた今日 編々に編遣なぞ思ひもよらぬ事で情報以上に露支關係が重大性を帶びてゐる事に可なり面喰つた形で恐らく同氏の報告によつて國民政府の對露策にも相當變化を見る模樣である

海軍工事中止を條件に日本の比率を低下
英首相のこの主張は見當違ひ

【東京二十日發電】マック首相は新嘉坡海軍根據地工事中止の交換條件として日本の巡洋艦に對する七割比率要求低下の意嚮を有するものゝ如く傳へらる、右に關し消息通は語る 日本の最大海軍國に對する巡洋艦七割要求は絕對的のもので殊に八吋砲一萬噸巡洋艦に於て然りである、英、米假協定に於ては問題の八吋一萬噸巡洋艦は米が英より遙かに優勢であるから日本は米の七割比率を主張するもので此點に關し英とは何等關係がない、殊に新嘉坡海軍根據地は數年前から工事に着手して軍港設備着々進められて海軍根據地として充分役立つに至つてゐる、それを今日將來の工事を中止したからとてそれを交換的に日本の勢力低下を圖るなどは全然見當違ひで問題でない

の本日の會見に於て巡洋艦比率問題まで論議された

日銀幹部演說要旨
關西銀行大會の

【東京廿日發電】日銀は十九日午後四時から土方、深井正副總裁以下各理事參集來る二十六日の關西銀行大會に於ける土方總裁の演說內容につき種々協議した、右演說は通貨の統制、爲替相場の調節其他金解禁善後策に及ぶべく藏相の演說と共に注目されてゐる

仙石總裁奉天へ
けさ大連發急行にて

仙石滿鐵總裁は岡、齋藤兩理事、藤井、鍋島兩秘書役および木全社員らを從へ二十日午前九時大連發急行にて奉天に向つた驛頭には大平副總裁、石本市長ら多數の見送りがあつた

頭が任期となつてゐる理事の退任とか其後任の物色とかについては絕對に考へてゐない、昭和製鋼所問題は敷地の何れを問はず製鋼費其他の數字についての研究は完全に出來上つてゐるが設立するか否かさへ決定してゐない今日 敷地問題 などの決定はあり得ない、來年度の豫算問題は奉天訪問の總裁が歸連されてから取りかゝる積りだ

共產黨事件で公正會强硬

【東京廿日發電】共產黨事件を重大視し貴族院公正會は十九日午後政務調査司法部會を開き協議したが場合に依つては某國に對し强硬なる態度を採らしむべく政府に進言運動を爲すことゝなるだらうと

ブハーリン氏罷免さる

【モスクワ十八日發電】ブハーリン氏は黨の意見との相違より共產黨中央委員會政治部委員を罷免された又ソウエート聯邦人民委員會議々長ルイコフ氏、聯邦中央執行委員會幹部カイントムスキー氏も譴責を受け若し其態度を改めざれば同樣罷免さるべしと警告を受けた

駐日英大使
滿鐵招待午餐會

二十八日二十時三十分大連着列車で來連の豫定となつてゐる駐日英國大使チエリー卿及び令孃は二十九三十の兩日滯在十二月一日大連發大[illegible]へ赴く豫定で滿鐵では同大使及び令孃を主賓として三十日午後零時三十分より滿洲館に招待午餐會を催すこととなつたが滿鐵側出席者は仙石總裁、大平副總裁、大藏理事夫妻、木部庶務部長、[illegible]囑託等であると

排日宣傳ビラも撒く
奉天省城內に

【奉天特電二十日發】最近省城に於て對露宣傳文を到る處に撒布し又は貼付してゐるがその中には多數の排日的宣傳ビラもある

蒙古軍動員
呼倫貝爾擾亂のため

【ハルビン二十日發電】其後の消息として支那側は左の如く發表した 飛行機二十臺大砲三十門タンク二十臺を有する露軍數千は滿洲里達賴諾爾を砲擊し二百の爆彈を投下し露軍三百機關銃二十門は支那軍のため鹵獲された支那軍の死傷二百 尙露軍は呼倫貝爾擾亂のため一萬の蒙古軍を動員してゐると

我全權の出發期
來る三十日橫濱出帆

【東京二十日發電】ロンドン會議全權隨員の先發隊櫻井、福田兩中佐は二十日午前十時東京發神戶から鹿島丸に乘船、若槻、財部兩全權始め隨員の大部分は三十日午後零時半東京發三時橫濱出帆のサイベリア丸に乘船に決定した、尙高橋中佐はシベリア經由全權出發後の書類を携へ會議準備直前迄に出發の筈

職制改正は本月末
仙石總裁は來月廿日頃上京 製鋼所設置の可否は未決定
大平滿鐵副總裁談

滿鐵職制改正及び人事異動の發表は本月末頃にならう、內容については勿論云へないが職制は滿鐵にとつて最も重要なだけ總裁も 特に愼重 に取扱つてゐられる改正の範圍は既に幾度も云つた通り極めて小範圍である、自然に發達して來た今日の職制をさう無茶に改正するやうなことは常識からでも考へられないぢやないか八年も要して作り上げられたといふ歷案も勿論參考としてゐるが議案を其儘といふ譯にも行くまい總裁の健康は非常に良好で病氣前より元氣になられたやうである、總裁も滿洲の氣候のいゝのには頗る喜んでゐられるが 上京期は 多分十二月二十日頃になりはせぬかと思つてゐるそれまでには差當つての要務は大體濟む筈である、十二月二十四日

佛伊間の內交渉順調

【パリー十九日發電】ロンドン海軍會議前に潜水艦問題につき協定を遂ぐるため佛伊間に開かれた內交渉は順調に進行しフランスのブリアン外相と駐佛イタリー大使と一

露軍退却か
列車乘務員の歸來談

【ハルビン十九日發電】去る十七日達賴諾爾方面で露、蒙、支、鮮人より成る國際赤色軍の爲めに襲擊された旅客列車乘務員三名は十九日午後九時ハルビンに歸着して來たが、其談に依れば露軍三百名は線路を破壞し列車を襲ひ四十名の赤色軍は列車內に躍り込み片つ端から掠奪を始め悲鳴を揚げて逃げる老若男女の露支人旅客約百名に危害を加へ多數殺害されたが詳細不明、同地方は一晝夜に亘る露軍の砲擊に依り大混亂に陷り達賴諾爾全市は黑烟に包まれ名狀し難き光景を呈した、露支兩軍の損害甚大の模樣である露軍は既に退却したらしいので哈爾賓、滿洲里間の交通も一兩日中に復舊するだらうと

資源調査法
十二月一日より實施
關東州滿鐵附屬地にも適用 府廳令等も近く發令される筈

【東京二十日發電】去る四月公布された資源調査法の施行については資源局其他關係各廳にて之が運用の組織に關する資源調査令等につき審議してゐたが、愈々十二月一日帝國の全範圍に亘り同法令の施行を見ることゝなり二十日左記諸勅令が官報號外を以て公布された、なほ資源調査令に關する內閣總理大臣の指定の告示も同時に發布されたが、關係各省令府廳民地各

勅令

朕資源調査法施行期日ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日

內閣總理大臣 濱口雄幸

各省大臣

資源調査法ハ昭和四年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

勅令

朕資源調査法ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日

內閣總理大臣 濱口雄幸

拓務大臣 松田源治

資源調査法ハ朝鮮、臺灣及樺太ニ之ヲ施行ス

附則

本令ハ昭和四年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

勅令

朕關東州及南滿洲鐵道附屬地並ニ南洋群島ニ於ケル資源調査ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日

內閣總理大臣 濱口雄幸

拓務大臣 松田源治

關東州及南滿洲鐵道附屬地並ニ南洋群島ニ於ケル資源調査ニ關シテハ資源調査法ニ依ル

附則

本令ハ昭和四年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

勅令

朕資源調査令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年十一月二十日

內閣總理大臣 濱口雄幸

各省大臣

資源調査令

第一條 內閣總理大臣は資源調査法の施行を統轄す

第二條 各省大臣資源調査法第一條第二項の命令を發せんとするときは內閣總理大臣に協議すべし

第三條 各省大臣は別表の定むるところに依り所管に係る人的及物的資源の統制運用計畫の設定及遂行に必要なる資源調査を行ひ內閣總理大臣に報告すべし

第四條 各省大臣前條の資源調査を行ふにつき必要ありと認むるときは關係各廳に對し調査報告を求むることを得

第五條 各省大臣第三條の資源調査を行ふにつき第二條の規定に依る命令に依らずして必要なる資料を徵集せんとするときは內閣總理大臣に協議すべし

第六條 內閣總理大臣人的及物的資源の統制運用計畫の設定及遂行につき必要ありと認むるときは第三條に規定するもの以外臨時に關係各廳に對し資源の調査報告を求むることを得

第七條 資源調査法第三條の證票は別記樣式に依り資源局に於て之を交附す

第八條 工業的發明に係り其他特殊なる營業上の秘密に屬する事項又は設備にして資源調査法第三條の規定の適用を受くべきものにつきては主務大臣之を指定す

主務大臣前項の指定をなさんとするときは內閣總理大臣に協議すべし

第九條 本令中各省大臣又は主務大臣の職務は朝鮮に在りては朝鮮總督、臺灣に在りては臺灣總督、關東州及南滿洲鐵道附屬地に在りては關東長官、樺太に在りては樺太廳長官、南洋群島に在りては南洋廳長官之を行ふ

附則

本令は昭和四年十二月一日より之を施行す、軍需調査令は之を廢止す

新年文藝寫眞募集

恒例により昭和五年新春の紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記の規定により應募を希望します

- 短篇小說 賞金一等三十圓、二等二十圓、三等十圓
- 和歌 (新年雜詠)編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
- 俳句 (新年雜詠)編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
- 短詩 編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
- 川柳 (新年雜詠)編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
- 寫眞 編輯局選、一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓
- 締切 十二月五日限(總て「滿日新年文藝又は同寫眞」と表記し本社編輯局宛送附の事)

滿洲日報社編輯局

天氣豫報

(廿一日)北西の風晴
日出 六、四二 日沒 四、三六
滿潮 前〇、三〇 午後〇、四〇
干潮 前七、一〇 午後六、三五

大觀小觀

河南の戰線に宋子文財政部長が乘り出す。矢張り支那の戰爭である。

◇

桂粵の政局、いかに變轉するか、それも閻百川の態度の如く、形勢觀望の連中が、河南の戰況を顧みつゝあることは、これまた奉天側の對露態度と一斛。

◇

露支の國境、盛夏以來の緊張。勞農式といはんか、支那式といはんか、とにかく寒空に共に緊張し來る。

◇

蔣馮の戰敗如何を眺めつゝある。南も北も、また西も、蔣馮たるもの戰命たらずんばあるべからず。

◇

だが支那の喧嘩、容易に決をとらぬのが、彼ら得意の壇場。

◇

マアこんなことで革命支那は相當に永い賞分、推移するものか。

人事

▲安田忠治氏(關東廳高等法院上告部判官)二十日新任挨拶のため各方面歷訪

▲渡邊長敬氏 二十日朝奉天へ

▲長井九郎左衞門氏(株式會社永順洋行主)支配人藤沼誠一郎氏を伴ひ二十日關係方面を歷訪挨拶

愛川村分教場設置問題

關東廳では愛川村の分教場設置問題に關し十九日藤田學務課長、市瀨視學等現地に出張、金州民政署に於て池田署長、ト務取扱外岡島視學、鬼丸土地係員、關山校長等と會見、詳細に實情を聽取現場視察を終へて歸つたが藤田課長の歸來談に依れば學務課に於ては取敢ず明年度は三年生以下低學生の分教場を同地に設置する筈であるといふも校舍の新築は農場將來の發展等も考慮せねばならぬので來年迄は見合はせ單に教員だけを配置し校舍は適當なる家屋を借り受けることにするであらうと

山梨前朝鮮總督 遂に今朝召喚さる

―秋山豫審判事の手によつて 直ちに取調べを開始

【東京二十日發至急報】前朝鮮總督山梨半造大將は今朝六時十五分鎌倉發、某疑獄事件に關連し東京地方檢事局に召喚されたが同大將は午前九時半に東京地方裁判所に出頭直ちに秋山豫審判事の手で取り調べを開始された

(寫眞は召喚された山梨大將)

「俺は直ぐ歸るよ」 山梨大將鎌倉出發前に語る

【東京二十日發電】問題の山梨大將は東京地方裁判所檢事局の召喚を受け二十日午前六時鎌倉の別邸を出で自動車にて上京、午前八時十分親戚なる上目黒の江原卓彌氏邸に入つた、江原氏の談によれば大將は檢事局よりの召喚に依り本日朝檢事局に出頭することゝなつてゐるがこれは證人としてゞありその他の意味は含まないと、更に山梨大將は鎌倉出發の際昨夜裁判所から電話で今朝出頭する樣通知があつたから之れから上京するが俺は直ぐ歸つ歸つて來るよと語つた

隱居手續

【東京二十日發電】山梨半造大將は十七日鎌倉の別邸から上京四谷大番町の自邸に入りろ、子夫人並に長男某氏に對し隱居するとの悲壯なる決意を打ち明け、家人の引き留めるのも聞かず十九日朝四谷區役所戸籍係に隱居屆の打ち合せに出頭、その結果二十日中にはその手續を終るものと見られてゐる、華やかにして傲岸なりし大將の此の悲痛なる決意は徐ろ寂寞なる大將の心事を思ひ遣られる

佐竹三吾氏も召喚取調べ 越鐵疑獄事件に絡み

【東京二十日發電】越後鐵道疑獄に關し久須美前代議士の召喚以來疑惑の目を以て見られてゐた勅選議員前鐵道政務次官佐竹三吾氏は遂に二十日午前八時任意出頭の形式で東京檢事局へ召喚された、これよりさき氏は午前七時三十分小石川區[illegible]町二九の自宅から黒の背廣、黒のラグラン外套を着し金縁眼鏡中折帽を冠りステツキを突いて書生に門前まで送られながら倉皇として立ち出で直に自動車に乘り檢事局に向つた、自宅出發に先立つて語る

俺は昨日裁判所から出頭せよとの電話を受けた、新聞にはいろいろ書かれてゐるが久須美の事は本年四月越後鐵道總會席上久須美が越後鐵道の金を費ひ込んだことが

あばかれ

たゝめ同總會が紛めたといふことをその當時聞いた、久須美がさう云ふことをして居やうとは知らなかつた 越後鐵道事件で自分が中に入つて金を撒いたように疑惑を掛けられてゐるがそんな事は知らぬ たゞ一人民政黨の某代議士に選擧費を世話したことがあるだけだ【寫眞は佐竹三吾氏】

貴院議員、政友起つ

越後鐵道事件を有耶無耶に葬るは 司法權獨立のため默過出來ずと

【東京二十日發至急報】越後鐵道事件が政府の壓迫によつて有耶無耶の裡に葬られんとする氣配なるに鑑み、政友會は重大なる決意の下に廿日正午本部に緊急代議士會を開き、本事件は久須美氏の自白により現内閣の大官及び名士に重大なる關係あること明瞭となりたるに拘らず、政府の壓迫により之を不起訴若くは形式的召喚に止めて事件を有耶無耶に葬らんとするは法治國として司法權獨立のため斷じて默過すべからずとなし、政友會所屬の二百四十名の代議士及び貴族院議員三十七名は一木宮相を通じ正規の手續きを履んで上奏するとの決議をなし、直ちに一木宮相を訪ひ次いで牧野内府、鈴木侍從長、倉富樞府議長、小山檢事總長、牧野大審院長等を歴訪し右の決議を示して司法權の獨立のため考慮を促すことに決定した

起訴不起訴で重要協議

【東京廿日發電】檢事總長代理矢追大審院次席檢事、鹽野檢事正、松坂次席檢事は本日午前十一時より東京檢事局檢事正室に參集、佐竹三吾氏の起訴不起訴問題につき重要なる協議を爲した

政黨を超越 醜事を摘發 司法部態度强硬

【東京二十日發電】越後鐵道疑獄事件については司法部では其の政友たると民政たるとを問はず徹底的に醜事を摘發すべしと强硬なる態度を持し、此處に民政系最初の關係者として佐竹勅選議員の召喚を見るに至つたものである、しかして更に第二第三の政府側巨頭連も召喚さるゝ模樣である、尚貴族院側にも數名の關係者ある模樣で非常に狼狽してゐる、同鐵道の買收價格は一千二百六十萬圓である

井出代議士も召喚さる

【東京廿日發電】元鐵道省監督局長政友會代議士井出繁三郎氏は廿日午前東京地方檢事局に召喚され木寺檢事の取調べを受けてゐる、同氏は越後鐵道疑獄事件にも關係しをり佐竹氏と對質訊問の必要から召喚されたものである

問題のドイツ汽船々員 拳銃の密輸に失敗

埠頭正門で水上署員に發見され 七名が珠數つなぎ

武器横濫ですつかり注目の的となつた埠頭十六番バース繫留中のドイツ汽船リツクマース號をめぐり廿日午前、拳銃持出しと云ふ極めて興味あるパイプレイヤーが現れ更に同船を忘れる事の出來ないものにした、親の心、子知らずで船長ヘルムス氏の苦い立場を 知らない下級船員によつて拳銃密輸が行はれたものである、即ち同船下級船員ハンブルグラインシツプン街生れ火夫リツツケー(二三)水夫ウイリー・ホルケツラー(二九)石炭夫ハスス・オツクセー(二三)水夫ロメイガツト(二四)ほか三名は、同船が八月ハンブルグ出帆の際購入して寢臺下に隱匿して置いたジャピター拳銃二十六挺、彈丸二千五百發をそれぞれ身體に巻つけ山縣通邊りで同國人に賣却せんと

目論見

埠頭正門を出构せんとする處を水上署員が發見、珠數つなぎとして司法係に連行直ちに留置場にブチ込んだ、水上署ではなほ船中に殘品があるものと目星をつけ松岡部長ほか十三名は同船に到り嚴重な捜査を行ひ彈丸、拳銃を續々發見したが、その數は夥だしいものに上るらしい、因に右拳銃、彈丸は全く例の武器[illegible]とは別口であると

更に長春で連累捕はる モヒ密輸事件

大連市兒玉町一番地四の四滿鐵列車區荷物係岡島壽雄一味にかゝる五萬圓のモルヒネ密輸事件に關しなほ連累者多數ある見込みで取調捜査中、長春日本橋通り藥劑師川上金一も本事件の關係者なること判明、長春署へ手配の結果、十九日夜逮捕した旨二十日朝大連署に飛電があつたので、岩田刑事は同夜身柄引取の爲め赴長する筈である

金解禁を「控へて猛烈な 舶來品の投賣戦

【B】

愛煙酒家連にはモツけの幸ひ 小賣値段も引下げ?

▽…愛煙家 愛酒家にとつて金解禁こそ儲けものだ、つい最近までスリキヤツスル十本入三十錢のが現在二十七錢、ウエストミンスター二十八錢……それに近く更に二、三錢の値下を發表するらしいから正に五割方の低落である その他の洋煙草もこれに伴れ相當安くなつてゐるが、こゝ等の高級煙草になると値段が安くなつたからと云つて賣行きがよくもならぬ 反對に高くなつたからと云つて購買力が減退せぬそうだ、だから緊縮節約の聲が

▽…街頭に みなぎるけふこの頃でも寧ろ昨年より賣行が增加したと某煙草屋さんは語つてゐる、次は洋酒だが(主としてウヰスキー類)卸値は爲替關係で既に一向安くなつてゐないそうな、これだけ小賣屋が太い利益を得てゐるわけで、洵に以て不合理な話、だが政友會内閣當時から比べたら小賣値だつて一割方は下げてゐますよと或る小賣屋さんのキツイ抗議―卸値は近く更に

▽…五分方 引下げることになつてゐるといふから、當然小賣値も濱口内閣相場に引下げることだらう―。

時計屋さん受難 切り拔けの窮餘の一策

次は時計類だが、流行時代と昔の夢と變り、緊縮風も手傳つて賣行は惡く、だと云つて解禁準備にストツク處分はせにやならぬので今[illegible]の時計屋さんこそ誠にニガイ[illegible]の時代である、そこで窮餘の一策―スキツツル、ウオルサム等[illegible]の[illegible]が行つたものに[illegible]ぬが名もない原價十圓位の舶來品を廿五圓乃至卅圓の正札をつけ、五割引だの八割引だのと鳴物入りで宣傳でダムピングをやつてゐるのだ、處で爲替關係による卸値の低落は五分位であるが、小賣値は競爭的ダムピングで實際のところ一割五分乃至二割方は低下してゐるらしい

寫眞機は一割方下る

イーストマン、ベスト、シネコダツクなんて一番捌けるアメリカ製寫眞機はザツト一割方の低落で、金解禁相場が既に織込まれてゐる、それに不景氣とか緊縮節約だとかいへば一番影響を受ける贅澤品だけに早くも仕入手控が行はれ大してストツクもないと云ふからこれ以下の

▽…安値は 期待されぬと商賣人は見てゐる、殊にドイツ製の如きは爲替高に逆行して最近二割方も値上げを斷行してゐる位だ 寫眞材料の如きは從來殆ど儲けがなかつたが爲替の騰貴で近ごろ漸く利益の餘地が出て來たといふ位で、この方は少しも安くなつてゐない

讀書子の福音 安く手に入る外國書籍

大連では支那の政治經濟を取扱つたアメリカ書籍が主として賣れますが今夏から約一割安くなつてゐませう、外國雜誌といへば特殊なものを除いてアメリカものが殆ど全部でこれも一割方下げてゐます 爲替の騰貴で安い書籍が讀まれることは讀書子にとつて何よりの福音でせう、何しろ最近はお客さまの方から爲替が何弗だから小賣値は幾程だらうと突ッ込まれるのには一本參ります……と書籍店の話

姉弟三人の誘拐 犯人大連にゐる 名古屋から說諭願ひ

名古屋市中區西脇町八九番地伊藤秀五郎二女まさ子(一七)五男直一(八つ)及び四男博(一一)の三名は去る十一月九日午前三時ごろ住所不明の酒井玉吉なる者のため誘拐され行方不明となつたので、兩親親戚は勿論各方面を捜査せるが發見せなかつたところ、去る十四日玉吉より大連興金町山縣米方とある通信が名古屋にある玉吉の友人のもとに屆いたので兩親は廿日沙河口署へ歸國說諭方の嘆願書を送附して來た

敦賀丸乘船の馬賊二名捕ふ

廿日早朝青島より入港した敦賀丸を檢疫臨檢中、青島公安局李探偵が二名の馬賊尾行中の旨を水上署に告げたので大騒ぎとなり、兒玉刑事、張巡捕、勇躍馬賊と稱する山東濟寧縣生れ高宗文(二[illegible])同曹州生れ周德公(三[illegible])を逮捕、本署に連行取調べたが、所持の拳銃は航海中海中へ投げ込んだらしく何分事件は山東の事なので身柄は尾行の公安局員に引渡した

ギル少年殺しの 福永死刑執行

【ホノルル十九日發電】ギル少年誘拐殺害犯人福永寛は今朝八時十二分從容として死刑に處せられた、寛は獄中で基督教に歸依し今朝五時彼の獨房でローマ舊教の僧侶が最後の告別を行つた

嫁入道具は何處へ 若い産婆さん青くなり屆出

十九日のうらる丸で來連した市内松林町五番地黑髮艶子(二[illegible])さんといふ若い産婆さんは今回良縁があつて心中頗るウキウキしたものであつたのはよかつたが、折角内地から仕入れて來た婦人衣裳道具約六百圓のものをギツチリつめた赤皮トランクを船中で間違はれたものか盗まれたものか紛失し、眞青になつて水上署に屆出たといふ一幕の悲喜劇を一寸紹介―

支那人死體浮上る

廿日午前十時半ごろ沙河口天の川下流富士町ト水上に支那人の死體が浮きあがつて居るのを通行人發見し沙河口署に屆出でたので同署では係官竹澤囑託醫と共に現場に赴き檢視を行つた結果、一見廿四五歳の店員風なるも所持品なく身元判明せず外見他殺の疑ひなきため一先づ西山會に死體を引渡した

金解禁と同時に銀も輸出解禁する
金銀の流出入自由で財界は整調
井上藏相車中談

【東京二十日發電】井上藏相は水戸專賣局に聖上陛下の行幸を仰ぐため十九日午後七時上野驛發水戸に赴いたが、車中金解禁問題並びに解禁後の影響に關し左の如く語つた

金解禁の發表期日は二十日歸京して米國よりの電報を見た上で決めるが解禁實施期日は發表の日の爲替相場就中正金の建値を標準として決定する、今日の建値から見れば二月一日となるが發表迄には今少し臘る事も考へられる、一ポイント位はコントロール出來ぬ事もない、尚金の輸出を解く時は同時に

銀解禁をも行ふ譯である、解禁後の金融界は金銀の流出入が自由になるから財界の調節がつく事になるが直接どうと云ふ影響はあるまい、只解禁後は海外放資が自由になる關係上暫く金融が

（以下「特産」欄へ續く）

入が自由になるから財界の調節がつく事になるが直接どうと云ふ影響はあるまい、只解禁後は海外放資が自由になる關係上暫く金融が逼迫になる事は考へられるが金利が上ると云ふ程のことはあるまい事業界に於ても今日殆ど影響は出てゐる、鐵、石油等は尚割安の

外國品に壓迫されて打撃を受けるかも知れぬが紙、コルク等は殆ど灰汁が拔けた綿糸は爲替相場の悪影響を受けて木綿が安くなるから結局同じ事だ、對外貿易に於ては輸入がさして手控へられてゐる事實はないから解禁後急に輸入が増加する事はないと思ふ、只内地の金利安が輸入資金調達に便利であるから夫に依つて

輸入が増す惧れはある、これは銀行家の徳義的援助を求むる外はない、尚恒久的對策としては國民の消費節約を奬勵する事が第一である、而して正貨が直ちに流出すると云ふ事はないと信ずるが多少の投機資金が引き上げられるのは已むを得ない

解禁發令後 津島氏渡英
信用設定公債 借替問題交渉

【東京二十日發電】津島財務官は金解禁條令發布後直ちにロンドンに赴き同地財團とのクンヂット契約につき爾後の諒解を求め解禁後の處置を講ずると共に英貨四分利公債借替えの準備交渉に着手する筈

成發東 一五、九三五 一 一
嘉來 一 二三八 一
洋行
合計 八六二、九八二 四三、七八 三一、九三五

右の中實隆、西比利、アングロ、ドレファスの如きは

露支關係の悪化と共に入九兩月間に於て俄然頭角を現はしたもので、露支兩國の紛爭依然として解決せず現狀の儘に推移せばシベリヤの如きは或は三井を凌駕するに至るべしと觀られて居る、一方是等特產物の集貨に狂奔する

特産を續り各國の爭奪戰
特産商は三井抑へ 船舶は獨逸が躍進

昭和三年十月より昭和四年九月迄に於ける一ケ年の大連港輸出歐洲向特產物中大豆輸出數量は八十九萬二千九百八十二噸、豆粕四萬三千七百十八噸、豆油三萬六千九百三十五噸、合計九十七萬三千六百三十五噸で、歐洲向輸出特產物總額の約九割を占め、殊に本年八、九の兩月は滿港輸出杜絶の爲め南行貨物の増加著るしく、大豆は前年同期に比し約二十二萬噸を増加し、更に豆粕は約二十倍の輸出増を示し、豆油は全く引合なかりしものが南米アルゼンの亞麻仁の不作に依り約四萬噸の輸出を見たが、前記三品の取扱をなす在滿荷主の分野とその取扱數量は左の如く三井物產が斷然頭角を現はし總額の三分の一を占めてゐる(單位噸)

	大豆	豆粕	豆油
三井	三〇四、七六五	一六、三〇七	一六、五一三
三菱	二六八、五三六	三、七三八	三、三六四
日清	三一、四〇〇	一八、四九三	八〇三
豐年	一、二八〇	四、四四四	五、二九九
西比利	一三六、四〇一	一	一
アンロ	一〇、六八八	一二八	一
グ寶			
寶隆	一三二、六三三	一	一
リダ	九九二一	一	一
ドレイフアス	一九、〇四三	一	一

歐洲航路に就いた新會社船舶會社を觀るにドイツ四社、英國十三社、日本六社、伊國四社、米國一社で、就中ドイツ船の八十二隻、積載貨物三十二萬五千三百五十四噸にして全額の三分の一を占むるに至つた躍進振りは斯界の注目の焦點となつて居る、更に前年度に於て殆ど姿を見せなかつた會社にして露支紛爭を期とし本年新には十三社に達し、このうち日本の社外船では日本汽船、太陽海運、明治海運の三社がある、而して殘餘の外國船舶四社十社中英國が八社を占めて居るが、これは浦鹽、大連よりの對歐輸出特產物が主としてロンドンに於て約定さるゝことを如實に物語つて居る、かくて滿洲特產物の對歐輸出は各國船舶會社の競爭を刺戟し日を逐ふて白熱戰を演ぜんとしてゐる

中旬對外貿易輸入增で出超減
六百萬圓臺に落つ

【東京廿日發電】十一月中旬對外貿易は左の如く引續き六百三十七萬六千の出超を告げた(單位千圓)

輸出貿易	五九、〇二四
輸入貿易	五二、六四八
合計	一一一、六七二
差引出超	六、三七六

尚本月上旬の出超一千五百七十七萬二千圓に比せば九百三十九萬六千圓の出超減を示したがこれは主として輸入増加による結果である即ち中旬は上旬に比し輸出に於て三百十六萬五千圓を増加したが輸入は一千百五十五萬一千圓激增した、尚一月以降の入超額は七千四十一萬六千圓となつた

小賣物價は低落歩調
十五日現在

大連民政署商工課で調べた本月十五日現在の市内小賣物價は依然下落の一途を辿り、調査品目七十種中前月に比し騰貴一種、下落十六種、他は保合つた、而して騰貴は馬鈴薯、下落は白米、鰹節、玉葱、綿糸布、棉花、木材であるが、之等騰落原因を見るに馬鈴薯は出廻り不順の爲め品薄を來し貌り商狀を示したほか白米は新穀出廻り旺盛で低落を辿り、鰹節は產地安と需要不振、綿糸布は銀安で購買力の減退、木材は結氷期に於ける北滿、樺太材の輸入不順を見込み、來春までの見越輸入より在庫豐富で供給過剩等の原因により下落を辿つたものである、清酒は例年十月から冷下し樽當り五圓見當の値上あるも本年は緊縮節約で需要減退を見越し値上を行はざる爲めである

外國品を排し國產品愛用運動
全國商議聯合會へ提案する
商工省でも援助か

來る廿九日から東京商議で開催される全國商議聯合會では國產品愛用運動に關する件を提案し全國的に興論を高める旨の通牒が廿日大連商議に達した、それによると金解禁後の國家經濟の興亡は一つに國民の自覺に俟たねばならぬが、それには先づ緊縮節約の宣傳を行つて國際貸借の改善に努むる必要あるも、財界不況の折柄徒らに緊縮節約を强ゆる時はより深刻なる財界不況に導く恐れがあるから、この際國產品の奬勵を行つて、國內產業の殷盛を呼ばしめ一方の舶來品を排して對外貿易改善に資するを目的とするものである

全國商議では同運動の費用として三千五百圓を計上したが商工省に於ても同主旨に贊し多大の補助がある模樣である、なほ同問題が具體化した曉は大連に於ても國產品愛用の大々的運動が試みられる筈である

沙河口市場現金賣り
一割方値下 今月末から

大連市營沙河口市場では職案の現金賣につき協議の結果愈々月末より現金賣を斷行し各品共約一割方の値下げを斷行することになり市當局に認可申請を爲してきたので當局では之が宣傳費として約百五十圓見當を下附することゝなつた同市場では年額總賣上高二十二萬餘圓に上り約二萬圓の消費節約になる譯である、尚ほ掛賣をしてゐる得意先に限り突然掛賣を停止すれば取引を失ふ惧れがあるので現在の掛賣高を超えざる限度に於て例外として掛賣を許し徐々に掛賣を根絶することを條件としてゐる、尚山縣通市場に於ても現金賣を實施すべく目下協議中である

開原支店設置を承認
滿銀株主總會

滿洲銀行は既報の如く二十日午後一時から臨時株主總會を開催左の事項を附議し承認を得た

一、開原支店設置並に定款變更の件

開原支店を設置し定款を左の通り變更す

定款第四條支店所在地中遼寧省開原の五字を加ふ、但し支店設置の時期は頭取に一任する事

これをもつて開原銀行は名實共滿銀の手に歸することゝなつたが開原支店の開業は十二月中の見込であると

重要工業活況
十月中は產額著增

大連民政署商工課調查＝十月中重要工業狀況は工場數六十五、生產額四百五十二萬四百八圓、之を前月に比すれば工場數八、生產額二百五十三萬二千八百九十九圓の增加を告げた、生產增額の原因は油房工場の操業開始稍增加し一般工業生產品殊に鐵製諸機械、硬化大豆油、板硝子等の激增に加へ金物製品其他總て好調を辿つた爲である、增加を示した生產は豆粕、豆油、セメント、特殊網、麻糸、骨粉、製氷、家畜飼料、板硝子、硬化大豆油、鐵製諸機械、螺釘、車輛及用品、線路用品等で麻糸、精米、醬油、織糸、水道用品等は減少した、品種別（產額一萬圓以上）に示せば左の如し(單位圓)

增加した工業

	數量	產額
豆粕	六〇八、〇〇〇枚	一、一三〇、一六〇
豆油	三、一八〇、〇〇〇斤	四四八、一六〇
セメント	三、七〇〇瓩	二一、六〇〇
特殊網	四、一四四瓩	二一、七九六
麻糸	一五一、三五三磅	一三、八四六
骨粉	九六二、七六〇斤	一五、一六七
家畜飼料	四三六、七〇〇斤	三八、九七一
板硝子	一、七六四箱	一〇、五八六
硬化豆油	一〇五、四〇二斤	一九、七七一
鐵製機械	五件	一三六、〇一二
螺釘	一〇〇噸	一三、八一〇

減少した工業

	數量	產額
車輛	一件	三三、四〇二
線路	五件	一九、四〇〇
麻布	一六、三三三碼	六〇、三一〇
精米	五四三石	一六、〇三六
醬油	六四四石	一三、一四〇
綿糸	一二、九四〇封度	一三、六六六
水道用具	六八件	一九、八五九

瓦斯實演好績

南滿瓦斯會社では最近支那人間への進出を企劃し千代田町に於て瓦斯使用の便益と効果宣傳の結果多大の好成績を得たので更に第二回の實演會を去る十五日より西崗子平和街にて開催してゐるが、十八日迄の成績は左の如くで多大の好評を博してゐる

	入場人員	申込數	ストーブ申込
十五日	二六九四	八	三
十六日	二二六四	九	二
十七日	二一七九	九	四
十八日	二八一四	一	九

商議役員會

大連商工會議所では二十一日午後三時から役員會を開き左の事項を附議すると

一、海上保險料率引上げ延期に關する件
二、金融制度並に改善に關する報告の件
三、日本商工會議所議案に對する態度決定の件
四、第十一回滿洲商議聯合會決議事項に關する件

經濟雜叢
金輸解禁と本邦の貿易
如何なる影響を果して及ぼすか

(四)

B 大局的に見たる金解禁の影響(承前)

原料品製品にあつては爲替の壓迫は原料品に於けるに比すれば更に大なるものがあるけれども、此の中にはアルミニユーム、亞鉛、其他の非金屬等內地に於て產出不能なるものを多く含み、之等は爲替高による輸入價格の減少もあり輸入量の增加によつて輸入金額を增加せしめるのはさしたる增加ではないと思はれる。之等は要するに內國に於て加工の上消費せられるものであつて見れば、原料品としての性質と更に內地に於ても同種の品が純原料品より生產されるものにあつては、內地品と競爭しつゝある點から見れば全製品としての性質を具有するものであつて若干の輸入增加は見込まれるとしても大增加はないと見て好い、纖維類輸入さへ增加しなければ增加は無いと見てよからう、全製品輸入は總輸入の一割五分程度であり金額にして昭和三年度三億三千萬圓である、之等は爲替高によつて內地品を最も壓迫するものであるが、內地不況による消費減、見込輸入にして無しとすれば(金解禁による爲替高は將來の爲替平準を保證するものであつて、禁止下に於ける一時的騰貴と異り爲替思惑の要素を缺く)著增する事はない然も此の全製品中機械、船車、學術器等內地に於て生產されざる特殊品輸入一億六千萬圓餘を含んでゐる點から見れば輸入增加を憂へられるものはあと一億五千萬圓程度に就いてであると見る事が出來る、之によつて見れば、輸入は原料が過半を占め爲替騰貴の壓迫を受けると思はれる全製品、原料用製品は三割餘であり、其の中爲替高の壓迫から免れるものもあり、爲替高の危險に曝される部分は全輸入の三割以內と目される。

◇

輸出に就いて之を見る場合に、全製品が四割餘、原料ー製品四割餘、食料品八分、原料品四分となつて居る

昭和三年度類別比率表

全製品	四二%五
原料用製品	四三、一
食料品	八、二
原料用	四、二

之によつて明な樣に本邦貿易は全然製品輸出に依賴して居るのであつて、輸入は原料であつて否應なしに必要量は買はなければならないのに對して輸出製品は著るしく海外の景況に支配される。而も最近の內國不況は否應なしに製品の輸出をしなければならない。本邦製品が漸次南亞、南米、南洋市場に地盤を築きつゝあるのも此必要が强要して來る爲めである。從つて價格を引き下げるとしても輸出したければならない、本邦輸出に就いて强味と云へば强味であり弱味であると云へば弱味である。然し輸出量は確保される、爲替高の結果は當然價格は下落する、然し原料品を輸入するものにあつては、負擔は加工費のみに就てである。其他產業にあつても原價の低下は一般に實現せられつゝあると共に、輸出を需要の一部として生產設備を有するものにあつても輸出を持續する、此點に於て輸出の數量上の減少はないと見てよい。支那の景況排日貨の將來、米國の景況が主として輸出に對する先決問題である、解禁による爲替騰貴は當然輸出品價の下落を來すであらうが輸入に於ても輸入價格は下落し入超尻に於ても原料の本國相場が騰貴を示す等の事なしとすれば著るしい惡化はない。原料品輸入、製品輸出の見地から見ても海外市況本國相場に大變動がなければ惡影響はない樣である。

黄塵

◇…大連署では市內の人力車および乘用馬車の乘車賃を好況時代に許可したまゝ一回も訂正せず施行してゐるが小洋錢暴落の昨今やゝ高率に過ぎるといふので近く値下げを斷行すべく目下調査中とある。

◇…過去十年間も洋錢相場に動きがないと思つてゐたのは流石お役所である。

◇…一體許可營業に屬するものは物價の高下に無關心過ぎる嫌ひがある。

◇…市營市場なども支那人から安い小洋錢で仕入れた商品も金銀比價を無視して高く小賣してゐる場合が多い。

◇…緊縮節約を高唱するならお役所でどもこゝに關心を置く必要があらう。

市況

特産 出廻り增加で大豆軟調

大豆は出廻り增加で軟調、豆粕、豆油も孫ひ共に軟弱、高粱は材料薄で保合にて大引、現物大豆は油坊二十車、三井、豐年、松本、廣源泰、裕發祥で四十車の手合はせ今日の油坊の產高は五萬四千枚、操業工場は廿軒

◇定期前場(鈔建)

▲大豆(軟調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六五三〇	六五八〇	六五二〇	六五四〇
十二月末	六六六〇	六六八〇	六六五〇	六六八〇
一月末	六六二〇	六六三〇	六六二〇	六六二〇
二月末	六六四〇	六六五〇	六六三〇	六六四〇
三月末	六六七〇	六六八〇	六六七〇	六六八〇

出來高 二百十七車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

（以下、豆粕・豆油・高粱・現物前場・定期喰合高・錢鈔・商品・株式・銀・豆・大阪株式・東京株式・大阪期米・東京期米・大阪綿糸・大阪棉花・神戸豆粕・横濱生糸・印度麻袋・上海爲替情報・爲替相場・正金・鮮銀等の相場表）

市場電報 (二十日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十片十六分ノ十五
同先物	二十片〇分〇
紐育銀塊	四十九仙八分七
孟買銀塊	五十二留比十六分三
英米爲替	四弗八十七仙十六分九
米日爲替	四十八弗十六分十五
米支爲替	四十五弗四分一

棉花

●米棉(換算七十五錢高)

現物	十七仙七五
十二月	十七仙五三
一月	十七仙六六
三月	十七仙八六
五月	十八仙三二
六月	十八仙四一

●印棉

ペンゴール	二二八留比
ヴローチ	三五五留比
オラム	二七四留比

上海爲替情報

【上海廿日發】昨日後込みすぎ投げ一巡に限高なるも賣り物うすく三井他日外銀行金ポンド少し買ひ銀金顧昌、志興永、元盛永買ひ高値大滿紡恒興賣り戻りは向は賣られる見込み、引前信孚少し賣りに日本側地の噂を傳へ下押した

爲替相場 (廿日正午)

平安異香（175）

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方（三）

「そいつは困りましたな」

「なあに、ちつとも困ることあねエ。何もお前、黄金でなくとも、砂金がある、寶石がある。何なと欲しいものをとりやいゝわけだ」

「へゝゝゝ」

くとつの陣十郎の、例の唇ばかりの軽笑が、松蔭に佇んでゐる幸に不氣味に聞える。

「折角だが九右衛門さんとやら、この話は打切りにして貰ひたい」

「なんだと！」

「昨夜の取引は黄金百枚と娘の取引だつた。黄金百枚がないんぢや話にならぬ」

「分らねエことをいふ男だな、手前は、なにもお前黄金に限るめえ黄金百枚と同じだけのものを貰やあお前いゝのだらう」

「えゝ、まあ理窟はさういつたやうなもんだが、砂金といふ奴はどうも使ひにくいもんだし、寶玉とか、寶石とかいふ奴は、何しろあつし等は素人だもんだから皆目見當がつかない石礫を持つて來て、これが天竺の金剛石だといはれても、へえさうですかつてわけなんで……」

「陣十郎どん、お前さん變なこと云ふなア。相手は永年御贔負の磨五郎親方なんだぞ。ちつたあ物を考へて云つたらどうだ」

「何か變なことを云ひましたかね」

「俺らが、手前に石礫をでもつかませると思つてゐるのか。そんな事をやるくらゐたら、何も娘つ子一人にこんな手間暇をとらなくてもいゝのだ。なんぼでも手があるら俺らだが尋常に取引しようと思ふからこそかうやつて話してゐるんぢやねエかい、加減にしやがれ」

「脅かされますね。さういろいろ手があられちや堪らない。が、まづお前さまの顔もあることだ。砂金で我慢をしませうか」

「いやに勿體をつけやがる。本來ならお前、娘つ子の一人や二人擬斗をつけて差上げてもいゝのぢやないか。何故つてお前、昨夜の事の起りてえのがこの娘のことからぢやねえか。娘の身の代を取りに倉を開けたばかりに盗人につけこまれた。今朝まで待ちや何事もなかつた筈だ。それをおぬしは、あの眞夜中になつて今欲しいと云やがつた。考へやうによつちや——樂にも考へられねえこともねえおぬしの立場だ。御見舞のお印につてわけで、娘を今朝あたり屆けて來てもいゝぢやないか」

「へゝゝゝゝ、どうも信用のないことで……」

「チッ、厭味な野郎だな、手前は面を見てゐてもむかむかすらあ——と怒つてゐるたんぢや形がつかねえ、陣十郎どん、幸とかいふ娘を呼んでくんな。藥物もちやんと持つて來てるんだ」

「といふと、今すぐつてわけでせうがそいつは困る」

「へん、また困つてやがる——なぜいけねえんだ」

「明後日が住吉さまの大祓で、この邊へやつて來たのも、實はそれがあてこみなんで、それが濟むまで待つて頂かなきや……」

「悠長なことをいつてやがる。此方は今夜にも船へ乘るんだ」

「今夜——」

「昨夜の一件で親方はすつかり氣を腐らしてしまひなすつた」

「さうですかい、なるほど——ちや次にお踊りの時はたんまりお土産を頂くとして、娘は今お渡ししませう。おうおつね、おぬし濱へ行つて幸を呼んで來い」

落ちかけた運命は遂に止らなかつた、落ちる所まで落ちてしまつたのだ。遠からず自由になるといつた博士の豫言は嘘だ。獸のやうな荒男ばかりの船に乘せられて國土を離れて、どうして自由の體になれるものか——さうだ。自由になるといふのは死ぬことだらう——。

幸は唇を嚙んで歩き出した。おつねに呼びに來られるまでもない自分から屯へかへらうと思つたのだつた。

が、その時おつねの聲だつた。それが再び幸の足を止める。

「船頭さん、ちつとは人情を出して考へて下さいな。あんな子供のやうな娘を、男ばかりの船にたぞ乘せて、遠い所へ連れて行くなんて、可哀さうだとは思はないのかい」

醫大管絃樂團　大演奏會
新嘗祭に協和會館にて

滿洲に於ける唯一の學生管絃樂團である滿洲醫科大學管絃樂團は昨秋來スタグロスキイ氏指揮の下に練習を勵みつゝあつたが、今回同大學アイス、ホッケー部が歐洲遠征の其金募集のため來る廿三日新嘗祭當日午後六時半から滿鐵協和會館にて滿洲醫大同窓會主催滿鐵音樂會大連音樂學校滿洲體育協會並に本社後援の下に交響樂演奏會を開催することになつた、會費は一般一圓五十錢學生五十錢でその成功が期待されてゐる

大日活で　ジャズ演奏
新しい試み

開館を前にして新映畫館大日活にては着々と内部の陣容を一新し解說、映寫、音樂各部の改善を圖りつゝあるが、殊に音樂部は内容充實に力を入れ部員を九名に增員し時代に適應した映畫伴奏をなすと共に休憩中にジャズの間奏樂を行ふことゝなり廿三日よりの第一回落成興行には「テルミー」「新籠鳥」「サムフオエヤーインナポリス」「摩天樓」の四曲を演奏することになつたが、開館の曉は大日活の名物の一つとして大いに歡迎されるだらうと期待されてゐる

喫話

最近俄に樂壇が賑はつて珍しく次から次へと演奏會が催される▲協和會館を會場としたものだけでも廿三日の滿洲醫大の交響樂演奏會を始め廿六日には伊庭孝氏一行の講演と音樂の夕▲そして來月五日にはわれ等のテナー藤原義江の獨唱會が開かれる▲その間に挾まつて來る廿七日の夜歌舞伎座で常盤津操太夫門下の常盤津演奏會が人氣を呼んでゐる▲其上に來る廿三日から大日活で梅村蓉子が長唄「都鳥」の舞踊で映畫ファンの興味を唆つてゐる又梅村の舞踊の外に三田尻樓が常盤津「三保の松」を開館式に出すから卍巴に入り亂れて賑やかなこと▲更に映畫街は來滿帝國館が「今年竹」で花柳界の人氣を攫り稀多に時ならぬ興行戰を演ぜんとしてゐる

滿洲日報

給與不足や減俸等から 文武官間に不平の聲
勞農側は之に乘じて赤化宣傳 支那側内部的に危機

【奉天特電二十日發】國境方面に出動中の支那軍隊は軍費缺乏のため給與も殆ど不渡りの狀態で此等將卒は多大の不滿を懷いてゐる、此時機に乘じて勞農側は早くも赤化宣傳員を多數に侵入せしめ東北軍の赤化を勸め、又勞農軍に占領されたる各地においては同地在住民の財産を沒收して出征將校に分與し婦女子は共妻命令を下して全く共産共妻の實を擧げてゐるといはれてゐる、一方奉天城内でも當局において軍費捻出等として各軍事機關の官吏職員等の減俸を行ひ不滿の態度を示してゐるが之に學生も加はつて軍閥又は勢力家の横暴なる處置に憤慨し善後策を講じてゐるといふが、然なくとも赤化せんとする傾向を示してゐる今日支那側は内部的に孕み其成行は非常に注目されてゐる

炭坑を陣地として 勞農軍退却せず
達賴諾爾の燃料を得んとす 滿洲里は放棄か

【ハルビン特電十九日發】達賴諾爾を攻撃した勞農赤色軍は炭坑を陣地として今尚退却せず、目的は燃料を得る爲めで、滿洲里と通信交通は依然不通、破壞されし線路の恢復見込みないときは支那側は滿洲里を放棄するとの意圖である

旅客車を襲ひ 露軍が虐殺
また達賴諾爾附近で

【ハルビン十九日發電】今朝十一時三十分達賴諾爾方面で又復砲戰起り露軍に襲はれた旅客列車露支人乘客(邦人の有無取調中)の内虐殺された者有り同地方は修羅場と化し國交以來の悲慘事であると

滿洲里に火災說

達賴諾爾は十七日以來露軍の掌中に在るもの〻如し、なほ滿洲里に火災起るとの報あるも眞僞不明

積極的といふも 示威運動の程度
支那側は和平解決を急ぐ 早川齊々哈爾公所長談

滿鐵齊々哈爾公所長早川正雄氏は夫人同伴二十日朝來連ヤマトホテルに滯在中であるが露支間紛糾に際し齊々哈爾地方の狀況に就いて語る

露支紛爭は最初勞農軍のために滿洲里が占領されたと傳へられた當時は今にも齊々哈爾も戰亂の巷と化するやうな恐怖を一般商民に與へたものだが其後漸次

平穩に歸し 最近では表面平常と異らぬ冷靜さで省城の治安が維持されてゐる、何分兩軍の睨み合つてゐる場所が遠いのと省城が東支本線から入込んでゐる關係上西部國境方面からの避難民など哈爾賓へ素通りして終ふので最近の如き西部戰線の異狀があつても直接それらしい慌だしさは感ぜられない、勿論勞農機など一度も飛來した事はない、露人は多少居住してゐるが皆白系で、それも最近は餘程減じた、一般支那人が勞農軍の積極的行動、脅威を感じてゐる事は事實で勞農軍の

國境侵入 を非常に惧れてゐる、滿洲里附近の支那軍の防備は可なり厳重で塹壕など殆んど半永久的なものだが、直ぐ近くの露領ダウリヤには帝政時代からの素晴らしく大きな兵營があつて相當多數の軍隊が集中され、飛行機も數十臺用意されてゐるといふことで、實際戰爭となれば勞農軍の空中襲撃だけでも支那軍は一とたまりもない事が支那軍自身にもよく判つてゐる結果、交渉再開を急いでゐるのは支那側で、積極的軍事行動を起し常に壓迫の氣勢を示してゐるのは勞農側であるが、其勞農側とても本腰で戰爭するといふ事になれば種々

内面的惱 みも多いので結局交渉を有利に導く爲めの武力的示威運動にしか過ぎないのが昨今の小ぜり合ひといふわけ、況んやこれから愈々北滿は本調子の結氷季に入るのでたとひ交渉は長引き或は再び決裂しても兩軍の驚天動地的決戰など當分あり得ないと思はれる

露軍の兵力 約一師團
西部戰線の

或筋への情報によれば露軍今回の攻撃は十七日から東西兩部戰線に亘り一齊に計畫的に開始されたるものにて東部はさまで激烈ならざるも西部滿洲里方面の戰況は頗る激戰なるもの〻如く露軍の包圍軍兵力約一師團は目下梁忠甲軍と頻りに交戰中なるもの〻如しと

滿洲里在住邦人は無事
支那側の情報

【ハルビン十九日發電】滿洲里在住邦人の安否は氣遣はれてゐたが支那軍用無電に依れば同地は無事であると尙滿洲里、哈爾賓間の通信交通は未だ不通である

奉露交渉を 絶對否認
周龍光氏談

【北平十九日發電】四十日間奉天に在つた亞細亞局長周龍光氏は昨日來平本日正午堀内代理公使を訪ひ時餘會談の後津浦線で南京に向つた、氏は東北政府の單獨交渉說を絶對に否認し東北は完全に中央に服從し外交權の還元などは有り得ない、露支交渉は飽くまで讓歩せず第三國政府の調停に依らずして露支兩國間に相互的解決を期する方針であると語つた

張氏着々と 廣東入りの準備
陳氏が反廣西の聲明

【東京十九日發電】張發奎軍の南下以來廣西派は廣東側の抱込み運動に付け込み法外な要求を提出してゐたが、廣東側は遂に業を煮やし廣西派を見限り兩廣の風雲急を告げるに至つたが、陳濟棠氏は遂に十九日附を以て廣西軍に對し其の反革命行動を指摘非難せる長文の聲明書を發表した、右は一種の宣戰布告と解されてゐる、尙張氏は昨日廣東總商會に對し二十日以後の各種稅收入を現廣東政府に納入するを禁じ之を犯すものは余の廣東入後嚴罰に處す、又中央銀行紙幣は張發奎の首席時代の財政廳長馮敏初氏の署名あるものに限り使用すべしと命令して來た、廣西寢返りの爲め市中の不安は極度に加はつて來た

注目さる〻 宋氏の許昌急行

【漢口十九日發電】財政部長宋子文氏は昨夕飛行機で南京から當地に飛來直ちに蔣介石氏に會見する爲め許昌に向つた右は中央軍費調達の爲めと豫想され當地の人心不安の度を加へ動搖を來してゐる

兩廣關係緊張して 廣東の危機迫る
形勢は愈〻中央政府に不利 軍隊の應援を電請

【東京十九日發電】南京より其筋に達した報道に依れば兩廣の形勢は再び中央政府の不利に變じ陳銘樞、陳濟棠兩氏は最近國民政府に對し左の如く戰況不利を報じて何應欽氏の出動と軍隊の應援を電請して來た

即ち兪作柏、李明瑞氏は李宗仁、白崇禧、黃紹雄氏等舊廣西派と連絡し二十日までに廣東を攻略し汪兆銘氏を迎へ兩廣政府を建てんと計畫し李宗仁、白崇禧氏は柳州に在りて英國より多額の武器彈藥を買入れ其勢力侮るべからず又湖南五十七師楊鼎輝、五十二師吳尚軍等も張發奎軍と呼應し紹關を衝かんとし楊氏の部隊は既に寶慶に集中したから梧州の維持は不可能のため蔣光鼐氏以下の各旅に廣西を放棄し廣東に集中すべしと命ずる一方王湘軍をして紹關を防備せしめてゐると云ふに在る

右に依り觀測するに兩廣關係は可なり緊張し廣東の危機迫れる模樣で國民政府も新舊廣西派と改組派の聯絡再興に狼狽の態である

閻馮の合體 愈よ具體化せん
西北軍勝利の見込みつけば

【奉天特電二十日發】當地某所着電によれば閻錫山氏の對國民政府態度は依然として灰色にして而も一方馮玉祥氏とは暗に氣脈を通じてゐるらしく之がため若西北軍にして平漢線の某地點を占領せんか、態度を明らかにし閻馮合體を如實に現はさんと觀られてゐる

世界の通貨安定 守り本尊の米國
注意深いモルガン商會幹部

津島財務官が政府の旨を帶びてニューヨークに着いたのは本月二日であつた。それから晝夜兼行で金解禁準備のために活動し借入金の交渉をやつたのだが交渉の内容は少しも漏れなかつた。

×

それは主なる交渉相手たるモルガン商會あたりの人は非常に注意深く、か〻る問題に就いて輕率な言論を發する事は絶對にない。殊にラモント氏は新聞記者をしてゐた人で、片言隻語にも警戒を加へる人であるから何かヒントを得やうといふ努力は先づ效を奏しない、それから同氏の秘書と傳へられて居るマーチン・イーガン氏も亦以前は操觚界の人で、アメリカの聯合通信員として二十何年か前に東京にゐた事がある。日露戰爭には從軍通信員として日本軍に從事した人である。津島財務官は恐らく最も多くイーガン氏に會つて交渉したのであらう。

×

イギリスが金本位復歸をやつた時——それは一九二五年(大正十四年)四月廿八日であつたが、その直前にニューヨークに爲替維持資金として三億ドルのクレヂットを設定した。即ちイングランド銀行はニューヨーク聯邦準備銀行に二億ドル、モルガン商會に大藏省證券を見返りとして一億弗のクレヂットを契約したのであるが、このクレヂットに對してはニューヨーク聯邦準備銀行の公定割引率より一分だけ高い利息を拂ふ事とした。尤もこの利息は最低年四分又準備銀の割引率が六分以上の場合は準備銀の割引率と同率とすること又準備銀行の方はクレヂット設定に對する手數料は無手數料、モルガン商會の方はクレヂット使用の有無を問はず最初の一ケ年は年一分二厘五毛、二年目はその半額六厘二毛五糸の割合で合計百八十七萬五千ドルを支拂ふと云ふ取決めになつてゐた。尙イングランド銀行は結局この三億ドルのクレヂットは少しも使はずにしまつた。

×

ニューヨーク聯邦準備銀行はイギリスのみでなく、他の國々の通貨安定にも援助を與へた。例へば一九二六年十月ベルギーは通貨安定の爲め一億弗の公債をイギリス、オランダ、スエーデン、スイス、アメリカ等で發行すると共に各國中央銀行とクレヂット設定の取決めを行つたが、此際ニューヨーク準備銀は一千萬弗のクレヂットを許した。これはベルギー國立銀行から何時でも一流商業手形を買入れると云ふ形式によつたのである。又一九二七年十二月イタリーが金本位に復歸した場合もイングランド銀行と共に大いに援助を與へたこの場合にはモルガン商會も片棒かついだ。

×

アメリカは今では世界の金解禁通貨安定の守り本尊の樣な觀をしてゐる。然しアメリカ自身も嘗ては外國の援助を乞ふた事もあつたのである。即ち南北戰爭後、一八七九年(明治十二年)にアメリカが金兌換を再開するに當り、時の財政長官ジョン・シャーマン氏はロンドンで米國政府公債を擔保に千五百萬ドルのクレヂットを設定したのである。

學生青年團員 四萬名御親閱
聖上、水戸練兵場で

【水戸二十日發電】十九日夜を霞ヶ浦に過させられた天皇陛下には二十日午前八時御宿所御出門土浦驛より九時十五分水戸行在所に還御小憩の後九時四十五分より水戸地方裁判所、專賣局、武德殿、講道館等を御巡幸正午一旦御還幸御晝食後二時再び行在所御出門茨城、栃木、群馬三縣下の各學校生徒青年團、在鄕軍人團等四萬名を練兵場にて御親閱午後三時十分行在所に還御あらせられた、なほ陛下には明廿一日午後三時廿分上野驛御着車宮城に御還幸の御豫定である

金解禁の斷行期 約十日繰上げるか
クレヂット設定手續完了電報 けふ到着の見込み

【東京二十日發電】津島財務官よりのクレヂット設定手續完了の電報は未だ大藏省に到達してゐないが先づ廿一日中には到着するものと見られ、依つて二十一日都合に依つては臨時閣議を開き井上藏相より最後の諒解を求めた上午後三時天皇陛下水戸より還幸を待ち奉り愈々金解禁の旨を內奏し二十二日中に右短期々限附金解禁の省令を出す事となつた、而して實施期日は一月二十日と藏相は極めてゐたが其後日銀と協議の結果一月一日と議會解散豫想期たる一月二十二、三日頃との中間を取り一月十日頃に時期を繰上げられる模樣である

產業合理化と共に 失業救濟に努力
官制による大調査會を設け 新經濟政策を確立

【東京特電二十日發】金解禁豫告も愈々兩三日中に發表されることゝなり、問題の重點は解禁後の對策如何に移つて來た、政府も夙に之を豫想し三大案議會を設置して對策を講究すると共に日銀においては

金融統制 につき連日會議を開き協議中であるが、解禁によつて物價は愈々低落し經濟界は益々引縮つて今日以上の不況狀態となること疑ひないので、政府は取急ぎ新經濟政策を確立し之に對せんとしてをり、十九日の閣議に其一端として產業の合理化が提案されたのであるが、其具體的方法として閣内に行はれてゐる代表的意見は

一、官制による大調査會の設置
二、與黨政務調査會をして更に具體的調査を爲さしめ、其決定を待つて政府の施設を爲す
三、右の如き計畫を避け現存の商工審議會、電力統制委員會等を有效に利用すべし

等であるが、三大案議會の存續期限も遠からず盡きるので第一案たる大調査會設置が最も有力である然し產業合理化は必然失業を增す處あるので政府は

社會政策 審議會の答申を基礎とし其救濟につき努力する筈で、產業合理化、失業救濟の二問題は解禁後政府の重要政策の双璧を爲すものと觀らる

一、共同保管は五萬梱迄擴張を實行
以上は二十日の總會で報告する筈

同成會例會

【東京二十日發電】貴族院同成會例會は二十日午前十時より昭和會館に開かれたが疑獄事件につき意見交換の結果「最近不祥事件は與黨方面にも波及し檢擧打切說傳へられるが此際徹底的嚴正な司法權の發動をして將來此禍根を絶つべし」と意見一致し正午散會した

正金爲替建値 更に引上げ

【東京特電十九日發】金解禁も廿一日又は廿二日發表されるが正金爲替建値は二十日若くは二十一日中に更に一ポイント方の引上げを見ることになる筈である

生糸市價維持對策

【東京廿日發電】蠶糸中央會では十九日總會終了後直ちに市價維持對策實行委員會を開き審議、議論百出の結果左の事項を決定した

一、昭和四年十二月十五日から二週間一齊に操業を休止する事、但し從來舊暦の地方は實行委員會の承認を經たる後舊暦に依ることを得
一、昭和五年二月一日より五月三十一日迄運轉釜數の二割(十二月五日現在の釜數に對し)封印すること
一、實行細則は更らに實行委員會を設けて總て之れに一任する事之れに伴ふ費用は前例に依る

青島の罷業工人 一千餘名が暴動
陸戰隊出動を手配

【青島二十日發電】大日本紡績の罷業工人一千餘名暴動を起し目下保安隊、公安局に鎭壓交渉中なるも事態に依りては陸戰隊を澄る手配が成つた

滿洲事情を 領事から聞いたゞけ
佐分利駐支公使談

【下ノ關十九日發電】駐支公使佐分利貞男氏は十九日午後七時下ノ關經由東上したが語る

赴任後南北支那を視察したが三年前の支那とは餘程違ふようである、目下條約問題、滿蒙問題など澤山問題があるが私には一切判らない、いづれ上京後外務省と打合せ大體の對支策が決定するであらう、通商交渉は何時から開始するか判らない、支那側は一日も早く開始を希望してゐるので成るべく早くし度いと思ふ、奉天で在滿領事が集まつたのは滿洲の現狀を詳細に話して與れたまでゝ會議を招集したのではない、張學良氏にも會つたが雜談を交はしたのみで政治談には一切觸れなかつたとて何事も語らず何等要領を得させなかつた

歲入歲出總額 九月末現在の

【東京廿日發電】大藏省發表、大藏省調査に依れば昭和四年九月末歲入歲出額は(單位千圓)

歲入總計 四三三、五七八
經常部 四二二、九一七
臨時部 一〇、六六一
歲出總計 六〇〇、〇二六
經常部 四一五、五三九
臨時部 一八四、四八七

で歲入中租稅收入の狀況を見るに租稅收入總額は二億七千五百八十七萬五千圓となり前年度に比し七百五十四萬圓の增加で其主なるものゝ内譯は(單位千圓)

稅目		前年同期比較
所得稅	[illegible]	[illegible]
地租	[illegible]	[illegible]
營業收益稅	[illegible]	[illegible]
資本利子稅	[illegible]	[illegible]
相續稅	[illegible]	[illegible]
酒稅	[illegible]	[illegible]
砂糖消費稅	[illegible]	[illegible]
織物消費稅	[illegible]	[illegible]
取引所稅	[illegible]	[illegible]
關稅	[illegible]	[illegible]

た

青年議會の議案
各地支部よりの提出の

來る廿三、廿四兩日奉天において開く滿洲青年聯盟第二回議會の各支部提案中既報以外の分左の如くである

一、滿洲に於ける教育體系の確立を其の筋に要望するの件(公主嶺)
一、在滿邦人失業者救濟案(請願案長春)
一、家庭副業獎勵機關設置案(請願案同)
一、滿洲警察官吏後援會設立案(建議案同)

滿洲青年聯盟本溪湖支部

一、青年聯盟會員指導に關し有力なる具體的方法なきや(長春)
一、青年聯盟は思想善導を高唱する計畫なきや(同)
一、邦人利權擁護に關して青年聯盟の採るべき行爲の範圍如何(同)
一、日華青年協和聯盟組織の件(安東)
一、墳墓の築造を獎勵する件(同)
一、柞蠶業の世界的市場たる安東縣に之が發展と開發に必要なる機關の設置要望の件(同)
一、治外法權撤廢反對に關する輿論喚起の件(同)
一、商租權確立に關する輿論喚起の件(撫順)
一、華語獎勵の件(同)
一、政府は關東州及南滿洲鐵道附屬地に借地借家法を施行すると共に調停裁判制度を施行すべし(四平街)
一、國家は滿蒙に於て商租權の獲得又は邦人の自由居住權確立するまで租借地の實質的確保を期すべく適當なる政策を樹立すべし(同)
一、政府は左の邦人信用保證所を設立して在滿邦人中小農商工業者の隨時運用資金融通並に商取引上の便利を計り滿蒙に邦人の經濟的發展を期し以て我が滿蒙政策の根本を確立すべし(同)

軍縮全權に 陪食仰付らる

【東京二十日發電】天皇陛下には若槻、財部兩全權以下隨員一同に對し來る二十五日渡米の意味を兼ねて正午豐明殿に於て御陪食を賜はる旨二十日御内沙汰あらせられた

定例閣議
解禁問題報告

【東京十九日發電】十九日の定例閣議は午前十一時開會安達、財部、渡邊、小橋各相は供奉又は旅行の爲め缺席し濱口首相以下殘餘閣僚出席別項の如く解禁問題につき井上藏相の報告あり解禁後の對策として更に緊縮節約を徹底せしめる外に產業合理化を强調する件につき意見交換を行ひ零時半散會した

高島代議士 民政黨入黨

【東京十九日發電】新潟縣選出無所屬代議士高島順作氏は十九日民政黨に入り民政黨は百七十三名となつた

仙石滿鐵總裁 遼陽驛を通過

【遼陽特電二十日發】仙石滿鐵總裁は鍋島、藤井兩秘書役、鐵出囑託を從へ廿日十四時四十六分遼陽通過、驛頭には山崎副領事、長山警察署長、見坊地方事務所長、杉浦工場長其他送迎、十四時五十二分北行した、鞍山から千秋鞍鐵所長ほか數名、遼陽まで車中報告のため同車した

駐日英國大使 廿八日來連

駐日英國大使ジョンチレー卿は鮮滿視察の途二十八日二十時三十分着列車で鮮鐵經由來連することゝなつた

日清汽船一分增配

【東京十九日發電】日清汽船會社は十九日定時株主總會を開き株主配當年六分(一分增配)を決定した

香港丸船客

【門司特電二十日發】廿二日大連入港豫定の香港丸の主なる船客

旅順工大學長井上禧之助、大磯義勇、田經世、女優梅村蓉子、高橋梧郎、田中亮平諸氏

人事

▲早川正雄氏(齊々哈爾公所長)二十日朝來連ヤマトホテルへ
▲榊原政雄氏(北陵農場主)ヤマトホテル滯在中の處同朝歸連

安東 滿子

[illegible]露支國境では兩軍が多防の準備を終り愈々積極的行動に出でんとしてゐる▲此現實に直面したハルビンの宗教家連は「これではいまはしい戰爭も限らぬ」とあつて人道主義が先づ蹶起し、道教、回々教、[illegible]は宗教聯盟を組織し孔子よ、孟子よとばかりに地下の[illegible]「どうか戰爭のな[illegible]來たことは仕方がない[illegible]和に解決のできるや[illegible]聯合大祈禱會を舉行[illegible]なつた

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(飲調)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]
出來高 百五十三車
▲豆粕(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]
出來高 二萬二千枚
▲高粱(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]
出來高 四千五百箱
▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

銘柄	寄付	大引
混保大豆	六五三〇	六五一〇
大豆(裸物) 出來高	二十車	
普通大豆(袋物)	六四六〇	六四六〇
出來高	一車	
豆粕	二三二五	二三二五
出來高	二千枚	
豆油	一八〇五	一八〇五
出來高	千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期近 遠期 寄付 高値 安値 大引 [illegible]
出來高(期近)百五十五萬圓(遠期)四十四萬圓

現物後場(單位錢)

銀對金 銀對洋 金對洋 一時半 二時半 三時半 [illegible]
出來高(銀對金)九萬三千圓(銀對洋)六千圓

商品後場

麻袋(保合) 銘柄 約定期 値段 枚數 [illegible]
綿糸(保合) 銘柄 約定期 値段 梱數 [illegible]
出來高 五十梱

神戶特產(二十日)

大豆現物 豆粕先物 滿洲小麥 豆油現物 [illegible]

大阪株式

銘柄 大株 大新 鐘紡 鐘新 日糖 郵船 東新 後場寄 後場引 [illegible]

東京株式(長期)

銘柄 東新 東株 五品 東新 豆中 豆先 後場寄 後場引 [illegible]

東京株式(短期)

銘柄 寄引 高値 安値 [illegible]

東京期米

限月 十一月 十二月 一月 後場寄 [illegible]

滿洲日報
東北政權今後の去就奈何

南京軍と西北軍との勝敗如何は猶は逆賭し難きも、之がために支那の形勢に又復大きな變化を生ずる事ともならば、東北政權は此際如何に去就せんとする乎。是れ注意すべき問題である。彼の北伐完成後、謂ふところの大勢順應主義に則りて、若き張學良を首腦とする東北政權は、五色旗を靑白旗に易へ、南京政府の一政權として其の存在を保つたが、支那の形勢更に一變すれば、改めて其の去就を決せねばならぬであらう。東北政權の場合は、一種のカモフラージであつたから、今後も勿論如才なく立廻らうとは思ふが、東北政權としては、日露關係には特別の注意が肝要である。

◇

差當り決定すべきは對露關係である。東北政權は東支鐵道を回收せんと欲し、赤化防止に名を藉りて哈爾賓のロシア總領事館の家宅搜索をなすなど、餘りに高飛車に出たので、遂にソヴエート政府とロシア國民の怒りを買ひ、支露間に現在の如き險惡なる事態を生ぜしめたのであるが、此の支那の遣口は列國の同情を得なかつた。第三インターを本營とするロシアの赤化政策も厄介物なれど、その防止に名を藉りて、東支鐵道回收を目的に行つた東北政權の遣口も當を得なかつた。外交權を中央に委讓したと云ふのは名ばかりで、この東支鐵道に關する問題は、東北政權において主として解決すべき性質のものであるから、此際一日も速かに之が平和的解決を圖るべきであらう。南京政府の前途が怪しくなつて來た今日、猶更急いで解決すべきものであらう。

◇

若しそれ日本に對する東北政權の態度については、我等にも種々の言分あれど、得意のトリックを弄して、日本への敵對意志を表示するが如きは、今後大いに愼んで貰ひたいものである。日本の遣口にも日本人の態度にも間違ひがないとは云はないが、東北政權の支配する南北滿洲の地は、一方に對露關係を好轉し、他の一方に日本との關係を良化せねばならぬ運命を有つてゐる處で、この對外關係を良化してこそ、滿洲の前途に光明があると云ふことを考へたならば、東北政權たるもの、此の東北四省の特異性と東北政權獨自の立場に鑑みて、今後その對外政策を一變して可なりである。敵對意志を表現して事態を險惡化せしむるが如きは、滿洲の平和を保持する所以にあらず、その產業と文化を進むる所以にもあらず、そしてそれは、東北政權の存在を危うくする事にもなるであらう。

◇

我が京都に開かれた第三回太平洋問題調査會には、滿洲問題の平和的解決について種々の意見が現はれ、日支間に特別の委員會を組織しては如何との善意的な提案もあつた。之れは我が日本として勿論考慮を拂はねばならぬ事柄であるが、支那としても、殊に東北四省の實權を掌握する東北政權としては、この意見に餘程傾聽する所がなくてはならぬ。日支露關係の最も複雜を極めてゐる滿洲において、或は理窟に走り、或は感情に馳せ、各自に互讓の精神を發揮せぬならば、滿洲を謂ゆるバルカン化する事になり、太平洋の平和がこの一角から破れる事になるかも知れない。滿洲問題に對して日本が愼重な態度を執るべきことは言ふ迄もなけれど、支那の當局、殊に此の方面の實權者たる支配者たる東北政權は、廣く大きく眼光を太平洋問題の上に輝かせ、大所高處に立脚して、滿洲問題の平和的解決に特別の深思を廻らさなくてはならぬ。排日や排日の變形たる在滿鮮人壓迫の如きは、事態を險惡化するのみで、滿洲の平和に害があるとも益はない。東北政權は國際關係を善化して滿洲の平和のために努力して欲しい。

◇

支那の形勢が今後どう變るか知らないが、南京軍と西北軍との爭覇戰の歸結如何によりて、東北政權は更に去就を決せねばならぬ事であると思ふ。その去就如何は我等の注意すべき事であるが、日露兩國と東北四省との國際關係が特別のものであるに鑑み、東北政權はこの點を中心として爾後の形勢に適應すべき政策を定めなくてはならぬ。この國際關係を除外しての對策は、滿洲のためにも、東北政權のためにも、決して好い結果を齎らすものではない。若し東北政權が依然として此の中心問題に目醒めぬならば、滿洲の事態を層一層惡化し、それが滿洲における產業と文化の發達を妨げ、延いて極東の平和を攪亂する事になるのは極めて明瞭である。

支那側が誠意を示す迄は現狀の儘で進む
今後は黑河齊々哈爾を襲擊か
露國側の態度强硬

【ハルビン發】支那側が吉黑の兩軍を大動員し奉天軍を北上せしめ國境に集中し飛行機や高射砲を各部隊に配置し東鐵を半永久的回收に出た攻勢の有樣に、憤慨したソウエート極東軍は「何を猪口才ナ高射砲で我が赤軍の精鋭なる飛行機が射落せしめることができると思ふか」とばかりに高射砲や飛行機が東、西兩部の

戰線に配置

された、恰度其の時期を狙つて西部線では十七日午前六時半東部線では午後二時頃飛行機を以て一は札蘭諾爾、一は牡丹江を襲擊したことは既電の如くであるが、九月初旬以來の第二回目の猛擊に再び人心は極度の不安を感ずるに至つた、勞農軍はヂャライノール、牡丹江のウロークが充分支那軍に徹底せぬ場合は黑河からチチハルを襲擊するプランを立てゝゐると云ふ、北滿が結氷すれば黑河からチチハルまで一晝夜半で自動車が通じ嫩江を足溜りとしてチチハル省城を飛機で襲へば威嚇を與へることに勞農は成功するだらう、若し其の計畫が實行された曉はハイラル以西の支那軍は

退路を遮斷

され進退に窮するばかりでなく現在安達、滿溝から高粱、粟の如き食糧品を滿洲里方面に輸送してゐるが、其の通路が杜絶して軍隊は食糧難に陷り、どうすることもできぬであらうと心配されるのである、ソウエートとしては支那側が誠意を示すまで現狀のまゝで進むるに態度を決し一時的の正式會議開催で從來有してゐた管理局の權限を放棄する考へは微塵もない、東北政權としてはこれまで勞農軍が屢々與へたウロークを單に露支交涉開催の促進運動に過ぎないと輕視してゐるやうでは益々ソウエート側の反抗心を刺戟するばかりで、其の影響は

一層深刻味

を帶びて來るは當然で、支那側は飛行機や高射砲を盛に各部隊に移動しても其れは單に自國民に對する對內的示威運動に過ぎないであらうと見られてゐる

航務公會の成績
東鐵問題發生せるため
四百三十萬圓の損害

【ハルビン發】東北航務公會の發表する處によると、本年露支紛爭のため松黑下流航行に活躍をすることができず、問題の發生直後多數の輪船がソウエートのために拿捕されブラゴへ、ウスリースクで十艘の船と一艘の

バルヂを抑留された

ので金額約四百三十萬元の損害を受けた、本年一ケ年間の輸送貨物は合計二一三九〇八一三布度で其のうち一五六六三五三一布度は大豆其他の穀類であつた、この數量は一千九百十七年のソウエート革命當時に於ける一ケ年の輸送數一九七九三四六一よりは稍多いが、一九二八年の二三五二一一五五布度よりは約二百十三萬布度餘減少した、貨物は穀類が主位で次は鶴立崗炭に沿海州方面の材木等である、尚航業公會としては本年度アメリカ技師によつて三姓附近の淺灘其他上流の河床を浚渫し、江岸工事を施し航路の水運を深くして船舶の航行を自由にし

大量運輸の

方法を講ずる筈で、アメリカ技師の該工事にさる要する豫算は二百四十萬元と計算されてゐるが、既に其準備を遂げた、これに要する勞働者及加工技手などはハルビンに於てロシヤ人間から求める方針であると、因に三姓附近の淺灘は清朝時代の北清時變の時、政府がロシヤの南下攻擊を防ぐために多數の岩石を河底に沈め船舶の航行を阻止したもので、若これ等の岩石を一掃し浚渫が完成すれば臨に運行の便は得られハルビン、ブラゴへ間現在三日間を一晝夜で充分航行することができる由で、松黑河航の

舟筏の便は

やがてハルビンの都市繁榮に對して一層目ざましいものが生れるだらうと期待さる

何れ劣らぬ見事な出品
水稻と果實の品評會

【熊岳城發】熊岳城農事試驗場に於ける全滿水稻品評會並に試驗成績展覽會は十六日午後一時より開始せられたが、滿鐵本社興業部長田村羊三氏始め廣く全滿に亘れる

來賓出品人

の出席があつた、定刻黑澤農務課員の開會の辭に始まり、久武種藝課長（陳產業助手支那語通譯）の水稻審查報告、渡邊場長の果實審查報告に相次いで賞品賞狀の授與、松島會長の式辭終れば、來賓總代金州農事試驗場長、支那側代表石渡陽縣長古川殖產專務等の祝辭あり、最後に出品人總代水稻宅島猛雄、果樹萩岡文太郎兩氏は答辭を述べ產業點に充ち滿ちた式場は閉ぢられたこれより渡邊場長及び各係員の案內にて會場を巡覽したが、第一會場に陳列された水稻の出來ばえ內地產にも勝る各地產に大いに意を强うした、林產園藝病理昆蟲の各科室には科員の

懇なる說明

あり、新築果實品評會場に入れば各農園丹誠の自慢の苹果、梨等數十種熊岳城果樹組合員より出品せる參考品等各地特有の發達を示し、何れ劣らぬ出來ばえは其の成績の著るしく向上した事を以つて證せられた、最後に農具陳列場を一巡し第二會場春蠶室に入れば滿洲に於ける蠶業の發達の跡も知られ將來又有望なる同業の發展も想はれた、かくて美しく滿場萬國旗を以つて飾られた宴會場に入り、百數十名の來賓出品人一同大いに滿洲農業の將來を祝福し盛會裡隨時散會した因みに同日の光榮ある受賞者

水稻 ▲一等賞「萬年」堀內運次郎（愛川）宅島猛雄（旅順）運城武、連承旭「京租」鄭桓奎「喜笠」金順根以上六名▲二等「紅糯」淸水勝義（愛川）綠川五右衞門（愛川）宮崎雄（同）「萬年」西園學助（金州）「嘉笠」土屋鶴太郎（昌圖）撫順農業公司以下十五名▲三等佐志雅雄以下三十三名▲四等趙元錄以下十五名

果實 ▲一等國光川上農園紅玉同人▲二等國光小田切農園紅玉同人、倭錦川上農園倭紅江入理▲三等國光藤山滿男紅玉同人、倭紅萩岡文太郎、紅梨形田寬▲褒狀國光入江、萩岡紅玉萩岡、倭錦入江、棟居、倭紅大宮、同和田、大珊瑚川上、鷄冠川上、祥玉同人、コンマース同人、寶玉大宮、紅梨小田切鴨梨山口、秋白梨入江、今村秋山口

牡丹江驛における露機の襲來
實狀を目擊して歸哈した岡田滿鐵社員の話

【ハルビン發】既電——牡丹江驛に勞農機が襲來した當時、混合保管檢查のために同地に出張してゐた滿鐵社員岡田郭造氏は十八日午後三時歸哈避難し來り語る

十七日午前哲馬溝から電話があり勞農機の爆彈投下は最初試驗的であるが、第二回目からは本調子となるのが普通であれば

注意せよと

あり、午後二時頃であつた雲間に機影…葉の飛機各三臺の六臺が姿を現はし低空飛行を試みた後市街の東方に建造中の丁字形飛行格納庫——棒杭を立てアンペラで屋根を造りつゝあつた——に安置されてあつた支那飛行機に向つて盛んに爆彈を投下し、一機は全然破壞され他の二機は飛行の自由を失ふまでに損害を與へられた、最初自分等は前日支那の飛行機が市街上空を旋廻し示威運動をしたのでそれ位の程度のものだと考へ、赤機の飛翔し來た時、空を視つめてゐると、驛構內から三十間ばかりの地點に設けられてあつた支那の高射砲から三、四彈發砲したが、農農機から其れに向つて爆彈を投下したらしく白煙がパット

四方に揚り

高射砲から發射する黑煙中に赤機は巧みな宙返りをして旋廻し皮肉な飛行振りを示して思ふ存分の破壞を試み、約十八彈程投下した後五…驛の一部に事務所を有してゐたが、その夜十一時半のハルビン行列車が通過した後

一支那將校

が來り「…機の襲來で今後再び危險が迫るかも知れぬから保護することは不可能であれば一先づ引揚げて欲しい」との勸說があり、同夜二時の列車で今辯難して來た處である、尚ほ爆彈投下のために飛行場にゐた支那兵一名は重傷した

高尾國際運輸出張員も引揚げた

投書歡迎
新聞行數五十行以內のこと
中傷を目的とするものは採らず

滿洲住人に答ふ　一學生

君は小役人生を侮辱したが余は君を侮辱する程馬鹿ではない、余は學生としてスポーツ大賛成である、遠征もよし、しかし物事は時と場合とを考へねばならない、今の日本は貴君も御承知の通り國難に見舞はれて居る、小學生までもが小遣錢を獻金して居る、其のさい數萬の金を費して行く程歐洲遠征は價値が有らうか、價値有るとするならば紙面に於て堂々と發表されたい、余は云ふスケートを買ふ金が有つたら獻金せよと、ウインタースポーツ、スケートだけ等と思ふ事は止めてもらひたい、其の代り朝早く起きて運動かたがた神社にでも參拜せよ

先づ時世を知れ　李生

滿洲にも一學生と名乘る君の樣なわからず屋が居るとは思はなかつた。成程今は緊縮のよび聲高き時である。御說の如く國難を救ふ秋かも知れない。しかし翻つてよく考へて見給へ。今の日本は昔の日本と違つて世界的の日本である學問に運動に、工業に商業に、その他あらゆる點に於て他國より以上のものにならうとして居る日本である。今、世界に取り殘されて居るスケートを世界的ならしめるが爲に滿洲醫大の學生達は全校必死になつて居るではないか。一學生と名乘る君に、それ位の事が分らぬ筈はない。尤も、君の血の中には、こんな事を解する分子が無いのかも知れない。全くお氣の毒な事である。先づ時世を知り給へ。獻金は獻金でスポーツはスポーツだ。獻金とスポーツを一緒くたに考へて居るから、君の樣な非科學的な結論が出て來るのだよ。先づ時世を知れ！敢へて君に一言する。それから憂國生君。君は醫大の學生が滿洲の爲に渡歐すると思つて居るらしいね。日本の爲にだよ。全く日本競技會の爲にだ。君の議論は滿洲滿洲と小さな事を考へそれに立脚して居るので、根本的に間違つて來て居るのだ。しつかりし給へ。楯の半面を見てその他を許する勿れ。階題だぜ！

南征雜錄（39）
難波勝治

エスタンスエラ

エスタンスエラ耕地に於ける農業移民の紛擾は、昭和二年八月から翌年の初頭に懸けて世の物議を招いたが、斯うした事件が眞相の知れ難い遠隔の地にある母國人にメキシコに對する誤解を起させたのは遺憾千萬である、海外移民政策上

最も困難

な問題は當該移住地の事情を國民に理解せしめることであるが、エスタンスエラ事件はこの點に於て當事者並びに日本官憲に大なる手落があつた、移民事業は日本麾下の重要な國策の一つであり之に就いて官民間の努力も又頗ぶる熱心であるが、動もすれば事業計畫その者の踏查研究を偏重し實際經營の樣子となるべき移住民の利害に就いて疎漏であつた爲に、折角の好思ひ付きを頓挫させこの頓挫が延いてその地方に對する全般的不人氣を釀成さすこと少なくない、私はエスタンスエラの現狀を實見するに及んで殊に此感を深うしたのである、

同耕地は

メキシコ第二の商業都市グワダラハラを西に距る約二時間、ギチヨス驛から二哩許りの地點にあつて、總面積七千四十八エクタレス（一エクタルは約一町步）その中過半は海拔約四千八百米突のテキラ山麓に橫はり、三千餘町步が重粘土層の平地面にある、甘蔗、玉蜀黍、小麥、野菜及び豆科植物の栽培に適し、テウシトラン溪流を誘導する數萬米突の灌漑溝は、三箇所の動力汲揚機に依つて三百六十町步に給水されて居るが、若し溝渠を延長して水利を完成せんか、猶一千九百五十八町步を灌漑する事が出來る、昭和二年度の

植附反別

は約百二十四町步の甘蔗と、乾燥期において約四百五十町步、雨期に於て約二百六十町步の玉蜀黍等であつたが、併し該耕地の特色は山麓に展開するマゲイ畑で、目下約百二十萬株を二百七十町步の面積に種附け、株齡一年乃至十四年、毎年約十五萬株を採取する一方、約十七萬株宛を補植して居るといふ、現耕主ギ

エルモ・コリンニヨス君は先代がザクセンから移住したドイツ系の人で、一千九百四年以來此地の經營に當つて來たが、革命以來資產を失くして活動意の如くなれず、且つ最近

一人息子

に死なれた爲に晩年を閑地に送りたいとの希望を持つて居た、それが圖らずメキシコ視察に出掛た井上勝介君との間に、該耕地賣買の交涉を成立さす端緒となつたのであるが、當時の井上君は大阪都土地會社の支配人で、兩者の間に假契約の締結されたのは昭和二年三月十六日、全面積七千餘町步の價格を五十萬金貨ペソ（一ペソは約我が一圓）と定め、內二十萬ペソを一時に仕拂ひ、殘額三十ペソは年八分の利息を附して五ケ年間に皆濟するといふにあつた、所が襲年の不況に祟られた都土地會社の事とて、井上君歸朝後の金策思はしからず、同年七月迄に

三萬圓を

入金した儘、一時延ばしに仕拂期限を引つ張る外なくなつた、之は商賣上から見て市場の成行上無理ないとしても、會社當事者の大失策は契約不履行の間に移民を送還した事である、即ち昭和二年五月から三回に互つて渡航した者二十二家族、この人員六十四名、鹿兒島、山口二縣各一家族の外は、全部廣島縣の應募者であつたが、土地代すら完全に仕拂ひ兼ねた程であるから、耕地に於ける必要な設備が出來て居やう筈はない、取敢ず耕地事務所の一部を收容所に充當したが、その間に病氣に冒された者が數名あり

腸チブス

患者の森本七五三丈君といふのが、旅行中の某君を看護して死亡したなど、移民の不安とそれから起つた非難の聲と共に現地の取締に任ずる者をして其處置に苦ませた、移民等は耕地を引揚て思ひ思ひに分散したのであるが、この報知が一たび日本に傳はるや地方の物論は囂々として低… する所を知らぬ、訛傳は訛傳を生んでメキシコ渡航の前途に、大きな暗影を投ずるに至つたのである私はマサトランに於て當時の入植者と會談したが、其處にはエスタンスエラを脫出した八名の人々が歸國の旅費を作る爲め

懸命に働

いて居る、その語る所には種々誤解の點もあつたが、要するに責任の大部は土地經營の主體たる移民の選擇と、その社當事者の負ふべき所で、耕地指導方法とを誤つたことを認めるを得なかつた。

滿日地方版

奉天

緊縮實行の具體的方法決定
十九日幹事會にて

滿洲公私經濟緊縮委員會奉天支部の具體的運動方法に關する幹事會は十九日午後一時半から奉天倶樂部に於て開催された太田支部長を始め廿二名の幹事出席あり緊縮運動に關する要綱につき太田支部長より本部からの要綱を主題として協議を開始し一部改正した外乘物の節約をつけ加へ大體に於て本部案通り可決しその他安藤氏の寄附金制限、峰氏の國產品奬勵は種々の事情から一時保留することになり引續き會の事業につき太田支部長の說明があつて二、三の意見あり異議もあつたが實行項目は近く發表に決定した、幹事の部門組織は結局常任幹事を八名支部長之を指名し幹事會を月一回、期日を六日午後一時より開始午後二時打切りを嚴守し第一回委員總會日程を來る廿七日午後三時公會堂と豫定して四時頃解散した猶實行項目は左の通りである

一、時間の尊重　集會その他の時間を嚴守すること
一、宴會の改善　宴會は簡素を旨とすること
一、贈答の改善　祝儀及病氣見舞は簡素を旨としその返禮並に中元及歲暮の贈答を廢止すること
一、婚儀の改善　婚儀は質素を旨とし一時式服の類は新調せざること、披露宴は簡素を旨とし招待す〻向はなるべく小範圍に止めること
一、葬儀の改善　花環は原則として贈らざること、香典返し及山菓子の類を廢止すること
一、家庭における剩餘時間の利用　保健、衛生、料理、裁縫その他家事の研究に努め家庭生活の合理化を期すること
一、服裝の改善　服裝は質素を旨とすること
一、豫算生活の實行　個人生活にも分に應じたる豫算を定めその實行に努めること
一、物價の研究　家庭においては常に物價並に通貨の比較研究をなすこと
一、現金賣買の實行　物品の購入はなるべく現金買とすること、日用品はなるべく店舖市場等につき直接に購入すること、商店購買組合等においては現金賣には相當の割引をなすこと
一、貯蓄の勵行　毎月相當の貯蓄を勵行すること、各種團體では團員の規約貯金又は月掛貯金等を勵行すること
一、乘物の節約　なるべく徒歩主義を實行する事
一、事業

商議の緊縮協議

奉天商工會議所では十八日午後一時より社會部並に商業部の聯合部門會を開催し公私經濟の緊縮に關して協議し左の如く決定して三時半閉會した

一、公私經濟緊縮に關する件　審議の結果當地における公私經濟の緊縮についてはとり敢へず左記項目の實行を期しその實現を圖ることを滿洲公私經濟緊縮委員會奉天支部の委員會並に同幹事會に提案すると〻に決定した

局員の節約

奉天郵便局でも緊縮に鑑み節約會を設け時々會合し局諸經費の節約を實行しつ〻ある

局員慰勞會中止

この程遞信局より現業員慰安費豫算より節減されず至急慰安會開催方を要求に接した奉天郵便局では緊縮の際且つ獻金を叫ばれてゐる今日政府の金を以て慰安會を開くことは遠慮することにし開會を延期する旨回答したと

朦朧自轉車の數 二千餘臺に上る
奉天署車體檢查成績

奉天警察署では過般來附屬地內の車體整理を行つてゐるが更に自轉車の檢查を廿五日から來月七日迄一齊に行ひ新規の番號札を配布し嚴重取締をなす事となつたが奉天全市の自轉車は三千九百臺に上りその中納稅者が千九百臺見當で二千餘臺も朦朧自轉車あり地方事務所の收入も七、八千圓となつてゐる由である

軍費武器輸送

國境邊防第一騎兵第一師長から武器彈藥支給方要請に接した張學良氏は軍費十萬元步兵銃千五百挺、彈藥卅萬發、機關銃卅挺、彈藥廿萬發、高射砲五十門、彈藥卅萬發、砲彈十萬發を十八日北寧線にて國境に輸送せしめたと

民會軍人會發會式

奉天居留民會在鄕軍人分會は來る二十四日午後一時より敷島小學校に於て發會式を兼ね總會を開催すると

怪力の實演

超人的怪力者北畑君の力技實演會は靑年團主催在奉三新聞社後援の下に十八日午後六時より奉天公會堂に於て開催された、學生、靑年團員、市民、定刻前より詰よせ文字通りの滿員である、定刻少し遲れて北畑君は赤銅色その儘の筋肉逞しい體軀を裸體で現はしいよ〱力技に入る、鐵アレイの自由運動、馬蹄の捻切り、鐵棒の腕卷き等將に超人的の力技に滿堂の觀衆は呆然として拍手さへ出來ざる程であつた、かくて氏獨特の綱飛びに至つては鳥か人かを疑はしむる程で觀客をして醉はしめた、最後に筋肉の自由運動を公開しかくして體育上幾多の參考となるべき技を重ね九時近く閉會した

十九日までの献金高

十八日奉天署に左の如く獻金申出があつたが領事館取扱ひの獻金を合すれば十九日まで五千二百八十五圓十六錢に達してゐる
▲五十四圓五十錢奉天附屬地理髮業組合助手青年親和會有志▲二圓柳町七吉野よし▲二圓日吉町五細川そめ▲一圓日吉町五北野ひさ子▲一圓日吉町五仲田こま

中日美術展 日割決定

大連に於て開催する中日現代美術展覽會は、奉天に於ても開催すべく準備中で、奉天に於ては張學良氏を會長に推し日支兩方より贊助員を選出し、來月の三、四、五の三日間に亙り省城內宮殿で開催の手筈である

兩畫會作品展

アンペラ畫會、洗心會の作品展は來る二十三、四の兩日東拓樓上で催されるが出品多數に上ると

亂暴學生處分

十六日夜サクラカフエーで來客に對し全治一ヶ月半の重傷を負はした滿洲醫大本科生二名に對し學校當局では時節柄狼狽して善後對策を講じてゐるが近く開かれる教授會議に於てその處置につき審議決定されると

人事

▲香月少將　十八日歸鐵
▲平野滿鐵學務課長　十九日朝過奉歸連
▲古仁所滿鐵奉天公所長　十九日朝歸奉
▲エス、エム、バーク、シー、ネルソン氏（太平洋會議英國代表）夫妻十九日朝安奉線にて來奉ヤマトホテル
▲陶尙銘氏　十九日朝歸奉
▲王靖允氏（支那側太平洋會議代表）十八日安奉線にて來奉
▲余寶謙氏（萬國工業會議出席者）同上

瀋陽駄話

緊縮節約でさなきだに不況を喞つ商人に搗て〻加へて喜び相にもない提案を商工部門會で決議した▲其れは年末年始の贈答、吉凶禍福の贈り物廢止で、これでは年末賣出しも思ひやられるが大義名文を明かにした遣り口は感心である▲宴會の席上で醉ひ心頭に發し興乘ずるやオイドンがとデブ君そつくりの裸體で相撲一番と出る滿取の手塚君十八日夜の北畑怪力士の實演に恍惚として居たが▲果せる哉十九日午前中北畑君の先乘り人に「今日十二時頃自動車で御迎へするから」と呼出しをかけたとか▲眞逆力量競べでもあるまいが體自慢のチーさん北畑君のあの鐵軀を見ては其の儘に居れぬと相見える▲張學良氏を會長に日支現代美術展が來月早々奉天の宮殿で催されるらしい▲スポーツに將美術に斯樣な日支の聯合は喜ばしい事ではないか

寒さと時化から避難する戎克

旅順

養蠶業者に資金を融通
最高二千四百圓まで 希望者は養蠶會へ

滿洲養蠶會旅順支部では豫て管內養蠶業者の資金難を救濟する目的の下に旅順糸廠の姉妹會社たる青島の日華蠶絲會社に對し蠶業資金貸與方交涉中であつたが、此程蠶絲會社との間に資金十萬圓借入契約成立し、調印濟となつたので、十九日附を以て管內蠶業者に對し資金貸與方の通牒を發したが、本資金は個人に對し最高二千四百圓迄を限度として希望者の資產信用に應じて適度なる貸出を行ふもので蠶業者が之に依つて受ける利便は蓋し尠からざるものと豫想されてゐる、因に借入希望者は左記書類を整備し二通宛旅順民政署內同會支部へ申込まれ度き由である
一、借用申込金
一、擔保物權明細書
一、資產調書（連帶保證人分共）
一、履歷書
一、事業計畫書
一、設計書、同圖面（及豫算書（既設のものは其完成年月日及決算書を添付のこと）
備右の中第三項保證人の件は、同一人に二三名以上（借主たる時も含む）は認められざる由である

歸還兵に 記念品贈呈

帝國軍人後援會滿洲支部では今回關東州守備の任務を終へて內地へ歸還する第九驅逐隊定期交代兵約百名に對し慰問として旅順戰跡記念繪はがき一組宛を贈呈した

民政署小異動

旅順民政署では玉の浦砂利事件に連座して罷免された同署商工水產係雇松元盛（三七）の補缺の爲め此程人事の小移動を行つたが、電氣係河內弘邦君は庶務係へ、庶務の小川隆太郎君は商工係へ、電氣係中村義雄君は屆に昇進して河內君の後を襲つた

吉富大佐一行
廿四日戰跡視察

龍山第廿師團南山戰史旅行團參謀長吉富大佐一行十四名は廿四日午後一時五十五分來旅廿五日まで東鷄冠山北堡壘及び爾靈山、記念館白玉山、陳列館等を視察する由であるが、廿五日は三宅參謀長より支那事情に關する講話を聽き偕行社における招宴に臨む由

兵器檢查日割

在旅順各部隊の兵器檢查は二十三日關東軍、二十四日重砲大隊、二十五日要塞司令官部の日割にて施行の筈であるが檢查官兵器局長岸本綾夫少將は二十一日午後一時五十五分着旅二十二日軍司令部に於て檢查打合せを遂げ、最終日二十六日は檢查講評を試み二十七日大連經由歸京すると

貸座敷のカフエー兼業
當局の意見聽取

旅順市內飲食店組合代表者五名は十九日午後三時頃旅順署を訪問し桑村保安主任に面會の上過般關東廳に於て協議された貸座敷業者のカフエー兼業に就き當局の意嚮を聽取して同三時半歸宅した

撫順

採用人員の十五倍應募
露天掘從業員試驗

撫順炭礦露天掘從業員約十名の採用試驗は十九日午前九時より行はれたが、初日給二圓位と云ふにその應募者百五十名で採用人員の十五倍を示してゐた事は世の不景氣を充分語つてゐた

姦夫姦婦共謀して本夫に毒を食はす
二回とも失敗して御用

姦夫姦婦共謀して本夫を毒殺せんとせる怪事件が起つた、龍鳳坑運轉士李盛寶（三七）の妻李馬氏（三八）は類のない淫婦で、今までも十數回姦通沙汰を起したが、本年五月末頃から煙草行商人朱德和（三七）と道ならぬ戀に陶醉してゐたが、一その事本夫を殺害天下晴れて夫婦になるべく談合、先は十月二十日頃千金寨支那町商場南門外藥種商萬春堂より毒藥を買込み同二十五日午前八時には酒のなかに、十一月一日午後三時には燒餅のなかに混入し食はせたるも兩回とも吐瀉して目的を果さず、三度目の機會を覗つてゐたが流石の李も不審を起し本月十六日午後八時夜勤に出掛ると稱して家を出で附近に潛伏樣子を覗つてゐるとも知らず姦夫朱が來訪馬氏と同衾情交の眞最中を押へ、すつたもんだの揚句十八日愈々撫順署に姦夫姦婦とも本夫毒殺未遂で檢擧されたものである

利益を献金
健氣な高女生 働いて儲けた

撫順高女生徒は自らの勞作に依りて得たる利益金を悉くあげて國庫にさゝげんと企て差當り一、二年生は最も簡單なる甘納豆賣を三、四年生は自ら奔走各方面から實費本位で洗濯物の注文を取り、その利得金を全部獻金せんと涙ぐましき勞作を續けてゐる

撫順縣の人口

當局の調查したる十八日現在の撫順縣下の人口は三萬五千四百三十六戶三十二萬四千八百八十三人でこの內農業を營むものは二十萬五百六十一人でその他商工業に從事するもの九萬一千百十一人その他は三萬三千二百十二名である

長春

吉敦沿線における改良大豆の普及
出廻り日を追ふて多い

長春方面に於ける改良大豆の出廻りは日一日と旺盛となり現在までの累計五百數十車に上つてゐる、殊に本年は奧地の農民が自發的に購入して廣く播種したが奧地は檢查が不可能である爲めに在來種中に混入し實數量は

極めて多い 模樣なので長春地事の藤原農務係員は數日前之が實地調查に赴き十八日歸長した、氏は奧地の實狀に關して語る

主として吉長沿線を見て來たが最も普及してゐるのは下九臺及び飲馬河方面で、下九臺から東鐵沿線窰門に至る街道筋は行つて見なかつたが到る所改良大豆が播種されてゐるとのことであつた、改良大豆の聲價は案外よく、農民は一般に日本大豆と稱して珍重してゐる、奧地への配布は長春地方事務所が直接當つてゐるが充分需要を滿たし得ない狀態である、本年は農民が種綫から購入したものが多いが調べて見ると

在來種との 混合物である、其他は知人、親族等のつてを頼つて分與を受けてゐる有樣であるから今少し直接奧地農民の手に渡るやうにしたい、最初滿鐵が改良大豆の無料交附を行つた處誤解を招いだが今でも鐵道からずつと奧地に行くと後日何か代償を要求するだらうなど〻信じてゐたので、充分說明してやうやく納得させた云々

スケート場 まだ使へない

冬季唯一のスポーツとしてスケートは近來益々普及したが、本年も愈々シーズンが近づいたので猛者連が手ぐすね引いて待つてゐるが本年は寒氣が遲れ市民のスケート場たる譚月池が現在二三寸しか凍つてゐない、昨年は十一月二十八日から開始されたが本年は十二月初旬になるだらうとこぼしてゐる

機械係で統一
長春の煖房

醫院、學校其他滿鐵の各施設に於ける煖房は從來地方事務所機械係が管理してゐたが、火夫其他の使用人は各個所に所屬してゐた關係上種々不便を生じてゐたので、今度之等人件費は一切機械係關係の豫算に移管することゝなつた、尤も集合社宅のスチーム煖房從事員を如何にするか未定であるが、多分之亦地方事務所に移し長春に於ける各施設の煖房はすべて機械係に統一することゝならう

遼陽

實習生入所式

遼陽商業實習所では十九日午前十時から第一部生（中等學校卒業以上）十六名、第二部生（高等小學卒業以上）外に中國人第二部生十名の入所式が擧行された、定刻に至るや一同着席關野教諭學事報告訓育朗讀に次で山崎副領事、杉浦若林所長の諭告と保々地方部長の安藤地方委員及び第一期生の祝辭工場長、田中驛長、渡邊遼鐵社長生徒總代答辭で式を閉ぢ記念撮影をなし來賓教職員實習生と共に高粱飯の試食會があつた

防火宣傳施行

遼陽警察署では消防隊と協力十九日早朝から各戶に就き煖房設備の完不完調查と防火宣傳をやつた

金光教大祭

遼陽金光教會所では十六日午後二時から秋季大祭を催し鞍山奉天鐵嶺安東等の教會長信者參拜盛大であつた、因に同教會所では廿二日午後七時から文部省の教化總動員に基き金光教管長の特派布教師松原教正の講演會が催されるので、信者のみならず一般有志の來聽を希望すと

第六回 滿日勝繼碁戰（乙部氏二回勝二回目）先相先先番 乙部 井上

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

●四一レの八　○四二ソの十一
●四五カの七　○四六ヲの七
●四九チの三　○五〇トの三
●五三チの五　○五四トの五
●五七カの十六　○五八ルの十七
●四三タの五　○四四ヨの五
●四七ヨの六　○四八トの四
●五一チの四　○五二トの六
●五五ハの八　○五六ワの七
●五九ヌの十六　○六〇ワの十六

▲國崎四段講評　白四八の打込み敵に響かず四九に深く入りて何等の支障を見ず白五六大にあしく敗因をなせり此の手を以て（い）に曲り中央白の厚みにて黑地に對せば寧ろ白の方有望なる局勢ならん

—【3】—

安東

全滿を股にかけた萬引專門の賊
安東署に逮捕せらる

安東を初め奉天、海城、大石橋、遼陽、營口の各都市にて四十數回に亙り價額數千圓を萬引した犯人を興隆街派出所巡查田之上、森兩巡查が逮捕した、去る十三日午後三時頃當地支那街乾增福綢緞莊店方にてチリメン二疋を萬引されたとの屆出に前記兩巡查は徹宵警戒見張り中、翌十四日午後三時半頃上川端町警第四十九號路上を擧動不審の一支那人通行せるを認め、直に誰何逮捕本署に連行取調るに原籍遼寧省營口縣五臺子住所不定無職修萬發（三七）と言ひ、滿洲を股にかけて萬引竊盜を常習とし贓品は各地支那質店に入質、飲食と女とに全部費消せし事を自白せるが共犯者ある見込みにて志賀刑事が主となりて探查の步を進めてゐる

花代は値下せぬ
相談に應じて勉强する 料理店組合の協議會

緊縮節約の聲は漸次盛んになり絃歌さんざめく花柳界方面へ迄及ぼし段々と客足が減つたと言ふので安東料理店組合では玉代の値下げを斷行し此の局面を打開しやうと十八日午後から組合事務所に於て協議會を開いたが、結局は値下げを見合せ現狀維持で進む事となり各料理店の營業狀態によりて或程度迄融通性のある勉强策を各自自由にとることゝなり、節約の折の遊興客を僅かなる遊興費にて面白く遊興させる趣旨を以て進む事に決定した模樣である

鮮人から献金

國債償還獻金が國民の赤誠に依り續々と上納されてゐる際、當地朝鮮人方面にても朴文尙、金虎龍兩氏外數名の有志が發起となり在安朝鮮人の篤志家より獻金を取纏め上納せんとの議が提唱され、近く一般に向け具體的に醵金を進める模樣である

大盛況
通信競技會

新義州郵便局主催の第七回通信競技會は十七日午前十時より同局に於て開催されたが、競技に先だち淺田會長より一場の挨拶あり振替貯金受入より競技は開始され午後五時過ぎ盛況裡に終了したが優秀者は左の通り
▲振替受入一等宮川椎葉峰利▲道府縣區分一等新義州張天錫▲道內區分一等新義州宋日善▲押印一等宮川椎葉峰利▲傳票計算一等新義州村上義忠▲配達道順區分一等新義州角力宗次▲大行嚢締切一等新義州金昌德▲和文送受一等同中本淸郎▲諺文送受一等新義州中本淸郎▲歐文送受一等新義州岡田隆▲電話交換實務（イ組）一等新義州近江富子（ロ組）一等新義州川本貞子▲プラツキング（イ組）一等新義州岡みつゑ（ロ組）新義州崔瓊愛（ハ組）一等新義州前田ハル▲市外交換證記錄一等新義州猪口芳子

居ると言ふ

青年團役員會

實業青年團では廿三日實業會堂に於て役員會を開く由であるが同日は特に顧問及び各新聞支局長、參與の臨席を乞ひ映畫會利益金の處分方法を協議し猶「團服問題」に就て討議すると

金州

愛川村分教場
藤田課長檢分

愛川村分教場設置問題に付ては關東廳側でも設置することに意が動き十九日藤田學務課長は實地檢分の爲來金、直ちに池田民政支署長、事務取扱國島視學及鬼丸土地係主任並關山校長と共に自動車にて愛川村に向つた

袁金凱氏來金

故王永江氏の父君王益芝氏の葬儀委員長として參列する袁金凱氏は二十日朝急行にて來金した

開原

國債償還獻金

當地平尾藥房の渡邊イチさんは國債償還基金にと金十圓を獻金方赤誠籠めて警察署に差出したと

編物講習會

當社會係に於て來る二十四日より開催の筈なりし尼子式編物講習會は講師尼子女史が長春に於て發病せる爲め中止する事となつたと

鐵嶺

滿鐵倶樂部 道場開き
各地選手招待

新築滿鐵クラブ內武道場では來る二十三日開館式と武道場開きを開催、各地から選手を招聘して武道大會を行ふべく、鐵嶺社會係から奉天、開原、四平街、公主嶺各地に選手出場の勸誘狀を發送したが道場開きの事であり各地からも出場すべく鐵開四公陸上競技以上の大試合を見る事が出來よう

坂口一等卒

鐵嶺獨立守備隊では本月四日第六中隊中垣一等卒が病死し、更に續いて去る十七日午後九時發熱して入院加療中であつた第七中隊一等卒坂口武雄君が腦出血のため死亡、十九日午後二時本願寺に於て葬儀が執行され先輩戰友は勿論在鄕軍人靑年團幹部市民等參列した

新郎新婦

當地領事館書記生伊知地吉次氏は近藤領事夫妻の媒酌により八ヶ代鐵嶺領事夫人の令妹中津海歌子女史と婚約整ひ、來る二十四日鐵嶺神社に於て華燭の典を擧げ午後四時より滿鐵クラブに於て披露の宴を張ると

鐵嶺巷談

師走近くなるに伴れ花柳界の出稼入稼漸次旺となり、金水の小菊抱子は長春の好景氣に憧れて轉稼し、其後に醬妓十郎（二七）小藤妓五郎（二二）の新妓が現はる▲久しく內地歸省中だつた同家の小奴は歸るまいと言はれてゐたが新妓を引連れて再び出現、花柳界唯一の活動ファンで滿活社のおつさんが喜ぶだらう▲松花テルの高藝君四年の年期も無事に勤めて滿期除隊となつたが好きなあの人の側を離れるが辛さに繼續を去らうか去るまいかと目下思案中▲鐵嶺ホテルの萬年女給若小太郎君此度再勤あつて彼な島田から丸髷に早變り小太郎から元のユキノさんとなる

鞍山

沙河村に電燈
部落民見物に押かく

滿電鞍山支店長稅所壯吉氏は着任以來電路係主任牟禮勝司氏と協力し鞍山附近の主要部落に電燈の普及に努めた結果、昨年六月八封溝に點燈するに至り當時の點燈數僅かに四百燈に過ぎなかつたが、漸次申込者增加し現在では千燈以上に達し猶動力使用者も漸次增加の見込みで益々好成績を示しつゝあるが、同支店では更に沙河村に點燈すべく工事中の處本月上旬竣工し六日から點燈を開始した、同村は立山驛より三千米突東北方に位置し戶數九百戶人口約三千人を有する部落で現在の點燈數二百燈であるが、將來は四百燈位に達するであらうと言はれて居る、沙河村に電燈が點ぜられて以來まだ電燈を見たことのない田舍の部落民は電燈見物に態々沙河村に出掛けて

滿蒙植物の採集雜話（2）
旅順　佐藤潤平

第一編（二）
私が渡滿してから

こんな場面に飛び込んだ我等は如何に鈍漢であつても何物かを感ぜずには居られなかつた。自然科學を取扱ふものがその任地の自然界をよく解せずに徹底した教授をし得るとは思はれない。その當時の滿蒙の自然界の如き場合は一度に動物も植物もと云ふそんな慾深いことは私のやうなボンクラな頭の所有者では出來なかつた。で私は先づ植物の方を選んだ。そして大正十二年の四月から毎未明に起きて旅順附近を採集した。休日は沿線地方へ（土曜日から出掛け日曜に朝歸つて來たのだ。

當時はバスもなかつたので多大の旅費を投じて採集に出たものだ歲が幸ひなるかな大正十三年の八月になつてから保々地方部長當時學務課長の椅子にあつて、私の現狀に非常に同情して呉れ、滿鐵と關係をつけパスを發行して下さつた。此の時は實際有りがたかつた又一方關東廳の方では藤田學務課長や雜誌南滿教育に關係してゐる香川義憲氏其他諸氏の理解ある同情及援助を受け、學校に於いては佐藤馬太校長及び同僚からあらゆる便宜を與へられた。又昨年から藤田學務課長其他諸氏の御援助により教職を辭して專門に硏究することが出來るやうになつた。話が變るが大正十四年七月の末であつた。瓦房店の杵淵彌太郎校長がまだ本溪湖で訓導をしてゐた時であつた。杵淵氏は安奉線連山關を中心にして同好の士を集め博物採集會をやつた。我々は喜んで參加した。時に集つた顏觸れは撫順高女の八木校長、同じく同校の博物の教師小川讓太郎氏、奉天高女の山葛一海氏、鞍山中學の小野久七氏、同じく鞍山小學の岡田幾邦氏等であつた。

八木校長などは未明から起て今日は鷄冠山上流、明日は草河江、明後日は鷄冠山と同行して我々を驚歎したものであつた。此の會合は實に有益であつた。此の會で始めて我々は支那原產のツキヌキサウを草河口の林中で見出して喜んだものであつた。其後私は八月に入つてから單身鄭家屯迴遼方面に採集に出掛けた。會員は千山、奉天北陵と採集したやうだつた。

此の頃から採集家が多くなつて來たやうだ。中等學校の博物の教師其の他試驗所及苗圃の人々も採集してゐるのを見受けたいよ〱滿蒙の植物界に活氣づいて來た。

此の年即ち大正十四年に私は南滿洲植物參考書を公にした。次は昭和二年に「滿蒙の野外花弄」を出版した。又昨年私が教職を辭し植物を專攻するに至るや大連技藝女學校長島田道隆氏の援助によつて滿蒙植物寫眞帖を毎月二十枚宛刊行し大いに滿蒙植物界のために貢獻してゐる積りだ。

又三浦道成氏は大正十四年滿蒙植物目錄を編み續いて同年滿蒙植物誌の第一輯として禾本科を又翌大正十五年第二輯として豆科を公にした。又奉天高女の山葛一海氏はスミレ科及百合科の中クユリ屬を一括して謄寫版にて同好の士に配つた。又大連第二中生の北川政夫氏（弘前高校在學中）は同校を中心とした關東州植物目錄を公にした。

斯くして滿蒙の植物界は年を逐ふて開拓されつゝあると云へどもこれが日本の植物界の現狀位まで到達するには土地の廣大なると危險が多いこと等によつて今後數十年の後であらう。

寫眞は草河口における一行（一）八木校長（二）小野久七氏（三）山葛一海氏（四）小川讓太郎氏（五）岡田幾郎氏（六）杵淵彌太郎氏（七）筆者（八）杵淵氏小兒

新裝 カレンダー ポスター 御製造
藤井卯商店
大連市浪速町 電話五八七四
JANUARY 1 一月一日 四方拜

安田經營
帝國海上火災保險
滿洲總代理店
國際運輸保險部
大連市山縣通り 電三一五一
◇沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ◇

新設
ゴルフ場完成
六コース全長一、八一二ヤード
入場用具共無料球自辨
同好各位の御清遊を希ふ
湯崗子溫泉

純良無比の人參エキス
補血強精 純人參精腦
主治 老衰、胃腸傷害、神經衰弱、精力減退、生殖機能減退、貧血症
十日分 二圓 二十日分 三圓半
一ケ月分 五圓 三ケ月分 十二圓
本舖 朝鮮製藥合資會社
滿洲代理店 日本賣藥株式會社
到る所の藥店にあり

宮家御採用品
ピースストーブ
炭投一日一回無煙無臭
群雄割據す
覇者は誰？
暖器の解決
本器にあり
滿洲總發賣元
鳥羽洋行
大連市近江町八番地電話5168

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三六五番

新規開店
清新な設備 モダンな女給
カフエー サイワイ
當分粗景進品
敷島町歌舞伎座右廣
電話七九七五番

おいしくて榮養になる乳酸菌飲料
レッキス
胃腸を丈夫にし
骨格を強くして
發育を助長する
溫かいレッキス
發賣元 蜂ブドー酒本舖
販賣店……酒店・食料品店・藥店
R—139

常に新柄と新型
ユルヤカニ
シツクリト
大連
丁子屋洋服店
電話六六二七
振替大連三四三九

肺病、肋膜には
眞正 獺の肝
(御注意ノモセニ品贋類肝)
發賣本舖 大連市榮町二 佐々木洋行

●今が一番頭痛のする時………ノーシンさゑありや大丈夫●

貴金屬製作には
大村洋行へ
浪速町一ノ一五 電話三三七二八

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

一噸半積及二噸積フオード箱型貨物自動車

新フオード 貨物自動車

二噸の運搬用に一噸半積新車を御使用あれ

新フオード貨物自動車は駸々乎として進展してゆく現代の運輸交通界に新紀元を劃する先驅であります　それは「制動確實速力迅速」と云ふ標語を翳して出現した……………確實なる制動機を裝備せる快速なる貨物自動車は安全にして有効なる新速力を發揮して・遠隔への運搬でも・短距離でも・何んなに頻繁に停止しても・發車しても・更に更に他日の役に立ち得るやうに工夫を凝してある貨物自動車です

新フオード貨物自動車は非常に優れたる特色を持つて居ります・　所有者にも運轉手にも御滿足の出來るやうに理想的に製造されてゐます・　冷却裝置から尾燈まで凡て新らしい貨物自動車であります・　新らしい…………全く一年以上も馳驅した後で・工場に於て何んな亂暴なる試乘を續けても依然として新らしい・　如何なる遠路でも・何んな積荷でも運搬し得るやう…………迅速・確實・低廉を旨として…………製造されて居ます・　最初の原價が安いのみならず・その維持費も非常に低廉であります

新フオード貨物自動車の發動機は簡單にして强力・卽確實の一言に盡きます

新フオード貨物自動車の動力の機構は・A型新乘用車で如何に操縱自在であり・無比の堅牢であるかを證明した發動機と同じであります……………四氣筒・四十馬力の機關が最大限度まで能力を發揮してゐます　車蓋を揚げて御覽なさい・　その簡單なのに一驚を喫します・　一瞥しただけでは・之が動いて・何十哩でも何百哩でも・何年でも何十年でも・動き續ける生命を持つた機關であるかと意外に思はれるでせう・

作動する部分は精密に均整を保たれてあります・　從つて最大限度の動力が後部車輪に與へられます・　「充分」と言ふ言葉は近來餘りに頻繁に使用され過ぎますが・それはフオードの機關について云ふ可き適當な言葉であります・之れこそ洵に「機關」と呼び得ると自然に御諒解がつきます

機關の滑油法は・喞子と・音響を低くする給油と・注油裝置・及び弁裝置の中にある油槽との連結から成り立つて居ります……………洵にフオードの獨創的の改良であります・　誰でも研究すればする程・その簡單さを知り・摩擦と・磨滅を禦ぐその能力に充分の信頼を持たれます・

經濟的運輸に成功す

新フオード貨物自動車の特徴を唯だ上げただけでも貨物自動車に知識を持たれる人の眼をみはらせるに充分であります・貨物自動車全體は部分品の總額に等しく・細目微項に亘つて詳說を要しますが・之等の綜合せられたる新フオード貨物自動車は正に現代に於て最も低廉なる費用の輸送に大成功を博したと申しても敢て自畫自讃ではありません

最寄のフオード特約店で貨物自動車を御覽下さい・　運搬物の種目に依り・車體の型の好みを御指定下さい・　貨物自動車を修繕工場へ廻す必要のないやうに絕えず仕事に耐えられるやうに・迅速なるサービスを準備して居りますから・詳細を御尋ね下さい　百聞は一見に如かず・兎も角も新フオード貨物自動車を御覽下さい

新フオードの自動車の特徴
四十馬力發動機
スタンダード優良型制動調整裝置
完全に掩蔽されたる擴大式制動機六箇
ハウデユ式水壓震動抹消器
五箇の頑丈なる十字型鋼材製フレーム
重量を節約し而も强力なる電氣容接式鋼鐵製平圓板車輪
六段速力增減と逆轉變向機構二箇との作動容易なる二重傳導裝置
（僅少なる費用にて裝置出來ます）
（アレマイト式滑油裝置車臺）
模範的設計の鋼鐵製車臺

パネルボデイー付AAシヤシー

特約販賣店
大連モーター・セールス商會
山縣通五十四番地 電話七六九六・八五四六

フオード自動車輸出株式會社
上海

フオード乘用車及貨物自動車は他社製品より五割は簡單であります

文藝

文壇內輪話

其一――圓本と文士の前借

東京 南洋三

とても素晴らしかつたのは圓本の出盛つたときで、これがために浮び上つた文士がざらにあつたことは云ふまでもなかつた。老文士の江見水蔭なンかは、平凡社の大衆文學全集で、一萬四五千圓の印税が入つたとき、それを押しいたゞき三拜九拜したものだ。面白かつたのはこの大衆文學全集に加へられた文士中で、印税の前借々々で有頂天になり、いざ、自分の本が出版されたとき、印税を精算して見ると、豫約解約者が多くなつてゐたので、やつとかす〳〵まで前借したものがあつた。清水次郎長を書いた村松梢風の如きはその最たるもので、借りも借りた一萬圓、出版したときまだ一千圓ばかりもらへたのでやれ〳〵と安心したものだ、平凡社の實話全集は失敗だつたが、これに加つた松崎天民の如きは、印税で家を建てるなど威張つてゐたものだ。

ところがこれは裄が外れて、前借々々とやつたものだから出版したときには、一文もとり前がなかつたといふ騒動だ。圓本は文士共をたしかに有頂天にさせたが、この頃はぺしやんこになつてしまつた。今のところ、圓本でなく五十錢本の改造社版、世界大衆文學だけが上景氣。あとは皆珠玉に合はないが、それでもやつてゐる。やらなきや飯がくへないから無理もない。

出版社たるものは、やたらにもかひ切つてゐるが、食傷にかゝつた大衆の、飛びつきさうなメイ案もなく、そこをつけ込んだのは全集プランの賣り込みといふ珍商賣で、ちよつとした案を攙ぎ込み、たゞ、それだけで五百圓、八百圓と出版社からせしめるヤセ文士がある。が、さう、ざらにメイ案はなし、また買つてもくれないのであれ、これと腦味噌を絞つてゐる文士があり、原稿そこのけの有様何のことはない馬券を買ふやうなものである。

採用されたら、一時きりの手當でなくて、印税は二分位を毎月貰つてゐる文士もある、伊藤痴遊全集は、四萬そこ〳〵だが、これを世話した村松梢風、毎月八百圓からの歩合をせしめてゐるのを見てはたの文士たちはたまつたものでない、俺が一つと云つた調子である。文士も世智辛くなつたものだ商業上手でなくては食へない、原稿の上下は第二の問題だ。

書くことは第二、販賣が大切なため、仲の好いのが五六人束になつて、お互に太鼓を叩き合ひ、雜誌社にうまく交渉つけて、それから現品を攙ぎ込む寸法だ、世間で見るやうに文士はラクなものでない賣れないと來たらカラキシ駄目そこで、落ちて行くのは赤本書きだ。

赤本とは岩見重太郎や宮本武藏の武勇傳をやたらに書きなぐり名もない神田ありの、名もない書店から出版する、勿論、印税ではない。原稿は買切りだが、一冊書くのに五日位かゝり、三四百枚のものが八九十圓となるもので、これに落ちたら二度と浮び上ることができない、古るい作家の菊池幽汀などは、この赤本書きでその日を送つてゐる、みじめだが本人に取つてはかへつてこの方が樂だなど云つて居る。

もう一つのは、まるきり原稿の賣れないところの文士なるもの〻生活だ、が、これは三上於菟吉や菊池寛、その外の一流文士の玄關に出入して、お仕事のおあまりを頂戴することである、それは、この大家たちが外國もの〻全集出版をするときの、翻譯をさせていたゞくもので、一枚八十錢見當で翻譯する。それに著者はちよつと目を通して、出版に廻して、したゝか印税をせしめるから、いやが上にも收入はあらうといふものだ。

こんな下請負のやせ文士がざら〳〵と東京に居るが、ときたまにはうまいこともある。

俠客物で獨特の長谷川伸の、實話全集を下請負した名もない男はその印税千何百圓かをソツクリと貰つて、福德の三年目とホクホクしたなどは、文壇のまた一美談でこんな男は滅多にない大抵は、一枚、一圓見當でソツクリ書かせ、當人が目も通さないことがあつたりする。それの實は、何度も引合ひに出すが平凡社の實話全集で、多く代作だつたので、作品が甚だわるく、評判も自然よからう筈がない。それで、二萬そこ〳〵の出版數を見せたゝめこの全集は失敗だつた。文士で出版をやつてゐるのは、文藝春秋の菊池寛と騒人社の村松梢風だ。村松梢風は落語全集をやり初めて、これは案外に當り、近來にない儲けものをしたものだと、文壇雀をうらやましがらせてゐる。

文藝同人雜誌の存在理由

―北村舞人君に應へて―

大庭武年

―承前―

次に北村は、同人雜誌は、發表機關を持ち合はさない有名無名の文學人の爲めに、彼等の本能的表現慾を滿足さすのに役立つてゐると言つてゐる。これは一理ある。純文藝雜誌が相次いで沒落し、發表機關が極端に狹められ、然もそれがヂャーナリステックに限定された一部の人達にのみ占領されてゐる今日、如何に多數の文學人が徒らに彼等の創作本能を否定されてゐるか想像に難くはないのである。殊に北村が擧げてゐるやうに詩人の場合は一入であらう。有力雜誌中詩歌に頁をさいてゐるのは改造より外には先づ無い。然もそれが僅々四五頁なのだ。茲に於て生計の爲めと言ふ事なぞ第二としても、發表機關に惠まれない人達は、自分達の表現慾の爲めに、同人雜誌を企てずにはゐられない―と言ふのは頷かれる言葉である。

然し、僕は、相當エミネントな人達の此の雜誌ならば、それはそれで一般の眼も惹き、從つてレエゾンデエトルも持ち得るに到るだらうが、この場合もし全く無名の人達のものだとすると、矢張り「自分の作品を活字にした」と言ふだけより外の意味は持ち得ないだらうと思ふのだ。それでは結局つまらない自慰的行爲に過ぎなくなるではなからうか（茲でやゝ成功したと言はれる同人雜誌は大抵既成の人達の手に依つて爲されたものである事實を思ひ浮べるであらう）（勿論、同人雜誌と言ふものはその文字の示す廣い意味から言つて前にも言つた通り、別段功利的な目的を持たない、即ち自慰的な行爲であつてもかまはぬアマツアの手すさびの爲のものであつてもいゝ筈だ。然し僕等の意味する同人雜誌は少くとも文壇に呼びかける事を目標としてゐるものであるのだ）

次に又北村は、同人雜誌はコムマシヤリズム其他の外力的制肘にわづらはされぬ作品を產み出すによき驪土だと言つてゐる。同人雜誌には作者の絶對藝術が思ふ儘示し得られるし、又一方にはナップの形成する戰旗のやうな立場も執り得る、と言ふのである。

然し今日、婦人雜誌、趣味雜誌、新聞等の場合ならば、その創作の受ける掣肘は如何にも露骨であらうが中央公論、改造、新潮、文藝春秋、等の藝術を重く見る雜誌ならば、もしそれが藝術的に優れてゐるものでさへあれば、いかに個性的な作品でも、それに頁を與へ吝でない筈だと考へる。

又、戰旗のやうな場合は、當然金主がなし（尤も左傾戲曲の上演が儲かると言ふのでその經營を引受け始めた資本家がある世の中だから、いつ又新潮社あたりが文藝戰線?位を經營しないとも限らないが呵々）よしあつても、元來その雜誌の性質が營利ではなくアヂプロを目的としてゐるものであり從つて極端にリベラルな立場を要求してゐるものだから、うまくゆく筈はないのだ。

兎に角、斯う考へてくると、何も作家的に純粹な作が出來ると言ふ事が同人雜誌の他に見られない特徴だなぞとは言へない―又さう騒ぐ大きくして言ふ程のものでもないと思ふのだ。

最後に、同人雜誌は多く青春時代に企てられ、又それが屡々時代の眞理を創造した歴史的事實から同人雜誌は「人生の花だ」と言ふ詩人らしい言葉や、僕がいつぞ功利的に企てるなら寧ろ個人雜誌の方がいゝと言つた言葉に對する反駁なぞも北村は述べてゐるが、餘り長くなるから僕は失敬する事にする。尻切蜻蛉だが北村よ、この邊で和睦しやう。――一九、一一、一八

明暗

われ等のテナー藤原義江が再び來連するが尖端をゆく女性よ、今度は狂態を愼み給へ。

◇

放送局の廊下でマネキのやうな眞似は斷然止めようじやありませんか?

◇

マダム×と何を語り出すか知れたものでないとその筋で恂々。

◇

今年中に北原白秋が來滿する。文壇人が遊びに來る滿洲ではある。

この頃、この事

冬日閑居その三

橫澤宏

映畫「第七天國」を見た。あれを見て居て僕の興味をひいた事は、男が無神論者である、といふ點である。

もちろん、それは後半にいたつて頗る不明瞭になり、聽てアメリカらしい結末とはなつてゐるが、勘くとも前半に於ける男の學ばさる無神論には一種の興味を呼んだ。

一體に今日までの映畫といふものに思想的な一本の血脈をすら見出すことが出來なかつたのは、映畫といふものが餘りにアメリカ的な所產となつた事にも起因するのであらうが兎角、僕には些か慊らないものがあつた。

勸善懲惡とエロチシズム。

およそ、之等の範圍をいでるものがどれだけあつたか（結局は勸善懲惡であり、つまりはエロチシズムであるものを手を換へ品を變へてみせられたところで其れだけのもので極端にいふならば女義太夫を聽いてゐた方がよいだらうではないか）

であるから、僕は「第七天國」に於ける男の無神論――それは、もう實際に一面的なものであり、そして學的根據も理論もないものではあるが――は、而も彼が「貧者」（?）であるといふ立場にあるだけ僕の興味をひきつけたのである。

僕は、あの映畫を見ながら、最近讀んでゐる、スチルナアの「唯一者とその所有」をちよつぴり想ひ出してみた。

それだけで、僕はあの映畫を賞讃することが出來る――勿論、それは難しく、そして今日の社會狀態から見たならば……いや思想狀態といはうか……とにかく彼の無神論にしたところで甘くチヤチなものではある。そして譬へばジョルヂユ、プレカアノフが誹つたやうに「唯一者の出現は、ちと遲すぎた憾みがある」同樣、今日「第七天國」の出現もちと遲すぎた憾みがある。

▼ ▲

「年少にして社會主義者たらざるものは怯懦である、長ずるに及んで之れを捨てざるは痴愚である」と、ムツソリーニはいつた相である。

高畠素之は、ムツソリーニの思想は「思想そのものを無視する思想」と稱した。

▼ ▲

近頃の東京の新聞にあつた話。

先般の萬國工業會議に支那代表として出席した奉天の東北大學教授姚文琳氏が東京のカフエー、朱雀といふ處に一つの戀を落して行つた、といふ事がのつてゐた。

相手は朱雀の女給さんである。

この戀愛に交換された文字が斯うだ。

「我愛貴女」

「不好戀之文字」

そこで姚氏は戀といふ字を「愛」と訂正した相である。そして別離の日、彼女は窓ガラスに息を吹きかけて

「再來、待」

と指先きで書いたとある。

僕が斯んな處へ新聞記事を再撮することの非難をとがめないで下さい。

とにかく、僕が此處へ斯んな下らない事を書きだした事は――如何に大連のキヤフエーガールと東京のキヤフエー・ガールとが知識的に距離を持つてゐるかといふことを消極的にいひたかつたまでのことである。

結局、大連のキヤフエーは其所に生徒するところのキヤフエー・ガール達の痴愚的存在のために滅亡するか、ギヤフエーの本來的存在理由を飛び越えて墮落するかの二途よりはないだらう。

今日、非知識的美など醜よりも尚おとるものだからである。

映畫界展望

映畫解說の重點

―大河內傳次郎の挨拶―

山村水太郎

映畫解說についての議論をまじめに聽いてくれる人があるので、私にも近頃抱懷の感想を少しばかりのべさしてもらひたい。

そのまへにコロンビア、レコードに吹きこまれてゐる大河內傳次郎君の「沓掛時次郎」を聽いたときの感じからのべさして下さい。

彼が恩師澤田正二郎の追善供養をかねて、日活復歸第一回作品として「沓掛時次郎」をものするときの挨拶であるが、原稿を手にしての棒讀みのやうで何だか僧侶が御經をあげてゐるやうな感じがした、だが、再三再四それを聽いて見てゐるうちに何ともいひ知れない味が出て來た。

彼が再びカメラの前に立つことになつた謂はれの挨拶がすんで、いよ〳〵時次郎が信州路放浪の旅姿を朗讀（?）する頃になつてくると、靜かに伴奏が入つてくる、その伴奏は帝國ホテルのオーケストラである。

淋れ〳〵て涙も凍る冬の雨……となつて來ると、尺八の追分節が靜かにも穩やかに哀調をそゝるかのやうに流れる、だが、傳次郎君の朗讀は依然として一本調子に進む。

だが……だが、その一本調子の棒讀みが却つて迫眞的に聽くものゝ心を喰ひ入つて來るのが不思議だ、そして、始め何だかまづさうに思はれてならなかつたその棒讀みが、しみ〳〵とした力に變つてくるのに氣付いたのであつた。

◇ ◇

御承知の通りに、映畫にはタイトルといふものがあつて、全然メロドラマに非ざる限り、そのタイトルで充分映畫の筋は觀客にのみ込めるやうになつてゐるのである或場合にはそのタイトルが映畫の動の代りに筋の運びを助成してゐるときさえある。

だが、我國ではこのタイトルの外に、更に解說を付けなければならない事情に立つてゐるので、映畫には必ず別に臺本が發行せられそれを基礎として解說者が適當に解說を試みることになつてゐる。

さらば、解說者には既に與へられた豫備智識があるのであるから、それによつてその映畫をうまくこなして行けばよいことになつてゐるのであるが、其處に聽衆といふものがひかへてゐる（觀客であつて彼等は聽衆でもある）だから、解說に當つていつも聽衆といふ對象につい氣がひかれるので映畫を觀てゐる大衆の耳を解說を聽く大衆としてしまふ傾向がないでもない

この重點が今日の解說者にとつて難解の問題でなからうか。

◇ ◇

棒讀みでさえ、しつかりした伴奏とシンクロナイズしてゐると、迫眞性となつてくる、言葉に飾り氣はない、原稿以外の文字は朗讀しない、それでさえ、そのシーンの情緒は立派に聽いてゐるではないか。大河內傳次郎君がこの吹込をやるまでには、あれもこれもと研究の結果、とう〳〵この棒讀み型をとつたのだと聞いてゐるが、映畫解說の妙諦は、解說者が漫りに臺本以外のヨタを飛ばさぬことゝ觀客を聽衆だと見誤らぬ見識と靜かに映畫に情味を添えるだけの解說だと考へることにある。

◇ ◇

橘高廣氏がトーキー解說についてその危機を救ふ名案を發表してゐるが、サイレント、ピクチユアーにとつても、此の程度の解說方法が或は理想的のものでないかと私は思つてゐる。

願はくば映畫人の研究を促したい。

五十錢いたゞく
權利が彼女にあつた
銀座の傳說でない大連の話
尖端をゆく…(7)

たとへ晝間は主任さんの前で睏さうな顏をして、ペン軸のお尻ばかり嚙ぢつて居ても、宵闇せまれば頭がハツキリして、雨がジヤンジヤン降らうとも浪速町から西廣場へと游ぎ廻らなければ寢床へ入つてから「オヽ、マホメツト樣おゆるし下せ――」と譫言を云ふ夜明し街のシークボーイAの話である。

▽……△

「おテント樣がキラツイて居る内に、自動車や建築場の鐵骨ばかり眺めて歩いたつて、オヨソ新らしい大連はメツからねエツて事よ」

晝間は小春日和、夜はオボロオボロの薄曇りと云つた日の事であつた。

「米國〇〇會社超特作映畫△」と云ふ看板に引かれパンテイケースの底をはたいてムービーホールに入つたAは、青春と、速力と自動車と、摩天樓と、ネオンサインと、ジヤズと、伯父さんの遺產と、機關銃とが構成する、アメリカ映畫の雰圍氣……云ひかへれば青春と戀愛、つまりらぶ・しいんにすつかり醉つてしまつた。そして斷然孤獨の淋しさを感じてしまつたのである。

▽……△

けれど彼の憧憬するマホメツト樣の靈驗はあらたかであつた。館がハネて外へ出た時彼は一人の彼女と仲よくペーブメントの上に步調を揃へて居た。

「お宅は?」

「アラ私が貴方を選つて居るのじやありませんか……何か面白いお話をし乍ら行きませう……婦人公論の樣な低級なお話は嫌よ」

彼女は洋裝で、斷髮で、口唇が花びらの樣で、笑ふと絲切り齒がチラツト見えて……アンド、ソオ、オン……つまり彼女は現代の時代的空氣を完全に呼吸して居る、シークガールなのであつた。ですつかり嬉しくなつてしまつた彼は、オヨソ彼が知つて居る限りのモダニカルな事どもを、魚河岸で鮪を賣る時の樣に並べ立てたのであつた。西廣場から常盤橋まで……

▽……△

老虎灘行きの青電が泣いて消えて行つた。彼はいやでも今度の赤電には乘らなければならなかつた何故なら、彼のバニテーケースはペチヤンコになつて居たからである。常盤橋である。彼は猛然と、英雄的勇氣を振つて云つた。

「僕此處で失禮します」

「アラ、ソオ?」

「ええ、老虎灘ですから……」

「なら…五十錢いただきますわ」

「エ?」

「エヽ、貴方、私をエンヂョイしたでせう、でも私は貴方をエンヂョイしなくツてよ。だから私は五十錢いただく權利があるの、私どなたにでもそうするのよ」

▽……△

「だから大連だつて斷然面白エやネ彼女はまあ/\ステツキガールとでも云ふやつかねだけど/\おいら未だに西廣場から常盤橋まで五十錢ツて勘定がわかんねエのさ……」

そしてこれは斷然銀座の傳說を飜案したものじやありません。

家賃値下げの聲に
大家主の意嚮は?

「家賃を値下せよ」とのスローガンは今や緊縮の怒濤の渦に合流して全國民の叫びとなつた、市民倶樂部の家賃値下げ要求の市民大會は斯る一般市民の叫びを代表せんとしてゐるものであるが、果して其の對照となる家主はこれに應ずるであらうか――市內貸家主數は民政署の調査に據れば約三千八百餘人であるが、內鴻業公司、朝鮮銀行、滿洲銀行、正隆銀行等の金融業者及び満竹松、小澤太兵衞、相生由太郎、井藤榮氏等個人を加へ五千餘人で全貸家數の三分の一近くを有してゐるのである、而も其他の小家主も多くは金融業者より抵當擔保として拘束を受けてゐるのであるから實際に於ては其値下要求の成否は是等少數の銀行大家主の諾否に懸つてゐると觀ていい。

大勢順應で値下げか
鴻業公司談

家賃値下問題を引つ提て二、三市內大家主を訪へば山縣通り大倉ビル內鴻業公司池田氏は語る

目下堀專務は內地に居て私では何とも申し上げられませんが私共では今約七百戶家賃の上り一萬七千圓許りあり今日の氣勢がさうなれば孰れ一、二割の値下は止むを得ないかと思ひます、併し家賃は下げる銀行からの金利は依然として下らずとあつては、私共家主の立場としては甚だ苦しいのですが、來月上旬堀專務が歸連の後具體的決定をみるでせう

供給不足で値下不要
正隆銀行談

大家主の一人正隆銀行では山本營業部長が語る

私共は月約一萬九千圓の家賃が上りますが大部分は委託管理のもので自分勝手にはなりません併し要するに是も需要供給の關係に由つて價格の決定するもので目下の家屋の拂底の折柄特に下げると言つても高くても貸して呉れと言ふ人があれば止むを得ないぢやありませんか

値下せず儲からぬ
滿洲銀行談

滿洲銀行佐藤支配人は語る

私のとこでは家屋約六百家賃一萬二千圓許りありますが家賃滯納が多くて又其利廻から言つても時價に見積つて七分弱しかありません、そんなに儲かるもので無く家賃引下に就いては考へて居りません

鐵條網で嚴重警戒
高知市の騷ぎ

【高知十九日發電】十八日縣會議事堂に押掛け警官隊と衝突し双方數名の負傷者を出した高知縣下の底曳網反對漁民一萬は同夜市內の寺院に分宿し十九日は早朝より柳原公園に集合し縣當局、水產會賴むに足らずと攻擊氣勢を揚げ形勢不穩なので縣警察部では警戒を嚴重にし議事堂入口に鐵條網を張り萬一の際消防隊、在鄉軍人などの出動を求むる準備を整へてゐるが柳原の集合地では私服警官が群衆に混入してゐるのを發見され鐵拳の雨を降らされ新聞記者も刑事と間違へられて毆打負傷させられた者あり物凄き賊態を擧げ雲行は非常に憂慮すべきものがある

獨船の武器問題
各關係者の協議纏らず
再び外務省へ請訓

リツクマース號が積載してゐた百八十噸と云ふ多量の武器の處分については既報の如く十九日午後三時より水上署二階會議室において關東廳より三浦外事課長、和田保安課長、海關より北代關長、ドイツ側よりはドイツ領事デルクス氏リ號船長ヘルムス氏、扱店ホルスタイン商會代表ニツチ氏この外寺田水上署長、脇山保安主任、森繹生等一堂に會してこれが合法的解決法につき協議したが結局五時に至るも協議纏まらず再び外務省よりの回訓を待つて更に適當な辨法を講ずる事となつたが、その模樣につき寺田水上署長は語る

今日解決させようと思つたが三方の云ひ分が區々なので今一度當方では外務省の指令を待つ事にした、船側ではやかましく云ふなら本國に持ち歸つても好いと云ふし海關では南京政府よりそのまゝ同船の出港を許可せず出港許可證を與えざる方針であると云ふから何れにしても困つたもので一方當方では揚荷は最初の聲明の如く絕對させない方針でゐる

職業に醒む支那の若い女性
やがてタイピストたるべく
專心修業の雄々しさ

◇…從來深窓の中に隱れ決して外へも出なかつた中國婦人も時代の流れに押されて或は女事務員に或は自動車運轉手にと生存鬪爭場裡に雄々しくも活動する姿を見受ける樣になつた、市內山縣通り日本タイプライター會社タイピスト養成所にも二人のうら若い中國女性が將來タイピストとして活動すべく目下熱心にタイプライターを練習してゐるが、これまた正に時代の

◇…尖端を切る一つでなくてなんだらう――二人は市內秋月町二號玉琴(一七)及び市外西山會西山屯段翠鳳(一七)といひそれ/\本年伏見臺及び土佐町公學堂を優等の成績で出たお孃さん等だ、先月中旬より土佐町公學堂長板櫃氏の推薦で來たもので、二人とも將來社會に出て働いてみたいとなか/\健氣な決心だ、なほ同所には先般も

◇…女性營口公安局より五人の中國女性が派遣されタイプライターを習得して行つたと【寫眞は熱心に練習のところをパチリ】

『緊縮は伸びる日本の旗章』
緊縮標語入賞者發表

【東京十九日發電】內務省社會局で懸賞募集中の公私經濟緊縮に關する標語は十月二十日を以て締切られ之が、應募者は內地は固より朝鮮臺灣樺太よりも集り總數五萬四千三百餘句に達し十一月十九日吉田社會局長官初め五名で愼重審查の結果左の如く審查決定した

▲一等
緊縮は伸びる日本の旗章　高橋正一

▲二等
渦卷く國難乘切る緊縮　明治の船來昭和の國產　今は緊縮時勢に倣へ

▲三等
伸びよ日本緊れ國民　云ふより行へ今日より節約　締めよ心と財布の紐を勝てよ平和の戰に　緊めた生計に伸び行く日本

佐竹三吾氏の取調べ峻烈

【東京二十日發電】佐竹三吾氏の取調べは石鄕岡檢事に依り午前八時四十分から開始された、佐竹氏は案外平然と構へてゐるが同檢事は久須美氏の自白をつきつけて久須美氏の撒いた百餘萬圓の行方と其の間重要なる役割をした佐竹氏の行動につき微細に追窮し、時に現某閣僚が氏の手を經て巨額の金を納めた點につき嚴重取調べをなした模樣である

シヤンと締めたよ緊縮手綱醒く日本に馳せる駒

久須美氏は釋放す
檢事局首腦部會議で決定

【東京二十日發電】檢事總長代理矢追大審院檢事、塩野檢事正、松坂檢事の檢事局首腦部會議は二時間に亘つて凝議午後一時終了した、協議內容は秘密にされてゐるが越後鐵道疑獄に關し久須美氏は結局起訴保留のまゝ釋放となる模樣で從つて佐竹三吾氏も單に取調のみで歸宅を許される模樣となつた

井出氏歸宅を許す

【東京二十日發電】井出繁三郎氏は十一時五十分歸宅を許された

全滿男子籃球選手權大會
廿三日大連兩中學コートで
參加八チームに達す

滿洲體育協會主催の全滿男子籠球選手權大會は來る二十三日午前九時より大連一中、二中兩校屋內コートに於いて開始されるが、近く東北、馮庸、南開の三支那大學の來征を前にして漸く籠球の天下となつた際とて各チームとも非常な猛練習を積んでゐる事なれば定めし白熱戰を演ずるであらう、參加チームは昨年の優勝校南滿工專はじめ滿鐵、鞍山中學A、B組、大連一中、大連二中、大連商業、YMCAの八チームで組合せは次の如くである、因に入場無料

▲午前九時より大連二中對南滿工專(審判)黑田、小池▲午前十時二十分より鞍山中學A對YMCA(審判)小池、大井▲正午より准優勝戰(以上大連二中コート)▲午前九時より滿鐵對大連商業(審判)宮畑、阿山▲午前十時二十分より大連一中對鞍山中學B(審判)原田、角田▲正午より准優勝戰(以上大連一中コート)▲優勝戰午後二時三十分より大連二中コートにて

山梨前總督
きのふ午後も引續き
訊問を受く

【東京二十日發電】午前中豫審廷で秋山豫審判事から取調べを受けた山梨半造氏は、正午一先づ豫審廷の取調を終へ休憩を許され午後一時より更に北條檢事の訊問を受けてゐる

國際運動場
來春匆々着手

【奉天特電二十日發】奉天國際運動場設置に關し敷地實地調査のため十九日朝滿鐵本社より長谷川土木課長ほか三名それに獸部平太氏阿部土地係等も來奉し地方事務所會議室に於て太田所長、河村社會主事、木谷地方委員、齋藤教授その他關係者と共に打合せをなし午後實地調査を行つたが、場所は豫定の千代田公園南側敷地二萬八千坪で野球、庭球、トラック、フィールド等を主に、その他は兒童遊園、倶樂部等で多季のスケートリンクも準備されるが、豫算の關係で全部理想通りに實現されないため今回打合せの結果、小さくとも充實したものを作り漸次擴張する計畫をとり來春早々着工することに決定した

賣藥違反檢擧

大連千歲町三四無職手代木文三郎(三二)は內地より痔の藥一千圓分を仕入れ、來連の上その筋の許可なく店員森谷佐右衞門(二〇)をして「萬病一切藥不思議な痔の藥」と稱し市內各方面に亘り行商してゐた處を山手町派出所詰新名巡査に取り押へられ十九日大連署より賣藥取締規則違反として手代木は科料十圓、森谷は三圓の即決處分に處せられた

森島汽船坐礁
鶴見港口にて

【橫濱十九日發電】神戶森島汽船タイジル丸(一九二四噸)は日清製粉より小麥粉七萬七千俵を積み取り營口に向け十八日午後五時半鶴見港を出帆の際、港口の淺瀨に乘り上げて坐礁遂に積荷を減らして十九日夕刻滿潮時に離礁を試みる筈であるが今のところ損害程度は不明である

機關車接觸す

廿日午前四時埠頭東鄉橋附近上り解結所において埠頭より大連驛に向つて七番線を驀進してゐた一三〇七五號機關車と大連驛より埠頭に向つて進行中の二一九號機關車が突然接觸、何れも速力を沮めてゐた事とて双方ともに損傷甚大の見込で直ちに埠頭車庫において解體中であるが、目下判明してゐる損害高三千圓程度で乘組機關士等の生命には異狀なしと

嶺前自警團年末警戒

嶺前自警團では役員會を開き年末に於ける嶺前三區內の警戒事業に關する打合せ協議會を開いた結果、來る十二月一日より巡視警戒を實施することとなつたと

乃木町のボヤ

二十日午後零時十五分頃市內乃木町二番地大連驛長鐮田正暉方風呂場貯炭場より發火し屋根裏約一坪を燒きしも消防隊の出動で間もなく鎭火した、損害約五圓、原因は家人不在中で不明取調中

けふのラヂオ

昭和四年十一月廿一日(木曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔株式、各地相場)
自午後零時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、宗敎講座　佛敎の信仰生活　西本願寺　進藤壽海
三、長唄　筑摩川　唄、三味線杵屋榮多賀
四、尺八　寒砧　都山流　森崎主山
五、放送(寫詞劇)河內山玄關　田代饗二、東島
六、支那唱　五家披　唱、劉金順
七、師付王振泉
八、料理獻立、天氣予報
九、ラヂオ體操

◎買物ニユース

▲磐城町滿壽屋モスリン店では廿日より廿二日迄モスリンの齋尺特價大賣出しをして居る

▲磐城町三井呉服店では廿二日より廿八日までゑびす祭り正月衣裳調度品大賣出しをする

▲京都神山呉服店出張所は廿一日より廿七日まで磐城町東亞物產館樓上にて大破格均一大賣出をする

▲浪速町柳本呉服店では廿日より連鎖商店へ移轉の爲め全商品の大投賣をする

▲但馬町の鈴木京染呉服店は廿三日より廿七日まで思ひ切つた破天荒の多物大賣出しを斷行する由

▲浪速町洪來盛支那呉服店では二十三日より廿九日まで年一回の全店を擧つて藏ざらへの大賣出しをする

▲磐城町田中屋呉服店は廿一日より廿五日まで多物全商品大投賣をすると

▲大山通り三越では廿四日まで同店特選染織逸品會催し銘仙小紋モス特價提供尚二十二日より廿七日までマーケツト特別賣出もする

▲浪速町丸三呉服店では廿一日より特價品大賣出をすると

●づつうに――ノーシン●

愛慾の窓 (164)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

狂瀾(一四)

來輔は卓から顏を起したが、そこにてる子の醉ひに青ざめた顏を見出すと、苦々しげに舌打をして手を振つてみせた。

「……何をしに來たんだ?僕はもう少しこゝに獨りでぢつとしてゐなけりやならないんだ!君は向ふに――奧さんのところにゐるがいゝんだ!」

「あら、そんな風に邪慳な云方をするもんぢやあなくつてよ!わたし、もう充分御馳走になつてしまつたの……」と、てる子はふらふらした步調で一隅の長椅子の側に寄ると、崩れるやうにどかりと腰をおろした「……小森さん!あなたの奧さまはほんとうにおやさしい方なのね。あんな方をいぢめちや罰があたるわ!苦めちやあ勿體ないわ!わたし、だからね苦くて堪らなかつたけれど、とうたうあなたとの昔の關係、隱して隱しおほせたのはいゝけど、だんだん心が責められてきて、ゐたゝまれなくなつたのよ……だからわたし、わざと卑しい女らしく、お酒もたんと頂いたのよ……で、すつかり醉つてしまひましたの……でも、あなたと二人切りでかうしてゐると、メリイ・ダンスホールの昔が思ひ出されるわ」

「……しようのない女だな!しかしお前までが草野の證人を買つて出たとは、少々意外だつたね。お前はメリイ・ダンスホール時代から、草野と馴染だつたんだらう?」

來輔はてる子の前に立ちながら嘲笑的な調子で云つた。

「いゝえ!知らなかつたわ!知り合つたのは最近よ、ホテル・ヴイナスの地下室のホールへあの人があの晩醉つて落こつて來ただけさあ……メリイ・ダンスホールへあの人と來たことなんか、あつたの?」

てる子は額に紊れてゐる捲毛を掻き上げながら、醉ひにとろんとなつた眸で、來輔の顏を見上げた。

「……一二度おれはメリイ・ダンスホールで草野の顏を見たおぼえがある」

「さういへば……わたしもあの頃に一度ぐらゐあの人と躍つたこともあつたかも知れない……けど、一度や、二度相手になつたお客の顏なんか、いつまでもおぼえてゐられるもんぢやアないわ……でも、若あの人、メリイ・ダンスホール時代からの知り合ひだつたとすりや、因縁があるんだわね。だけど、わたしなんかがなまじ證人に飛出したりしたせゐで、よけいあの人の立場を不利益にしたとしたら……いゝえ!確にさうなんだわ!あゝ、わたしみたいな女もう世の中の廢れもので、邪魔もので……」

「……それも自業自得といふものさ!おれだつてお前のためには隨分ひどい目に會つてゐる!お前はおれから攫つた手切金で、赤ん坊を育てながら、地道に暮してゐることゝ思つてゐたんだが……それもおれの見込違ひさ!お前はそんな神妙な女ぢやなかつたんだ!ホテル、ヴイナスの淫賣ダンサアにまでおちぶれて……一體、赤ン坊は何うしたんだ?」

「……赤ン坊ですつて?あゝ、赤ン坊のことなんか訊かないで…」

急にてる子は涙聲になつて叫んだ。

「……何處かへくれてやつたのか?金を取つてしまへば、後は足手纏ひだらうからな……お前のやりさうな女のしさうなことさ!」

「……赤ン坊は……生れるとすぐ死んじまつたんですわ!お金は…マダムがみんな勝手にあなたから取つたんだわ、わたし、ちつとも知らなかつたのよ!わたしに內證であなたから手切金だの何だのつて強請つたんだわ……だから、わたし、重いお產の後、まだふらふらした身體を、ホテル、ヴイナスへ賣り込まなけりやあ、その日のお米もすゝれない慘めな境遇に落ちてしまつたんです……でも、みんなわたしが馬鹿だつたのさ!あなたには欺される、マダムには喰物にされる……擧句の果は、誰にも相手にされない淫賣女さ……」

てる子は涙の一杯になつた眼でぼんやり宙の一點を眺めてゐたが

「……愚痴をこぼしたつてはじまらないわね、小森さん!ではそろそろおいとまするわ」

さう云ひながらふらふらと長椅子から起ち上つた。が、蹌踉と蹣りない步調である。

新刊紹介

▲H米大學學窓 コロンビア大學日本人學友協會發行

▲滿洲建築協會雜誌(第九卷第十號)定價金六十錢滿洲建築協會發行

▲明德論壇(十一月號)定價金十錢、東京市芝區田村町六十番地明德出版部發行

▲無線電話(十一月號)定價金五十錢東京市日本橋區本石町三丁目二十五番地日本無線電話普及會發行

▲植民(十一月號)新渡航法に就て解說してある(定價金五十錢)東京市麴町區下六番町九〇日本植民通信社發行)

▲大連商工會議所統計年報(下編)定價金一圓、大連市敷島町大連商工會議所發行

▲素空山縣公傳(德富猪一郎氏編述)前遞信大臣前朝鮮總督府政務總監前關東長官故山縣伊三郎公の傳記でその功業を記述すると共に公の人格を寫しその日常を敍して遺憾なし、昭和三年三月起稿本年三月約一ケ年を費して脫稿したもので八百頁に近き大册、寫眞遺墨等多數挿入しあり、今や世はせち辛くなり公の如き大人の襟度を有する者を見出し難き時本書を繙いたならば學ぶべき處が少くないであらう(非賣品、東京市麴町區丸の內ビル中央朝鮮協會內、山縣公爵傳記編纂會發行)

▲川柳きやり(十一月號)定價金廿五錢、東京市四谷區寺町六番地川柳きやり吟社發行

▲向上(十一月號)定價金二十五錢、東京市牛込區若松町八十二番地土上發行所發行

▲國際智識(第九卷第十一號)田川大吉郎氏の「第二軍縮會議前記」其他石丸藤太、藤澤親雄、橫田喜三郎、山川三良、長野朗西川榮久、斉藤眞一、吉松虎雄諸氏の寄稿あり(定價金四十錢東京市麴町區丸の內二の一二國際聯盟協會發行)

▲職業紹介年報(昭和三年)非賣品、東京丸の內中央職業紹介事務局發行

▲海友(十一月號)定價金三十錢大連寺內通三大連海務協會發行